

保育サービス利用者アンケート

報 告 書

目 次

I 調査の概要	1
1 調査目的	3
2 調査設計	3
3 回収結果	3
4 報告書の見方	3
5 調査回答者の特性	4
II 調査結果の詳細	7
1 保育状況	9
(1) 年齢	9
(2) 子どもの総数と末子の年齢	10
(3) 子どもの保育施設	11
(4) 保育日・保育時間	13
(5) 主な保育先以外の保育場所	17
(6) 主な保育先以外の保育日・保育時間	20
(7) 入園待機の経験	23
(8) 志望順位	25
(9) 申込み経験のある施設	27
(10) 保育施設の利用理由	29
(11) 保育サービスの状況	31
(12) 現在の施設の満足度	44
(13) 他の施設の利用経験	52
(14) 過去に利用した施設	53
(15) 最も良かった施設	55
2 保護者の状況、保育に関する考え方	56
(1) 保育施設の利用理由	56
(2) 申込み時の情報源	57
(3) 主な育児者の状況別保育先	58
(4) 子育て支援策の有効性	59
(5) 保育施設増設時の主体	62
(6) 保育に対する考え方	64
(7) 保育施設の認知度	70

3	両親の就労状況	71
(1)	就労形態	71
(2)	就労状況	73
①	一週間の就労日数	73
②	勤務時間（定時）	75
③	残業の時間と回数	77
④	土曜日の勤務状況	79
⑤	日曜・祭日の勤務状況	82
⑥	年末の勤務状況	85
⑦	就労の動機	88
⑧	育児休業制度の有無	92
⑨	育児休業取得の有無	94
⑩	育児時短制度の有無	96
(3)	出産後の仕事再開時と現在の保育先との一致	98
(4)	仕事再開時の保育先	99
III	自由回答	101
IV	質問と回答（調査票）	113

I 調査の概要

1 調査目的

この調査は、世田谷区子ども計画の後期計画策定にあたり、区内保育サービス利用者の保育ニーズ、サービス利用状況、雇用状況等を把握し、もって、今後の保育施策等の計画的確保に資することを目的とする。

2 調査設計

- (1) 調査地域 世田谷区全域
- (2) 調査対象 世田谷区在住の保育サービス利用者
- (3) 標本数 3,000 人
- (4) 抽出方法 認可保育園、保育室、認証保育所、認定こども園（保育園枠のみ）、無認可保育施設…年齢別施設別無作為抽出
保育ママ…利用者全員
- (5) 調査方法 施設から対象者へ直接手渡し、郵送回収
- (6) 調査時期 平成 20 年 10 月 17 日～11 月 10 日
- (7) 調査実施 世田谷区
- (8) 集計・分析 (株)流通システム研究センター

3 回収結果

- (1) 有効回収数 2,042 人 (68.1%)
- (2) 施設別回収数

施設名	配布数	回収数	回収率(%)
区立保育園	1,530 (1,666)	1,070 (1,252)	69.9 (75.2)
私立保育園 (認定こども園含む)	750 (443)	495 (366)	66.0 (82.6)
うち認定こども園		13 (—)	
保育室	200 (542)	151 (250)	75.5 (46.1)
保育ママ	116 (154)	73 (88)	62.9 (57.1)
認証保育所	300 (133)	210 (125)	70.0 (94.0)
無認可保育施設	104 (62)	23 (23)	22.1 (37.1)
その他・不明	— (—)	20 (8)	— (—)
合計	3,000 (3,000)	2,042 (2,112)	68.1 (70.4)

注：() 内は平成 15 年度調査。なお、平成 15 年度調査の「私立保育園」には「認定こども園」は含まれていない。

4 報告書の見方

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

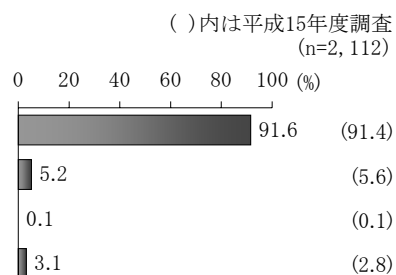
- ① 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が 100%にならないことがある。
- ② 基数となるべき実数は n として掲載した。その比率は件数を 100%として算出した。
- ③ 1 人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が 100%を上回ることがある。

- ④ 図表・本文では、スペースの都合等により回答選択肢の語句を省略して表記している場合がある。
- ⑤ 図表のうち、罫線で囲んだものは全体集計（単純集計）の結果であることを示す。
- ⑥ 前回調査（平成15年度）との比較分析は、質問内容および質問対象者が今回と同じ項目について行っている。
- ⑦ クロス集計の図表では、分析軸の特徴をより明確に出せるよう、分析軸のカテゴリー項目のうち「その他」、「無回答」を掲載していない。
- ⑧ サンプル数が少なくなるほどデータの正確さを保証するのは困難である。したがって、クロス集計結果のうちサンプル数（n）が20未満のカテゴリー項目については参考として掲載し、数値をあげた具体的なコメントを行っていない。また、サンプル数（n）が10未満の項目はグラフも掲載していない。
- ⑨ 就労形態で設問を作成したため、保護者の病気や介護の要件で保育施設に入所している場合、「無職（もっぱら家事を行っている）」に分類されている。
- ⑩ なお、認定こども園、無認可保育施設はサンプル数が少ないため、アンケート結果の客観性に欠ける面がある。さらに、認定こども園については保育園利用者からのみの抽出のため、施設全体の結果を反映しているものではない。

5 調査回答者の特性

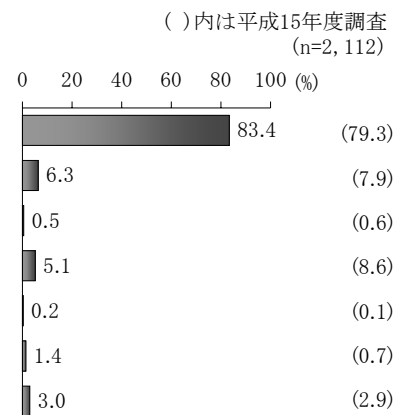
(1) 記入者

	基 数	構成比 (%)
1 母親	1,870	91.6
2 父親	106	5.2
3 その他の保護者	2	0.1
(無回答)	64	3.1
全 体	2,042	100.0



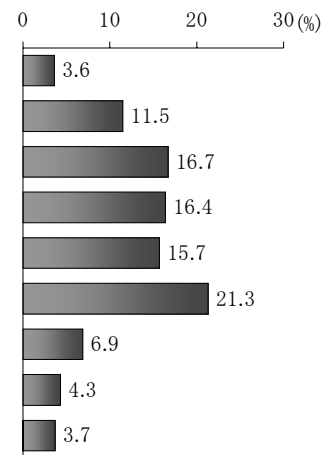
(2) 家族構成

	基 数	構成比 (%)
1 両親と子ども	1,704	83.4
2 母親と子ども	129	6.3
3 父親と子ども	11	0.5
4 親と子どもと祖父母	104	5.1
5 祖父母と孫	4	0.2
6 その他	28	1.4
(無回答)	62	3.0
全 体	2,042	100.0



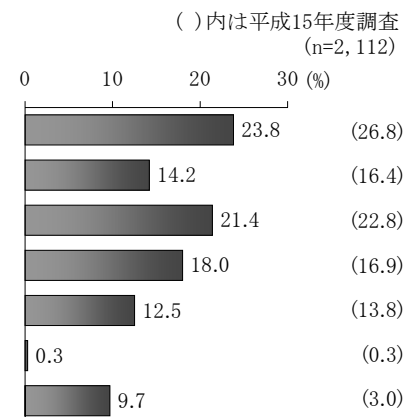
(3) 世帯年収（税込）

	基 数	構成比 (%)
1 200 万円未満	74	3.6
2 200 万円以上～400 万円未満	234	11.5
3 400 万円以上～600 万円未満	341	16.7
4 600 万円以上～800 万円未満	334	16.4
5 800 万円以上～1,000 万円未満	321	15.7
6 1,000 万円以上～1,500 万円未満	434	21.3
7 1,500 万円以上～2,000 万円未満	141	6.9
8 2,000 万円以上	87	4.3
(無回答)	76	3.7
全 体	2,042	100.0



(4) お住まいの地域

	基 数	構成比 (%)
1 世田谷地域	487	23.8
2 北沢地域	289	14.2
3 玉川地域	438	21.4
4 砧地域	367	18.0
5 烏山地域	255	12.5
6 現在、世田谷区には住んでいない	7	0.3
(無回答)	199	9.7
全 体	2,042	100.0



Ⅱ 調査結果の詳細

1 保育状況

(1) 年齢

◇「3歳」未満の低年齢児が5割以上

問1 封筒のあて名のお子さんの年齢は、平成20年4月1日現在で何歳ですか。(○は1つだけ)

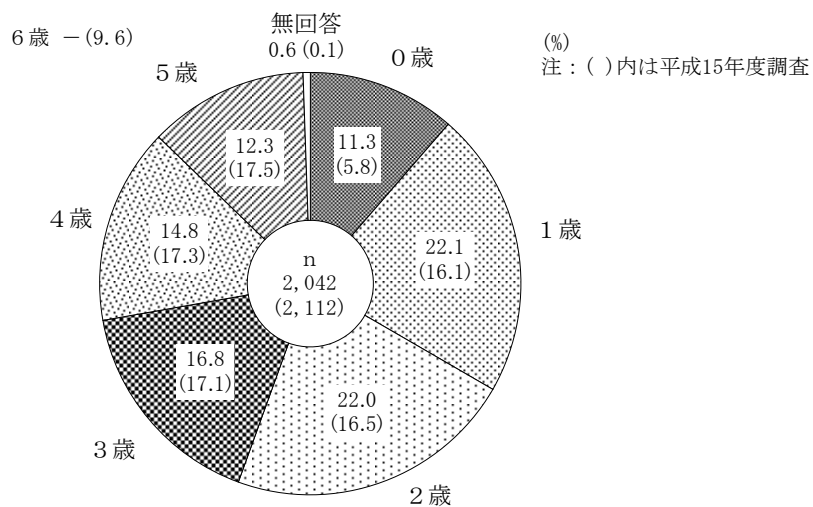
: 全体 :

調査対象の子どもの年齢は、「0歳」(11.3%)、「1歳」(22.1%)、「2歳」(22.0%)、「3歳」(16.8%)、「4歳」(14.8%)、「5歳」(12.3%)となっており、「0歳」から「2歳」までの子どもが55.4%と5割以上を占めている。(図表1-1)

* 前回調査との比較

前回調査と今回の調査では、子どもの年齢の基準月日が異なっている。前回の調査では、11月1日現在での年齢を質問していることから、「6歳」という回答が9.6%含まれている一方、「0歳」は5.8%と今回の約2分の1であった。「0歳」から「3歳」までの合計は55.5%であり、今回調査の「0歳」から「2歳」までとほぼ同じ割合となる。

<図表1-1> 子どもの年齢



(2) 子どもの総数と末子の年齢

◇子どもの総数は「2人」以下が9割、末子は「0歳」児が約2割

問2 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また2人以上いる場合は、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

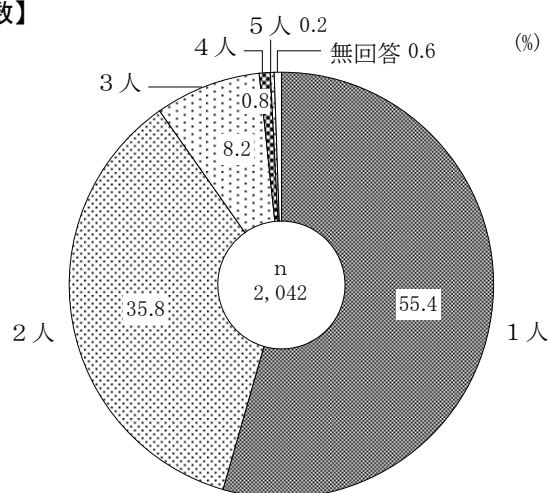
: 全体 :

子どもの総数を聞いたところ、「1人」(55.4%)が最も多く、「2人」(35.8%)との合計で全体の約9割を占めている。(図表1-2)

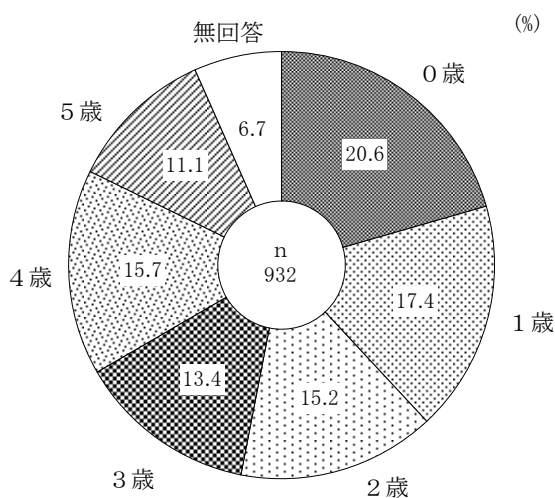
また、子どもが2人以上いる人に対して末子の年齢を聞いたところ、「0歳」(20.6%)が最も多く、次いで「1歳」(17.4%)、「4歳」(15.7%)、「2歳」(15.2%)と続いている。

<図表1-2>子どもの総数と末子の年齢

【子どもの総数】



【末子の年齢】



(3) 子どもの保育施設

◇「区立保育園」「私立保育園」の2施設で全体の4分の3

問3 封筒のあて名のお子さんを、どこに預けていますか。(○は1つだけ)

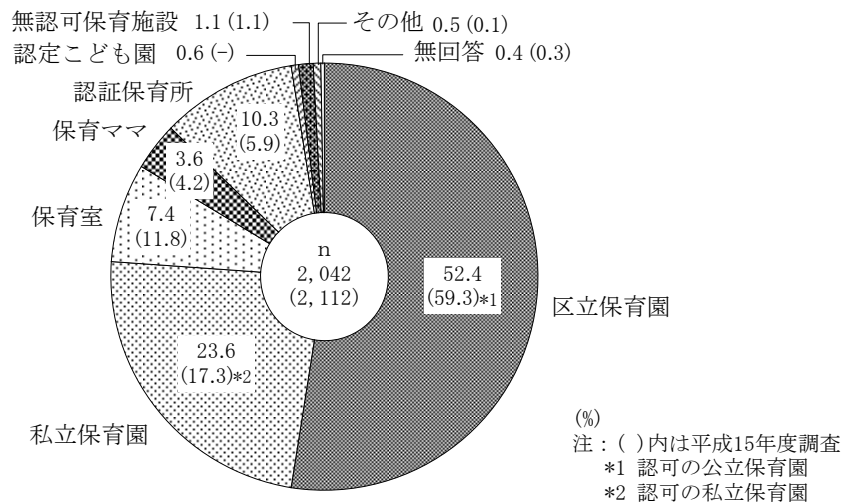
: 全体 :

現在利用している保育施設を聞いたところ、「区立保育園」(52.4%)が最も多く、次いで「私立保育園」(23.6%)が多い。この2つの施設(認可保育所)の利用者が76.0%と全体のほぼ4分の3を占めている。続いて、「認証保育所」(10.3%)、「保育室」(7.4%)、「保育ママ」(3.6%)、「無認可保育施設」(1.1%)の順となっており、「認定こども園」(0.6%)が最も少ない。(図表1-3)

*前回調査との比較

区立保育園の民営化、認証保育所の大幅な整備増を踏まえ各施設ごとのアンケート配布数を変更した。よって、前回の調査と比較すると、「区立保育園」が前回より6.9ポイント減少、「私立保育園」が逆に6.3ポイント増加した。また、「保育室」、「保育ママ」がそれぞれ前回より減少し、「認証保育所」は前回より4.4ポイント増加している。

<図表1-3>子どもの保育施設(単一回答) / 全体



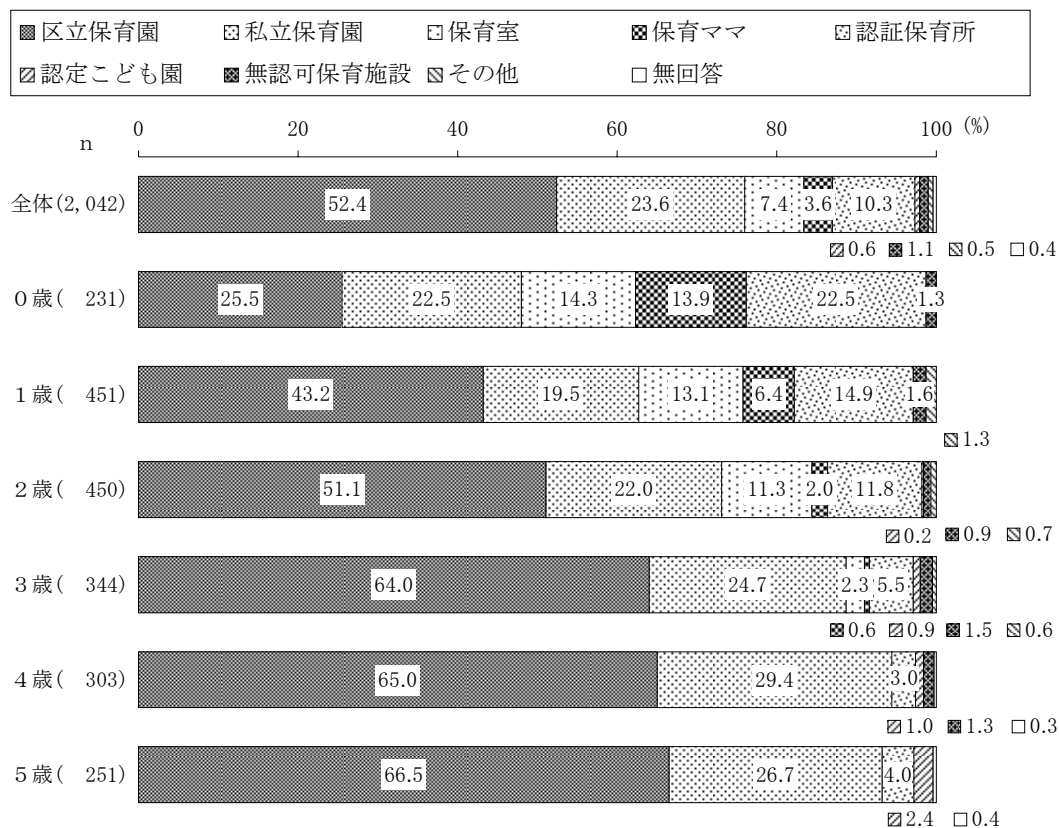
：子どもの年齢別にみた保育施設：

「区立保育園」と「私立保育園」では年齢が上がるにしたがって高くなっている。一方、「保育室」「保育ママ」は年齢が低いほど高い割合を示しており、施設の受け入れ年齢（2歳児以下）をほぼ反映していると言える。（図表1-4）

* 前回調査との比較

年齢の調査対象月が異なるため単純には比較できないが、おおむね今回と同様の傾向がみられた。

<図表1-4> 子どもの保育施設（単一回答）／子どもの年齢別



(4) 保育日・保育時間

◇「週5日以上」利用が9割台前半、利用時間は「9時間01分～10時間00分」が2割台後半

問4 封筒のあて名のお子さんを、週に何日、どれくらいの時間預けていますか。頻度と時間それぞれにお答えください。

(午前1時は01時、午後1時は13時と、24時間制でご記入ください。)

: 全体 :

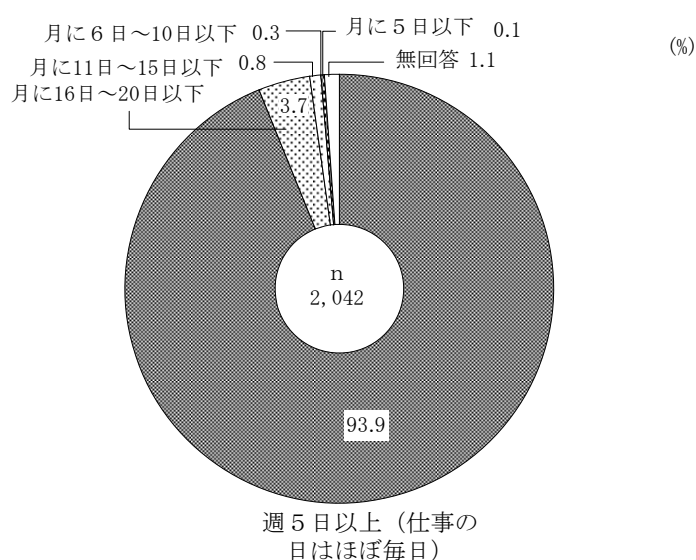
(利用頻度について)

保育施設の利用頻度は、9割以上が「週5日以上」(93.9%)と回答しており、仕事の日ほぼ毎日利用している。(図表1-5)

(利用時間について)

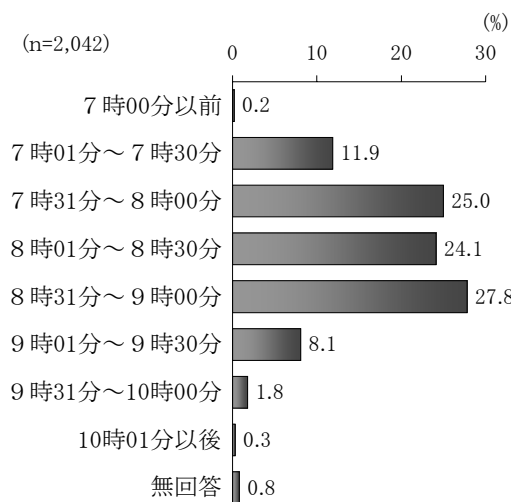
利用時間の回答を30分ごとに区切ってみると、開始時間は、“7時31分～9時00分”の時間帯で全体の76.9%を占めている。終了時間は、開始時間より分散してはいるが「17時31分～18時00分」(26.5%)がピークであり、全体の82.3%がその前後1時間の時間帯となっている。利用時間数は、「9時間01分～10時間00分」が最も多く、28.8%となっている。(図表1-6)

<図表1-5> 利用頻度 (単一回答) / 全体

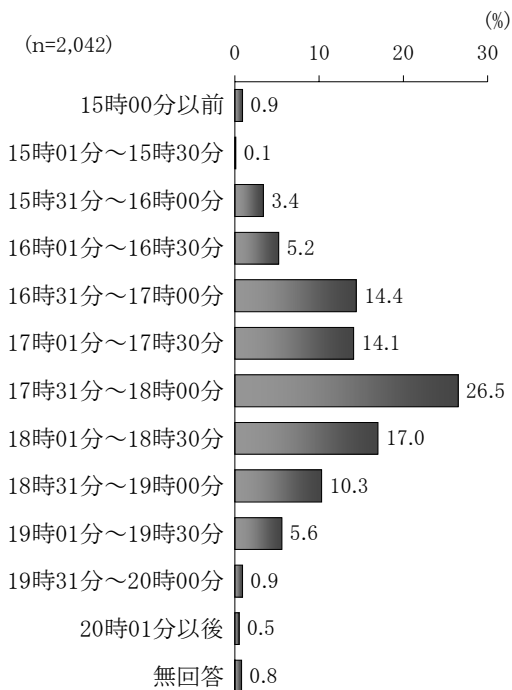


< 図表 1 - 6 > 利用時間 / 全体

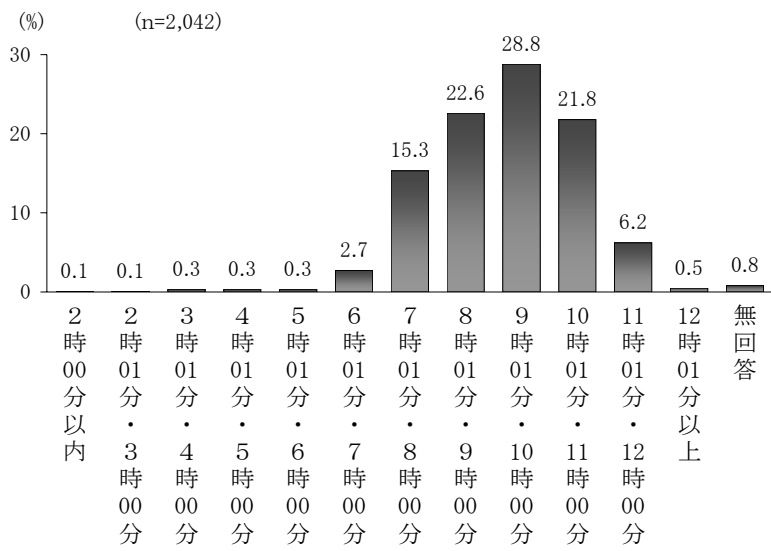
【利用開始時間】



【利用終了時間】



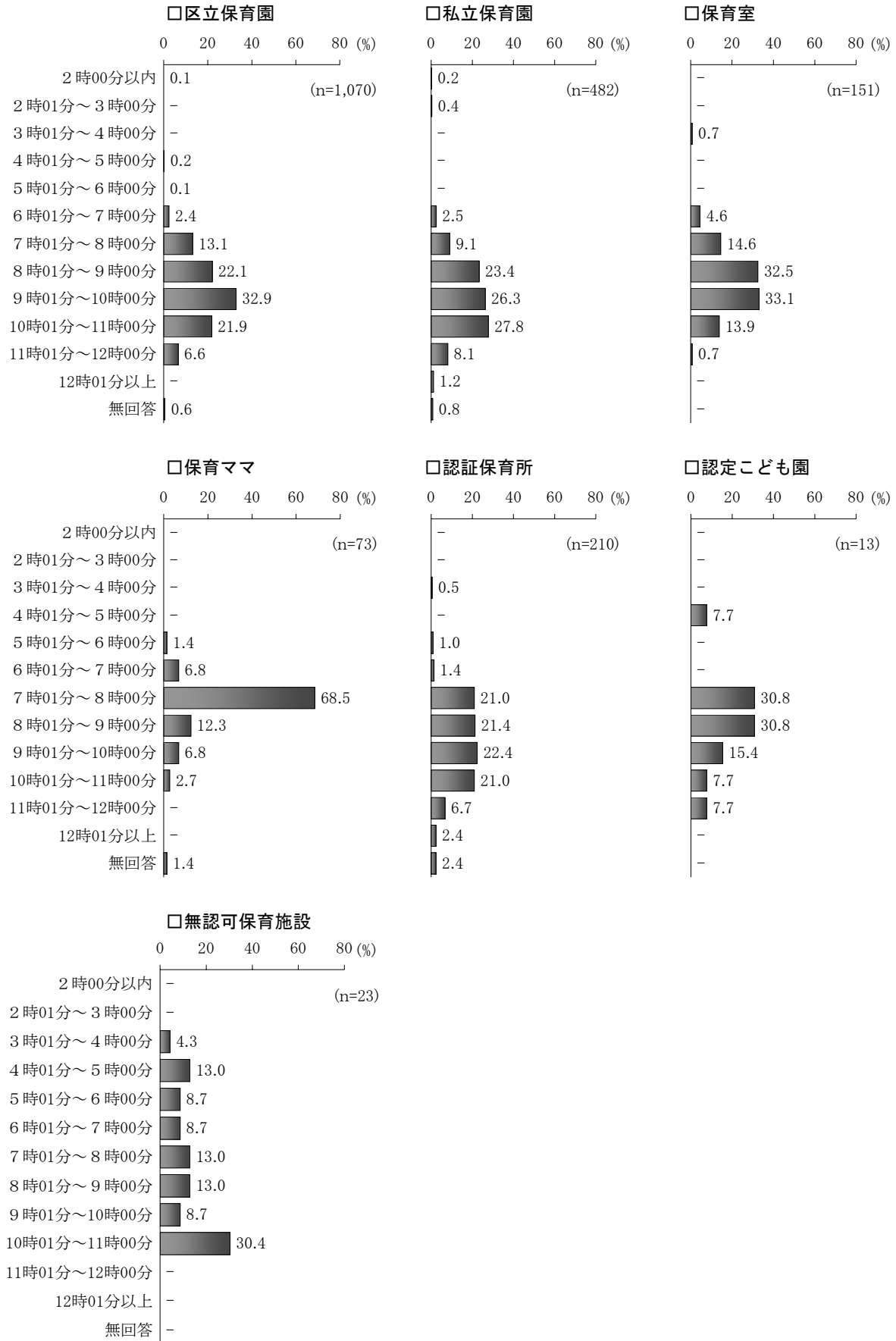
【利用時間数】



：子どもの保育施設別にみた利用時間数：

区立保育園、私立保育園、保育室、認証保育所では全体集計とほぼ同様、「9時間 01 分～10 時間 00 分」前後が多い。保育ママでは「7 時間 01 分～8 時間 00 分」(68.5%) が、また無認可保育施設では「10 時間 01 分～11 時間 00 分」(30.4%) が特に多くなっている。(図表 1 - 7)

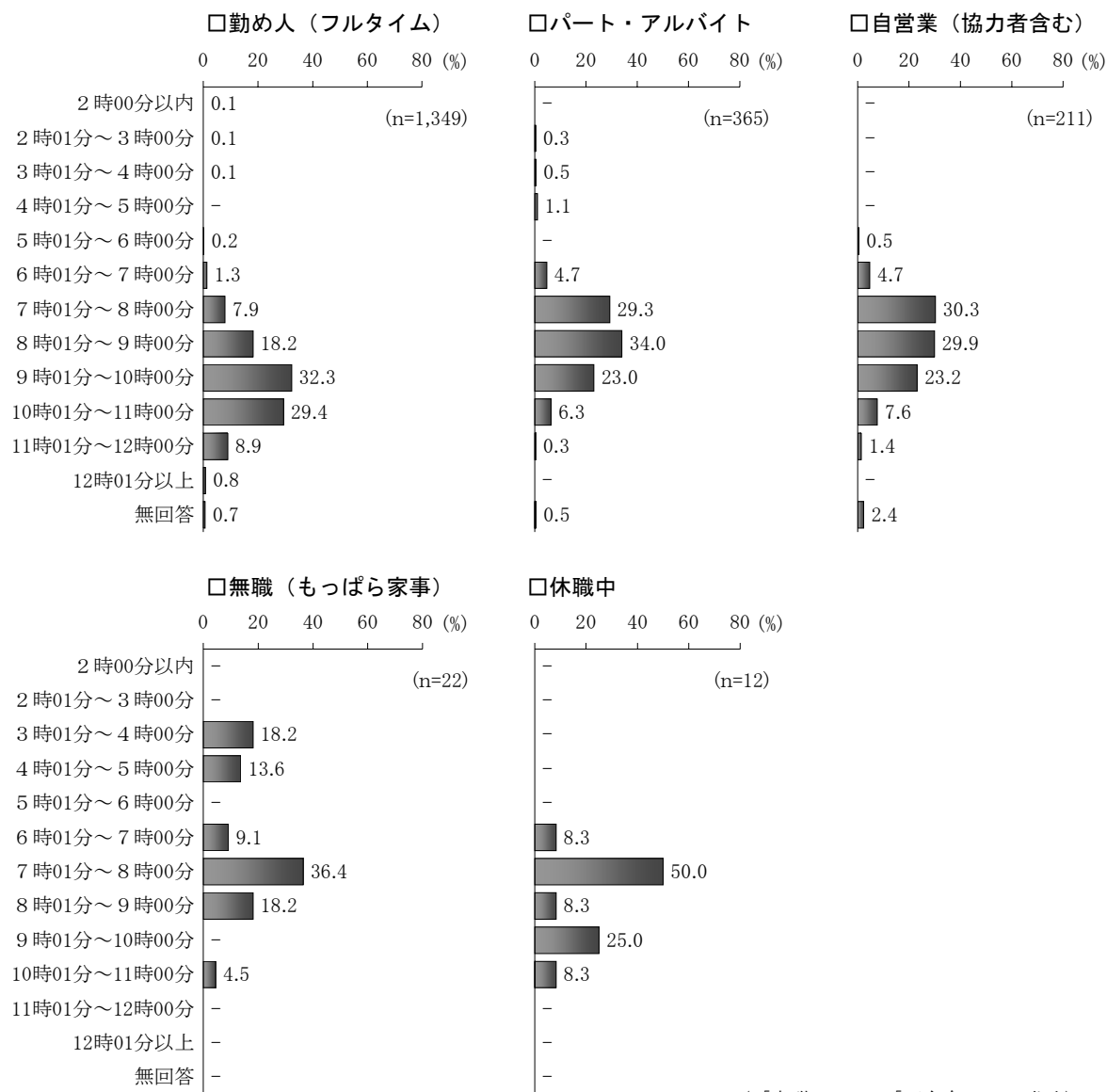
<図表 1 - 7> 利用時間数／子どもの保育施設別



：母親の就労形態別にみた利用時間数：

勤め人（フルタイム）では、全体集計と同様、「9時間01分～10時間00分」（32.3%）が最も多いが、「10時間01分～11時間00分」の利用も3割近くある。パート・アルバイトでは、それよりやや短い「8時間01分～9時間00分」（34.0%）が最も多い。（図表1－8）

<図表1－8> 利用時間数／母親の就労形態別



（「内職」 n=4、「不存在」 n=6 省略）

(5) 主な保育先以外の保育場所

◇二重保育をしている人は2割弱、前回調査より減少

問5 現在入園している保育施設で預けた時間後（又は預ける時間前）に、封筒のあて名のお子さんを預けていますか。（主なものに○を1つだけ）

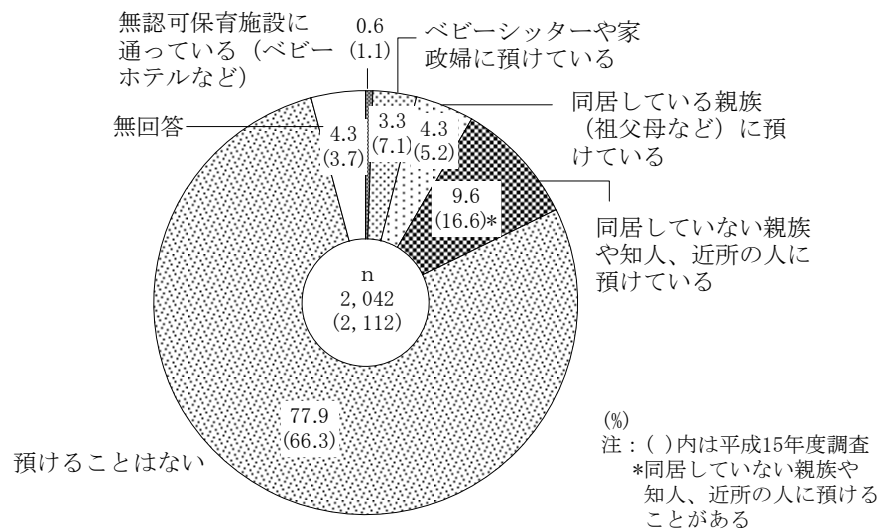
：全体：

8割近くは「預けることはない」（77.9%）と回答しているが、何らかの形で二重保育をしている人は、「同居していない親族や知人、近所の人に預けている」（9.6%）、「同居している親族（祖父母など）に預けている」（4.3%）、「ベビーシッターや家政婦に預けている」（3.3%）、「無認可保育施設に通っている（ベビーホテルなど）」（0.6%）を合わせて17.8%となっている。（図表1-9）

*前回調査との比較

何らかの形で二重保育をしている人の割合の合計は、前回より12.2ポイント減少した。

<図表1-9> 主な保育先以外の保育場所（単一回答）／全体



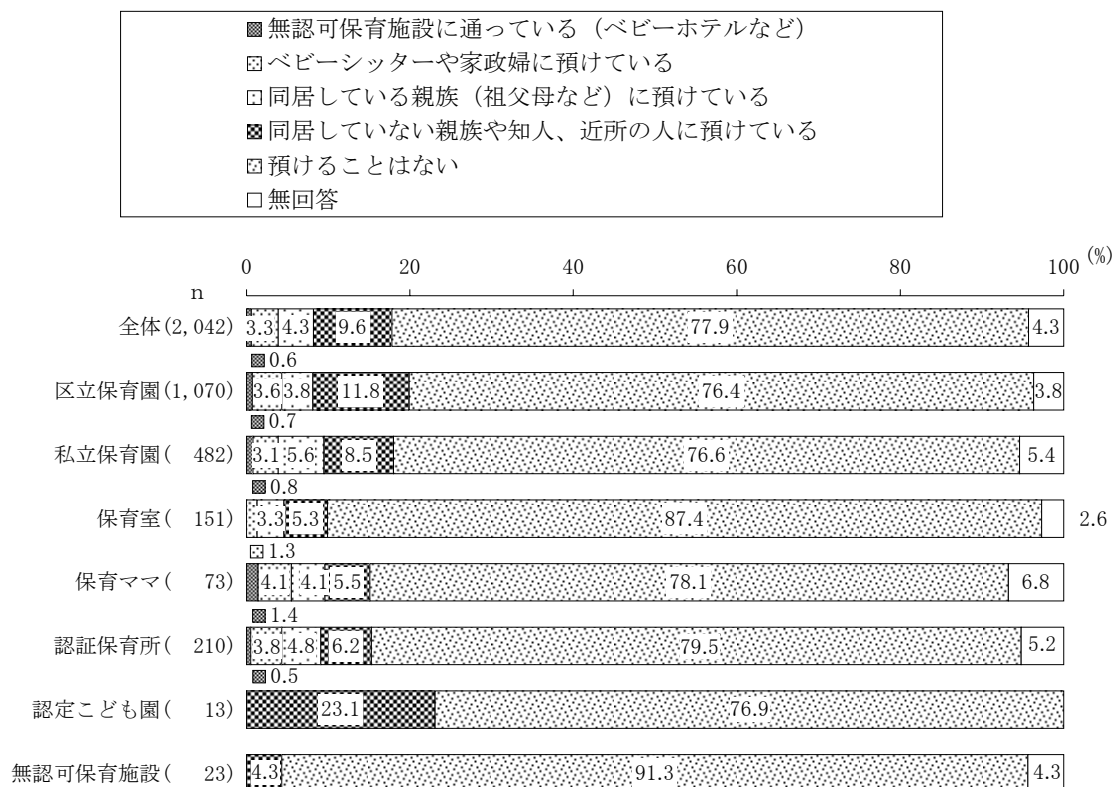
：子どもの保育施設別にみた主な保育先以外の保育場所：

「預けることはない」という回答は、無認可保育施設が最も多く 9 割を超えており、次いで保育室が 8 割半ばを超えている。また、「同居していない親族や知人、近所の人に預けている」では、認定こども園に次いで区立保育園が多く、1 割強となっている。(図表 1-10)

＊前回調査との比較

何らかの形で二重保育をしている人の割合は、いずれの施設でも減少（前回調査対象外の認定こども園は除く）している。

<図表 1-10> 主な保育先以外の保育場所（単一回答）／子どもの保育施設別



：母親の就労形態別にみた主な保育先以外の保育場所：

「預けることはない」は、パート・アルバイトが最も多く 9 割となっている。一方、勤め人（フルタイム）は、「同居していない親族や知人、近所の人に預けている」（12.0%）が他より多い。(図表 1-11)

＊前回調査との比較

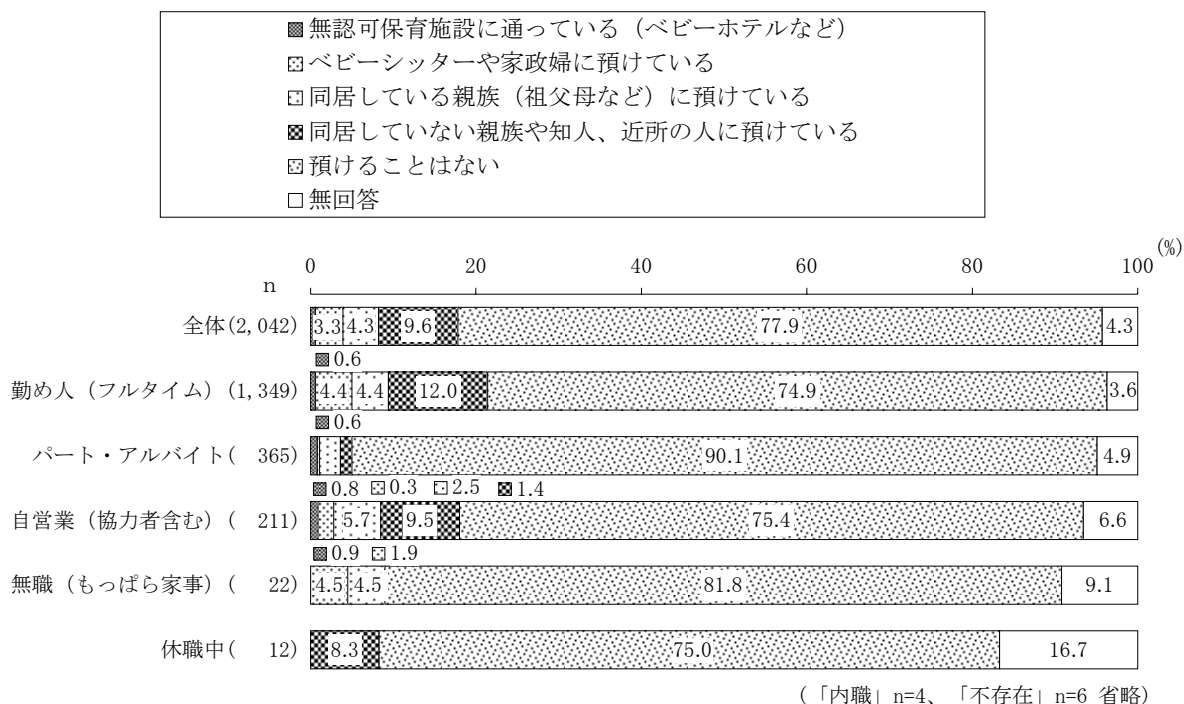
前回と同様、「同居していない親族や知人、近所の人に預けている（預けることがある）」は、勤め人（フルタイム）が最も多いが、その割合は 8.1 ポイント減少し、自営業（協力者含む）でも前回より 10 ポイント減少している。

：世帯年収別にみた主な保育先以外の保育場所：

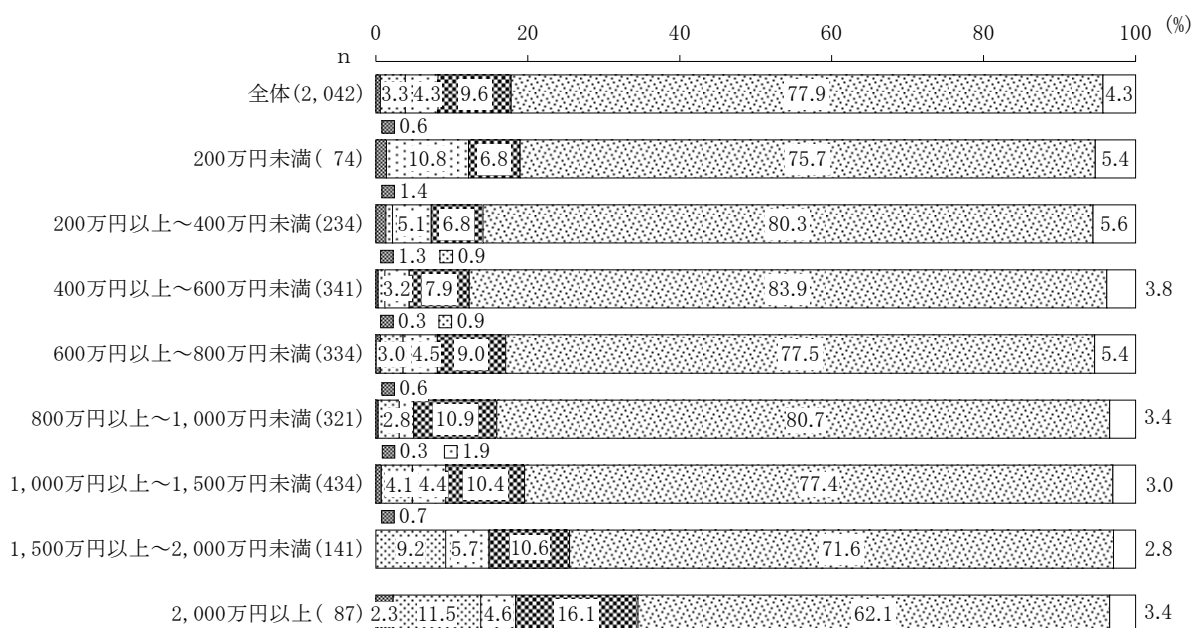
400 万円以上～600 万円未満を境として、世帯年収が高くなるほど（もしくは低くなるほど）二重保育をしている傾向にある。また、二重保育のなかでも「無認可保育施設に通っている（ベ

ビーホテルなど)」「ベビーシッターや家政婦に預けている」を合わせた“有償保育”を利用している割合は、2,000万円以上の世帯が13.8%と最も多く、400万円以上～600万円未満が1.2%で最も少ない。なお、200万円未満の世帯は、「同居している親族(祖父母など)に預けている」割合が10.8%と最も高い一方、「無認可保育施設に通っている(ベビーホテルなど)」についても、2,000万円以上の世帯に次ぐ割合(1.4%)となっている。(図表1-12)

<図表1-11> 主な保育先以外の保育場所(単一回答) / 母親の就労形態別



<図表1-12> 主な保育先以外の保育場所(単一回答) / 世帯年収別



※凡例は図表1-11と共通

(6) 主な保育先以外の保育日・保育時間

◇「月に5日以下」が3割半ば、終了時間は「19時31分～20時00分」が約2割

(問5で「1」～「4」のいずれかにご回答の方に)

問5-1 封筒のあて名のお子さんをどれくらい預けていますか。頻度と時間それぞれにお答えください。(午前1時は01時、午後1時は13時と、24時間制でご記入ください。)

: 全体 :

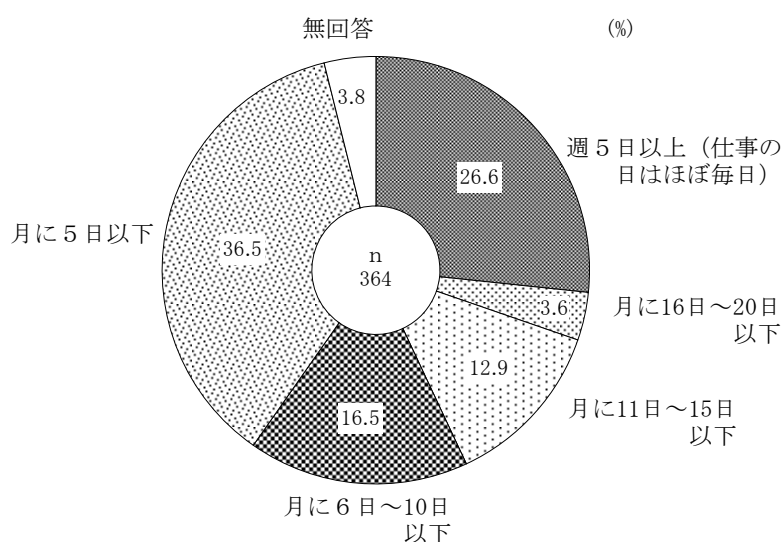
(利用頻度について)

主な保育先以外に保育場所がある人に対してその頻度について聞いたところ、「月に5日以下」(36.5%)が最も多く、次いで「週5日以上(仕事の日ほぼ毎日)」(26.6%)が多かった。必要に応じたスポット的な利用が3割半ばを占める一方で、4人に1人は二重保育が常態化していることを示している。(図表1-13)

(利用時間について)

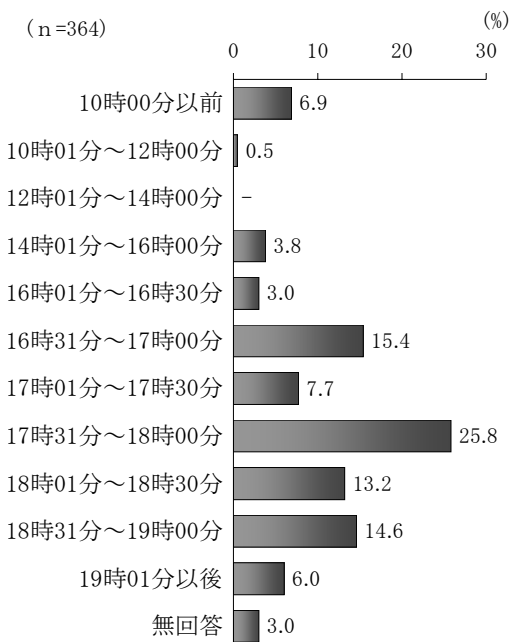
主な保育先以外の保育時間については、開始は「17時31分～18時00分」(25.8%)が、また終了は「19時31分～20時00分」(21.7%)が最も多くなっている。終了時間は「21時01分以後」(19.5%)も2割近くある。利用時間数で見ると、「1時間31分～2時間00分」(21.4%)と「2時間31分～3時間00分」(17.0%)が多い。(図表1-14)

<図表1-13> 主な保育先以外の保育頻度／全体

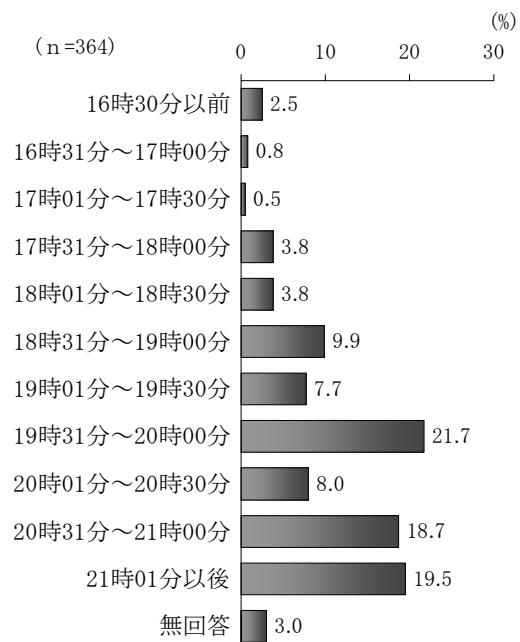


<図表 1 - 14> 主な保育先以外の保育時間／全体

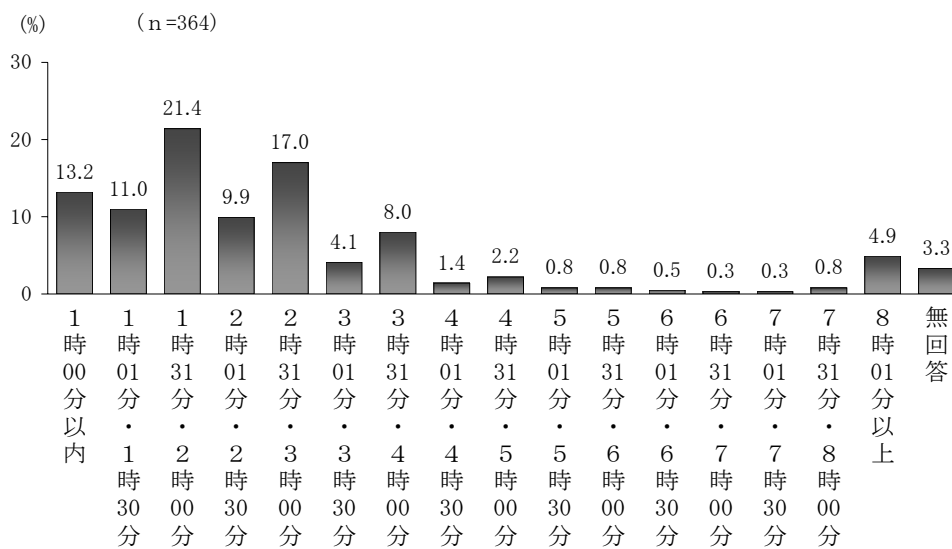
【利用開始時間】



【利用終了時間】



【利用時間数】



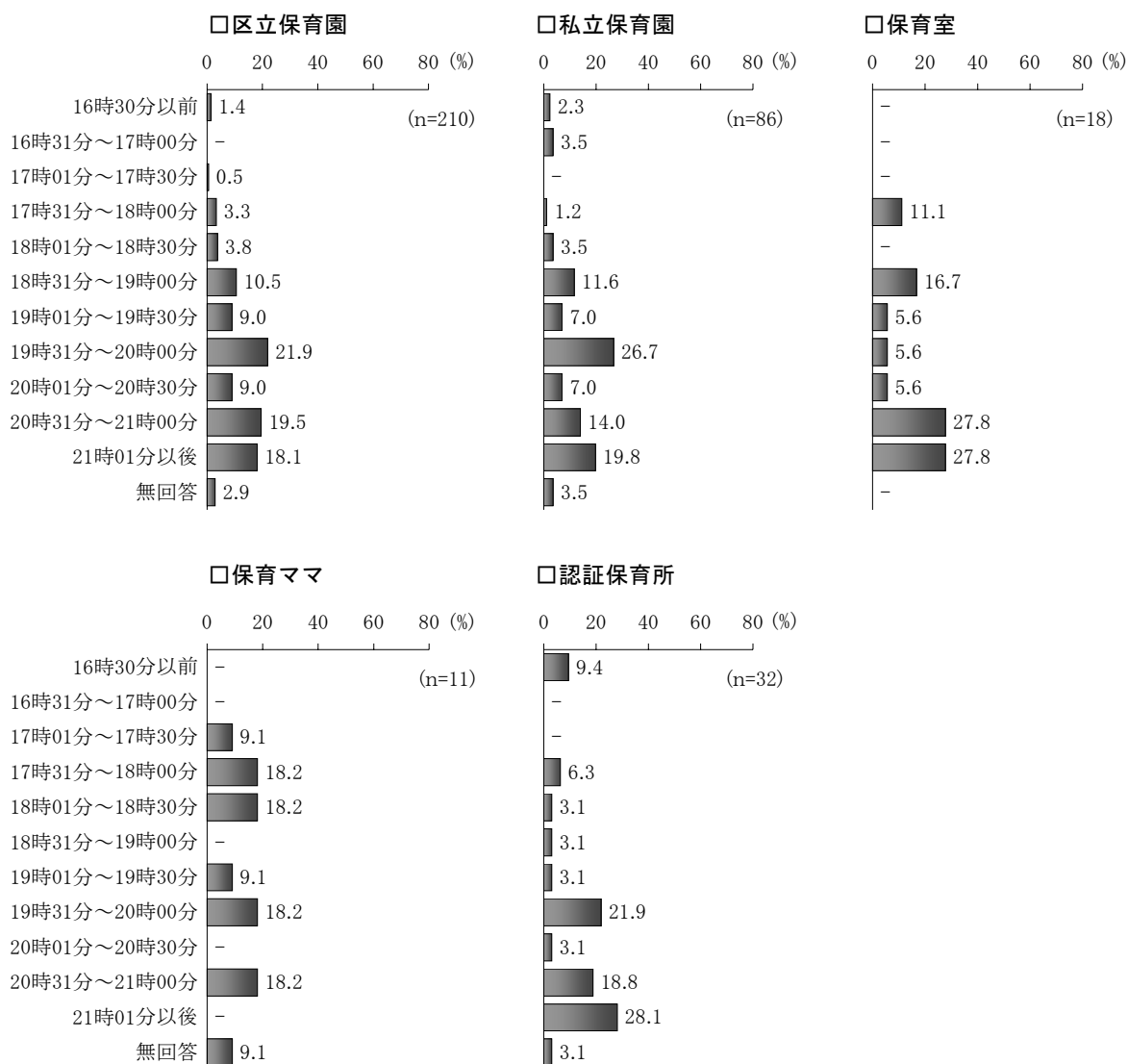
：主な保育施設別にみた主な保育先以外の利用終了時間：

主たる保育施設が私立保育園の場合は、区立保育園に比べて「19時31分～20時00分」が多く、「20時31分～21時00分」は少なくなっており、早めに利用を終える傾向にある。また、認証保育所利用者では、「21時01分以後」(28.1%)が最も多い。(図表1-15)

* 前回調査との比較

前は平日に限定して調査しているが、いずれの施設も「20時31分～21時00分」が最も多く3割から4割台半ばであったが、今回は3割を超えて集中する時間帯はみられなかった。

<図表1-15> 主な保育先以外の利用終了時間／主な保育施設別



(「認定こども園」 n=3、「無認可保育施設」 n=1 省略)

(7) 入園待機の経験

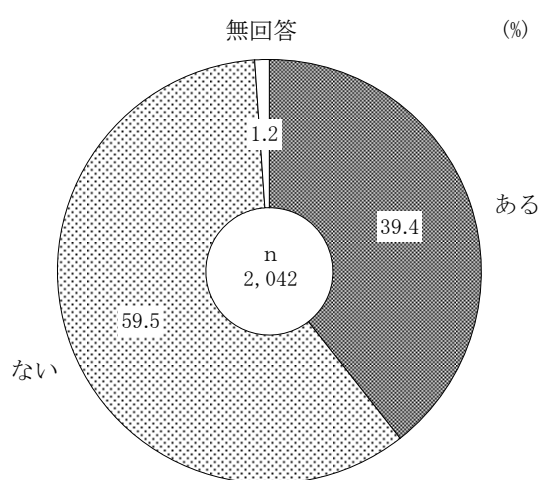
◇「ある」人が約4割

問6 封筒のあて名のお子さんが現在入園している保育施設に入るまでに、入園待機をしてきたことがありますか。(〇は1つだけ)

: 全体 :

入園待機の経験が「ある」と答えた人が39.4%と全体の約4割あり、引き続き待機児解消に向けた取組みの推進が必要と考えられる。(図表1-16)

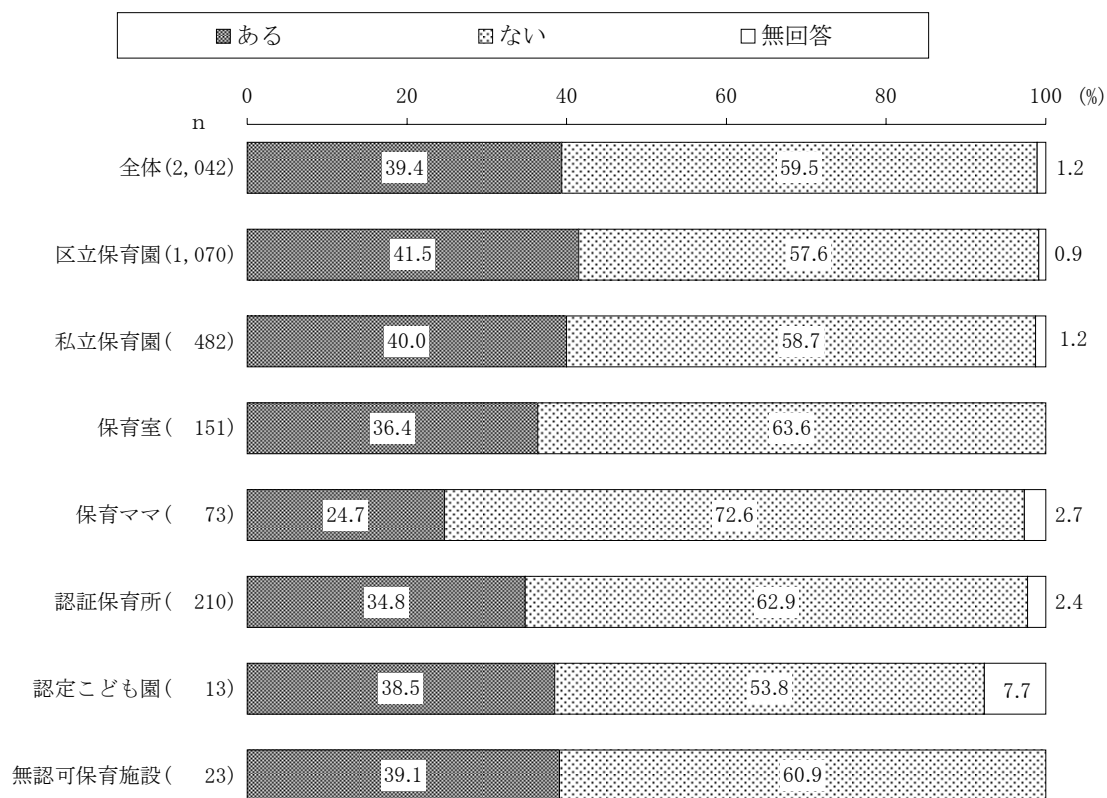
<図表1-16> 入園待機の経験 (単一回答) / 全体



：子どもの保育施設別にみた入園待機の経験：

入園待機の経験が比較的低かったのは保育室（36.4%）と認証保育所（34.8%）、保育ママ（24.7%）の利用者であり、それ以外の施設では全体結果とほぼ同程度の4割前後であった。（図表1-17）

<図表1-17> 入園待機の経験（単一回答）／子どもの保育施設別



(8) 志望順位

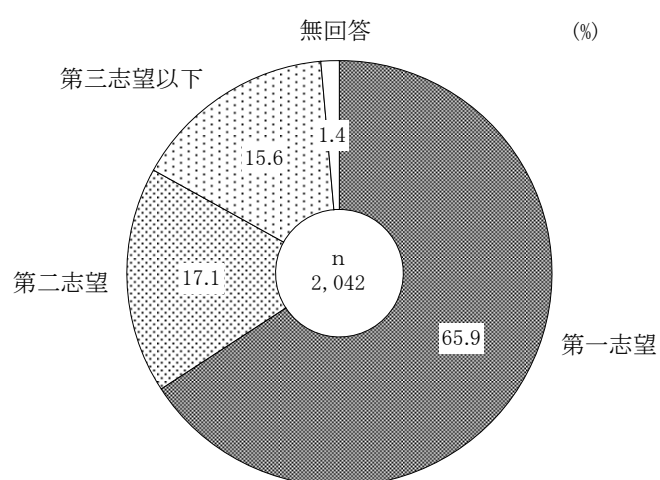
◇「第一志望」が6割台半ば

問7 封筒のあて名のお子さんが現在入園している保育施設の志望順位はどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

: 全体 :

現在の保育施設の志望順位は「第一志望」(65.9%)が最も多く、他は「第二志望」(17.1%)と「第三志望以下」(15.6%)がほぼ二分している。(図表1-18)

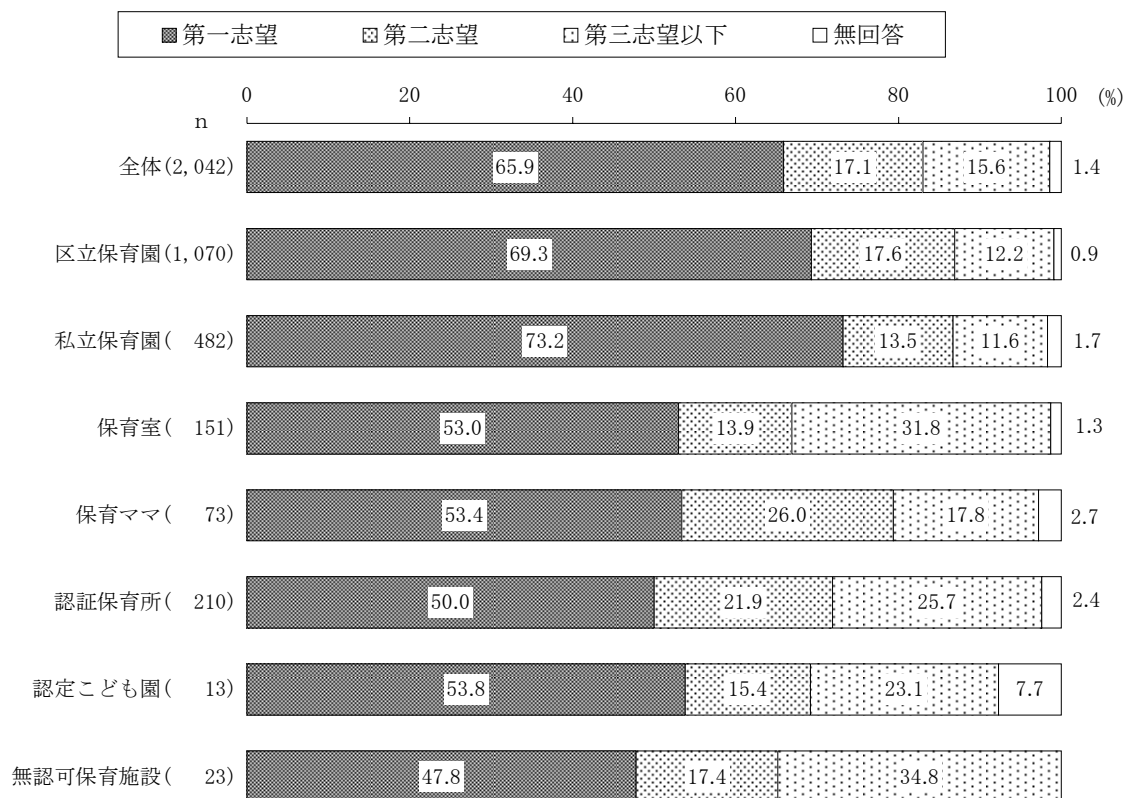
<図表1-18> 現在の施設の志望順位 (単一回答)



：子どもの保育施設別にみた志望順位：

私立保育園（73.2%）と区立保育園（69.3%）では、「第一志望」との回答が他の施設より高く、7割前後である。保育施設申込みにおいては、第一志望としてこれら認可保育所が、第二志望以下にそれ以外の施設が選択される傾向にあると考えられる。無認可保育施設では「第二志望」「第三志望以下」の合計が52.2%と、「第一志望」（47.8%）を上回っている。（図表1－19）

<図表1－19> 現在の施設の志望順位（単一回答）／子どもの保育施設別



(9) 申込み経験のある施設

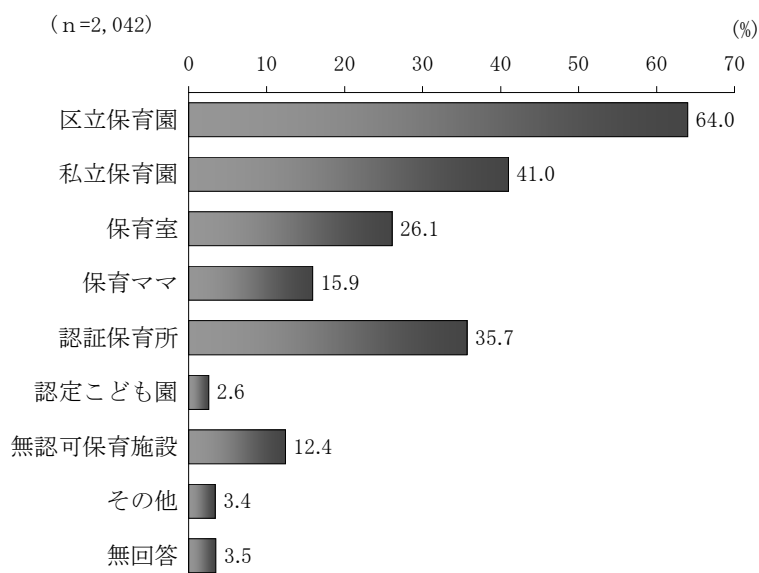
◇ 6割台半ばが「区立保育園」の申込み経験あり

問8 現在お子さんが入園している保育施設を含め、今までどのような保育施設に申込みをしたことがありますか。(申し込んだすべてに○)

: 全体 :

複数選択で申込みをしたことがある施設を聞いたところ、最も多いのは「区立保育園」(64.0%)で、次いで「私立保育園」(41.0%)、「認証保育所」(35.7%)、「保育室」(26.1%)の順が続いている。(図表1-20)

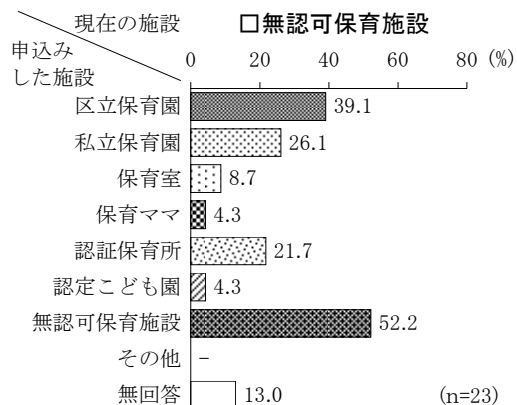
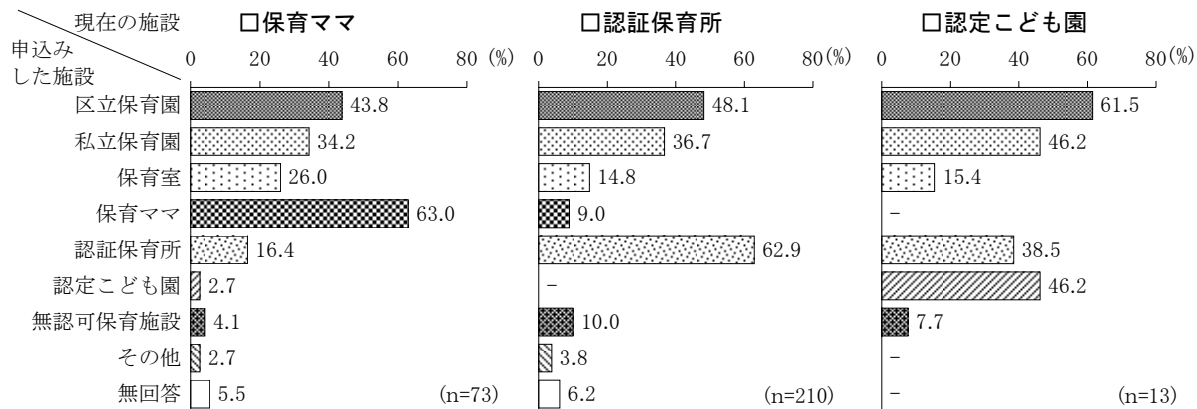
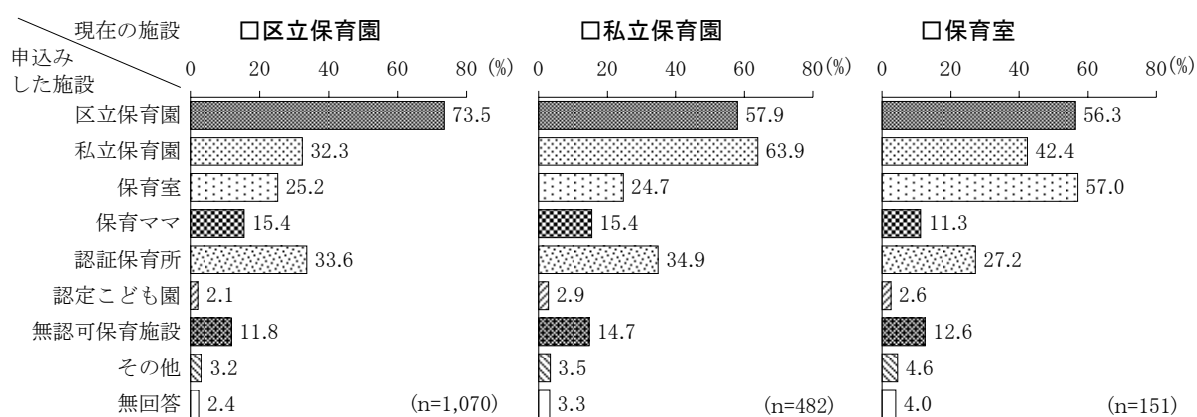
<図表1-20> 申込み経験のある施設(複数回答) / 全体



：子どもの保育施設別にみた申込み経験のある施設：

区立保育園では、私立保育園、認証保育所に申込みをしたことのある人がそれぞれ3割強となっている。区立保育園以外の各施設では、いずれも現在利用している施設の他に申込み経験を持つ割合が最も高かった施設は区立保育園であった。私立保育園と保育室をみると、それぞれ5割半ばを超える人が区立保育園に申込みしており、認証保育所では区立保育園への申込み者は4割台後半となっている。なお、各施設とも当該施設への申込み割合が100%となっていない理由は、現在利用している施設を含めずに回答した人がいるためである。(図表1-21)

<図表1-21> 申込み経験のある施設(複数回答) / 子どもの保育施設別



(10) 保育施設の選択理由

◇決め手は「家に近いから」で7割台半ば

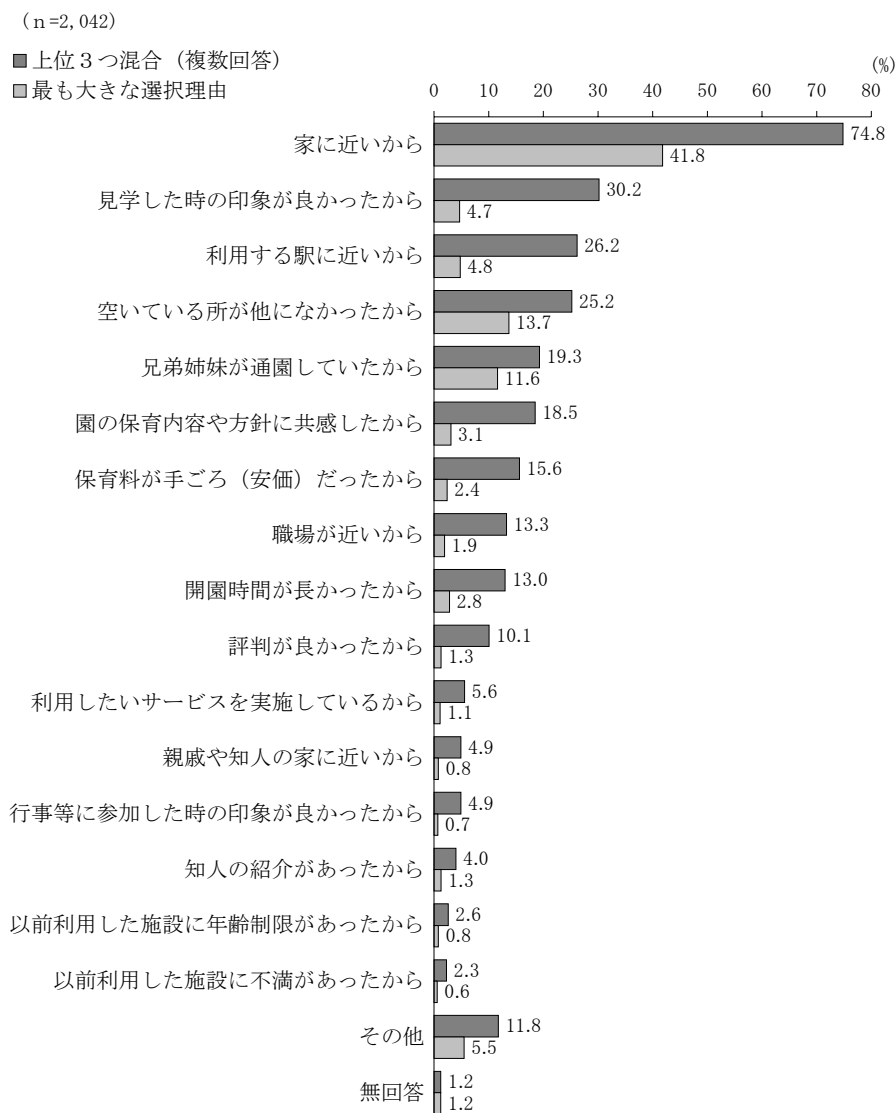
問9 封筒のあて名のお子さんが入園している保育施設に入った理由は何ですか。
(あてはまる番号を、下欄に3つ、理由の大きい順に記入してください)

：全体：

3つまで選択してもらったすべての項目を回答者数に対する割合でみたところ、「家に近いから」(74.8%)が第1位で群を抜いており、次いで第2位「見学した時の印象が良かったから」(30.2%)、第3位「利用する駅に近いから」(26.2%)、第4位「空いている所が他になかったから」(25.2%)の順が続いている。

なお、最も大きな理由として挙げられた項目でみると、第1位は同じ「家に近いから」(41.8%)で最重視されていることが分かるが、「空いている所が他になかったから」(13.7%)が第2位に上がり、第3位は「兄弟姉妹が通園していたから」(11.6%)となっている。(図表1-22)

<図表1-22> 現在の施設の選択理由(複数回答) / 全体



：子どもの保育施設別にみた現在の施設の選択理由：

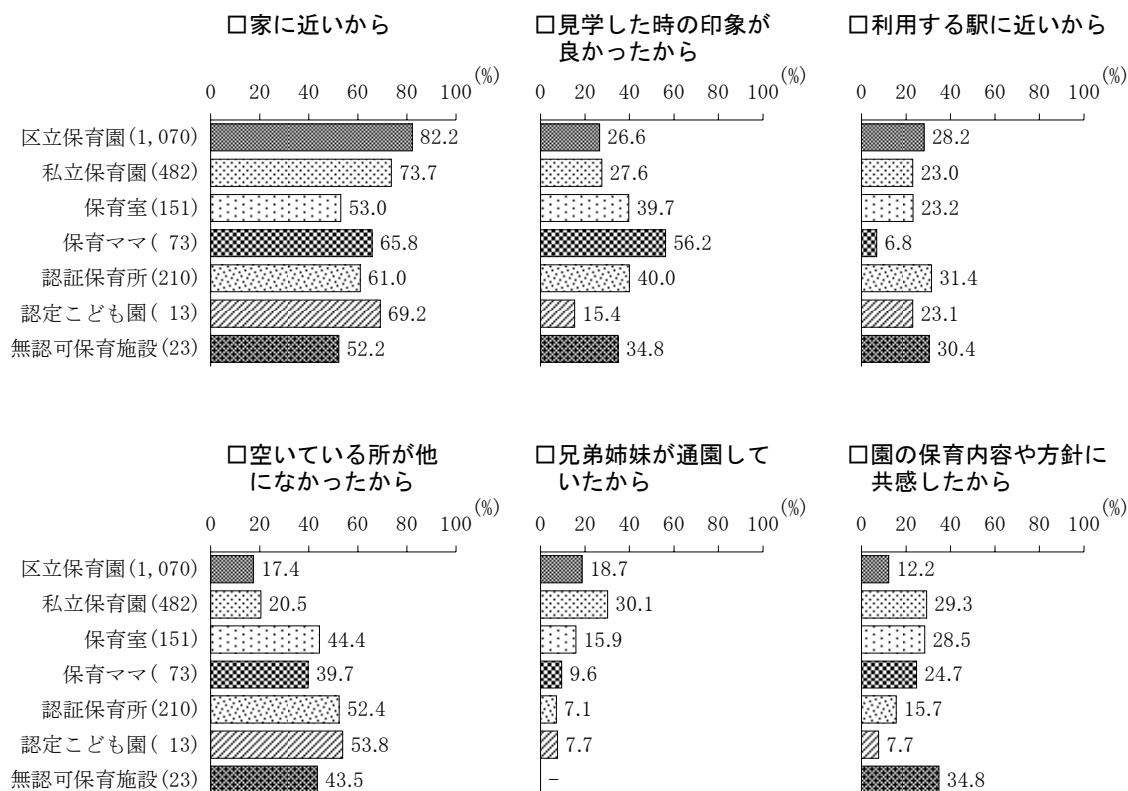
3つまで選択してもらったうちの上位6項目について保育施設別にみると、「見学した時の印象が良かったから」という理由を挙げたのは、保育ママ利用者が特に多かった。また、「兄弟姉妹が通園していたから」は、私立保育園利用者がやや多い。「空いている所が他になかったから」という理由は、区立保育園と私立保育園がその他の施設に比べ2分の1以下であることから、利用者は空きがあれば認可保育所を希望する傾向がうかがわれる。(図表1-23)

＊前回調査との比較

「見学した時の印象が良かったから」という理由について比較すると、前は保育ママ利用者が最も高かった(51.1%)点で今回と同様の結果である。また、「空いている所が他になかったから」についても、認可保育所が他施設より低く(公立保育園11.6%、私立保育園15.3%、保育室38.4%、保育ママ29.5%、認証保育所43.2%、無認可保育施設21.7%)、今回と同様の傾向がみられた。

(注)前回の調査では、質問対象者を認可保育園利用者と、保育室・保育ママ・認証保育所・ベビーホテル等利用者との2グループに分けて調査、集計していること、また選択肢の種類がグループ間および今回との間で若干異なっているため、上記の比較は正確なものではない。

＜図表1-23＞現在の施設の選択理由(複数回答(3つまで)の全体上位6項目)／子どもの保育施設別



(11) 保育サービスの状況

◇子どもの様子からみた保育サービスへの満足度は高い

問 10 封筒のあて名のお子さんが入園している保育施設について、あなたは、日ごろどのように感じていますか。(1) から (22) までの項目それぞれについて、いずれか1つに○印をつけてください。

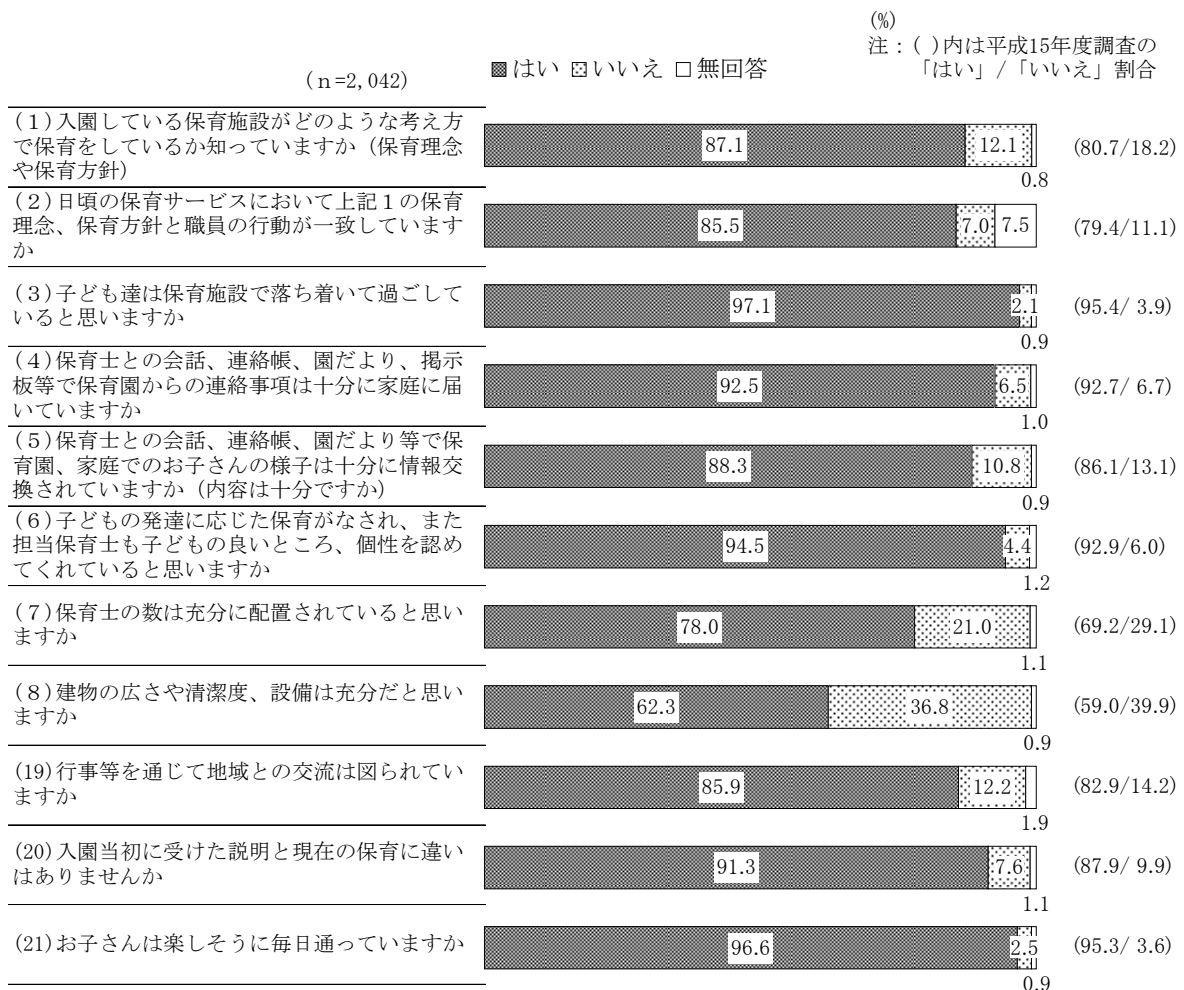
：全体①：

図表 1-24 をみると、[(3)子ども達は保育施設で落ち着いて過ごしていると思いますか] [(21)お子さんは楽しそうに毎日通っていますか] の2項目では、「はい」と答えた人が 95%以上を占めており、子どもの様子からみた施設への評価はおおむね高いといえる。一方、[(7)保育士の数は十分に配置されていると思いますか] [(8)建物の広さや清潔度、設備は充分だと思えますか] の項目では、「いいえ」と答えた人の割合が高く、後者では前回調査と比較すると減少しているものの、いまだ3割半ばを超えている。

* 前回調査との比較

前・今回とも「はい」と「いいえ」の割合が高い各上位項目に変動はない。また、(4)を除くすべての項目で前回に比べ「はい」の回答割合が増加しており、(7)は 8.8 ポイント、(8)は 3.3 ポイント上昇しているが、他の項目と比べ「いいえ」と答えた人の割合が高い。

<図表 1-24> 保育サービスの状況① (単一回答) / 全体



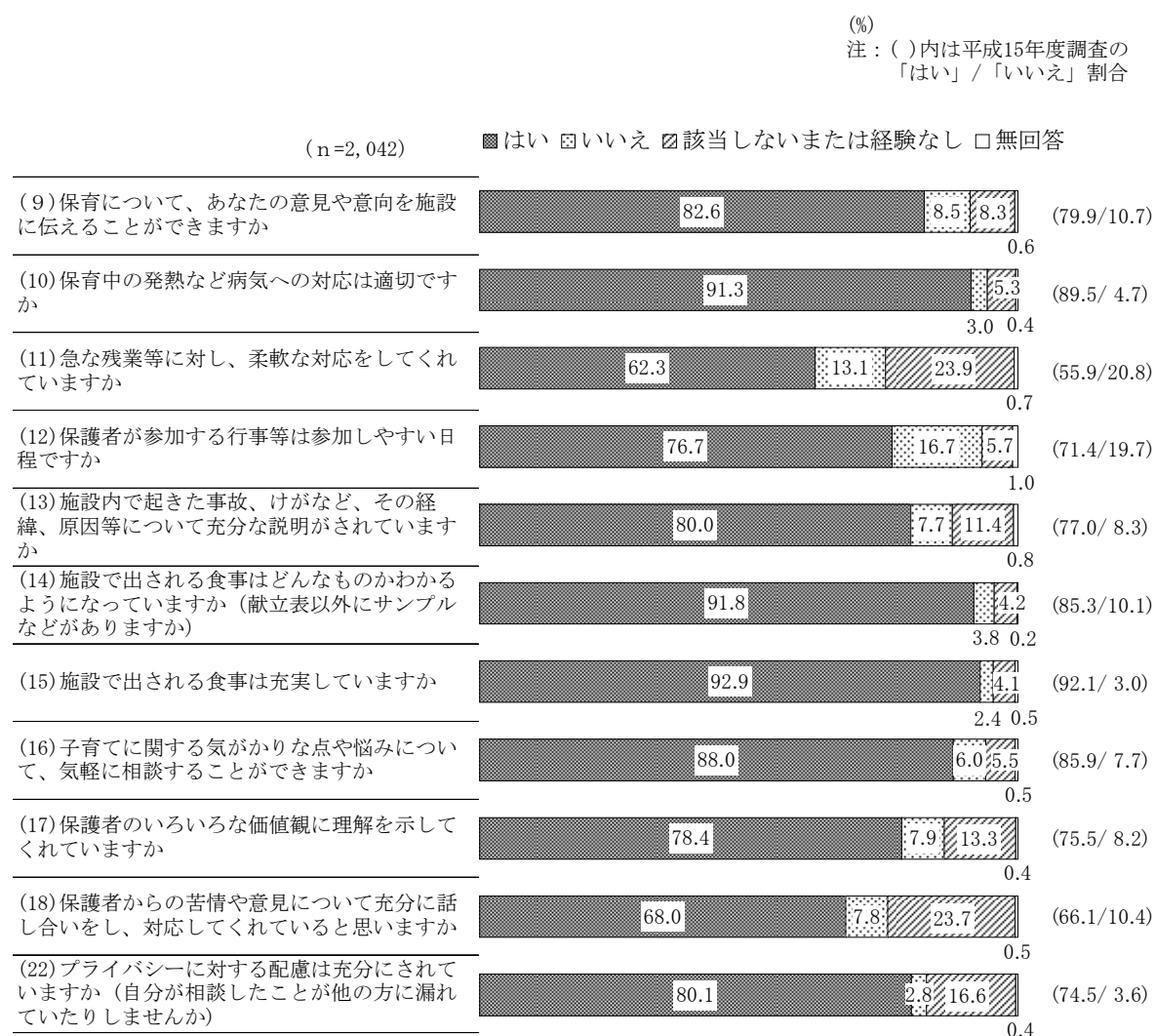
: 全体② :

図表 1 - 25 をみると、[(10)保育中の発熱など病気への対応は適切ですか] [(14)施設で出される食事はどんなものかわかるようになっていませんか]、[(15)施設で出される食事は充実していますか] の3項目については、「はい」の割合が9割を超えており、食事に関しては比較的評価が高い。一方、「いいえ」と答えた人の割合が高いのは [(11)急な残業等に対し、柔軟な対応をしてくれていますか]、[(12)保護者が参加する行事等は参加しやすい日程ですか]の項目で、1割を超えている。

* 前回調査との比較

「はい」と「いいえ」の割合が高い各上位項目は、前回と今回でやや変動はあるがほぼ同様の傾向を示している。また、すべての項目で前回に比べ「はい」の回答割合が増加し、「いいえ」は減少しており、なかでも(14)は「いいえ」の回答が6.3ポイントの減少である。

<図表 1 - 25> 保育サービスの状況② (単一回答) / 全体



：子どもの保育施設別にみた保育サービスの状況：

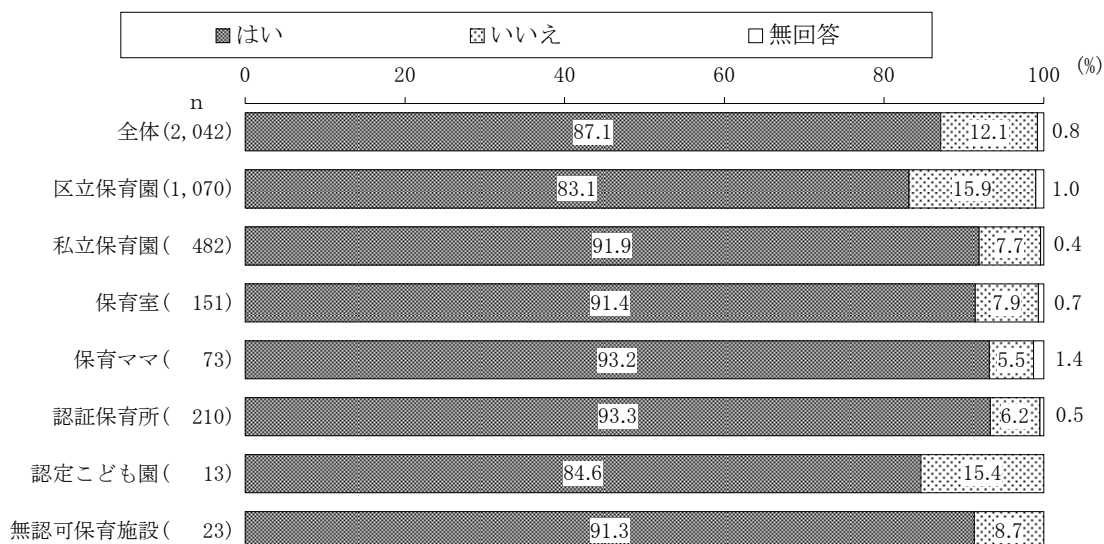
(1)入園している保育施設がどのような考え方で保育をしているか知っていますか（保育理念や保育方針）

区立保育園では「はい」の回答割合が低く8割強にとどまっている。(図表1-26)

*前回調査との比較

無認可保育施設のみ「はい」の回答割合が前回(95.7%)より減少した。

<図表1-26> 保育サービスの状況(1)(単一回答) / 子どもの保育施設別



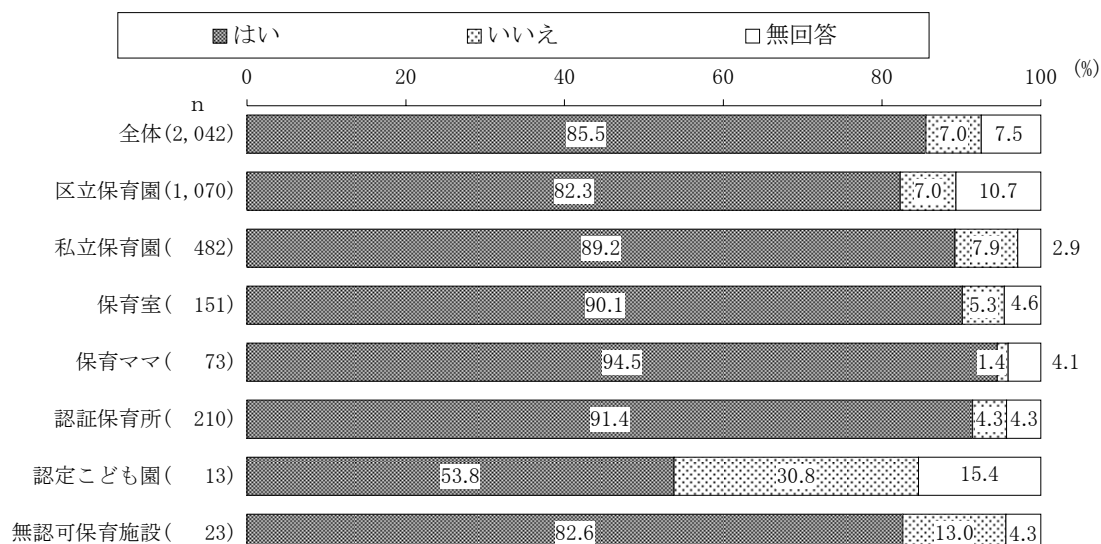
(2)日頃の保育サービスにおいて上記1の保育理念、保育方針と職員の行動が一致していますか

保育ママ、認証保育所、保育室では「はい」の回答割合が高く、9割以上となっている。(図表1-27)

*前回調査との比較

無認可保育施設のみ「はい」の回答割合が前回(95.7%)より減少した。

<図表1-27> 保育サービスの状況(2)(単一回答) / 子どもの保育施設別



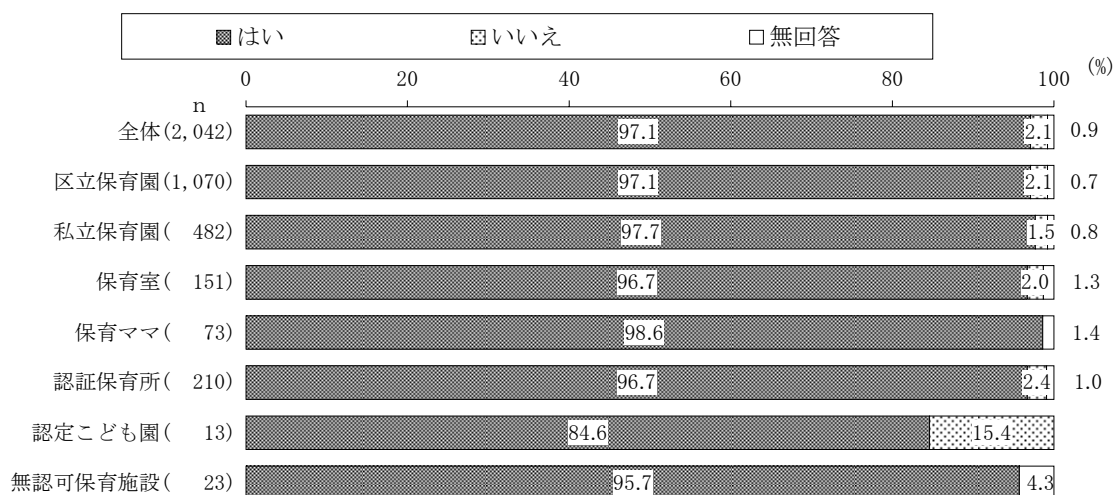
(3) 子ども達は保育施設で落ち着いて過ごしていると思いますか

認定こども園を除き、各施設とも「はい」の回答割合が高く 95%以上となっている。(図表 1-28)

*前回調査との比較

「はい」が全体的に9割を超えており、今回と同様の傾向であった。

<図表 1-28> 保育サービスの状況(3) (単一回答) / 子どもの保育施設別



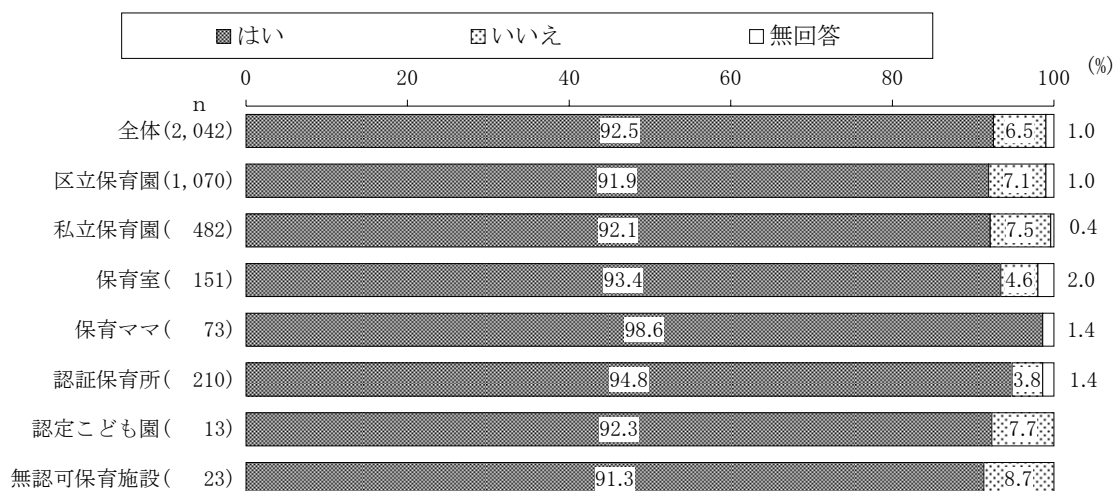
(4) 保育士との会話、連絡帳、園だより、掲示板等で保育園からの連絡事項は十分に家庭に届いていますか

総じて「はい」の回答割合が9割を超えている。(図表 1-29)

*前回調査との比較

保育室では「はい」の割合が前回の96.8%から3.4ポイント減少したものの、いずれの施設も「はい」が9割を超えている点では前回と同様の結果である。

<図表 1-29> 保育サービスの状況(4) (単一回答) / 子どもの保育施設別



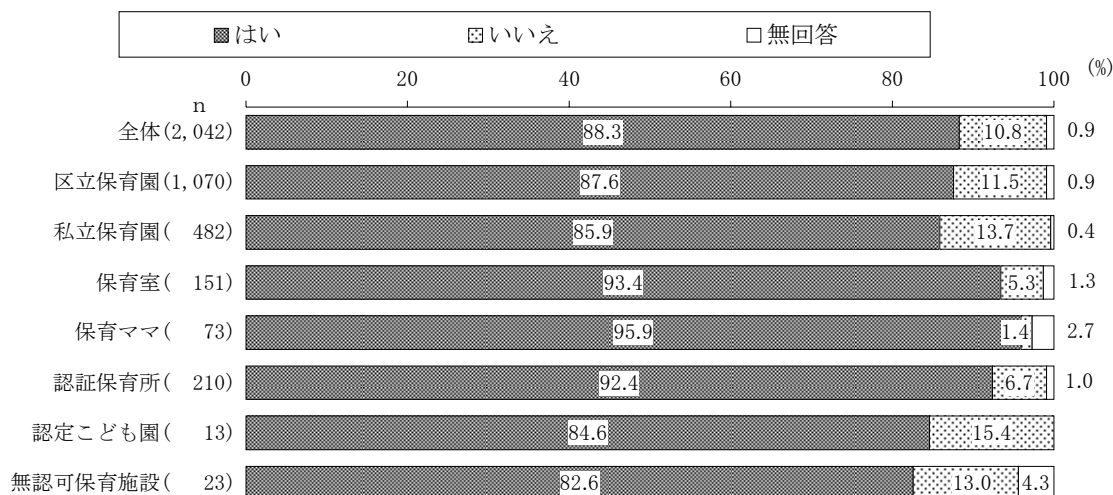
(5) 保育士との会話、連絡帳、園だより等で保育園、家庭でのお子さんの様子は十分に情報交換されていますか（内容は十分ですか）

保育室、保育ママ、認証保育所では「はい」の回答割合が9割以上となっている。保育室以外は(4)の結果（保育施設側からの情報連絡）より「はい」の回答が少ない。（図表1-30）

* 前回調査との比較

無認可保育施設は、前回「はい/いいえ」の割合がそれぞれ 91.3%/8.7%であり、前回より評価が低くなっている。

<図表1-30> 保育サービスの状況(5) (単一回答) / 子どもの保育施設別



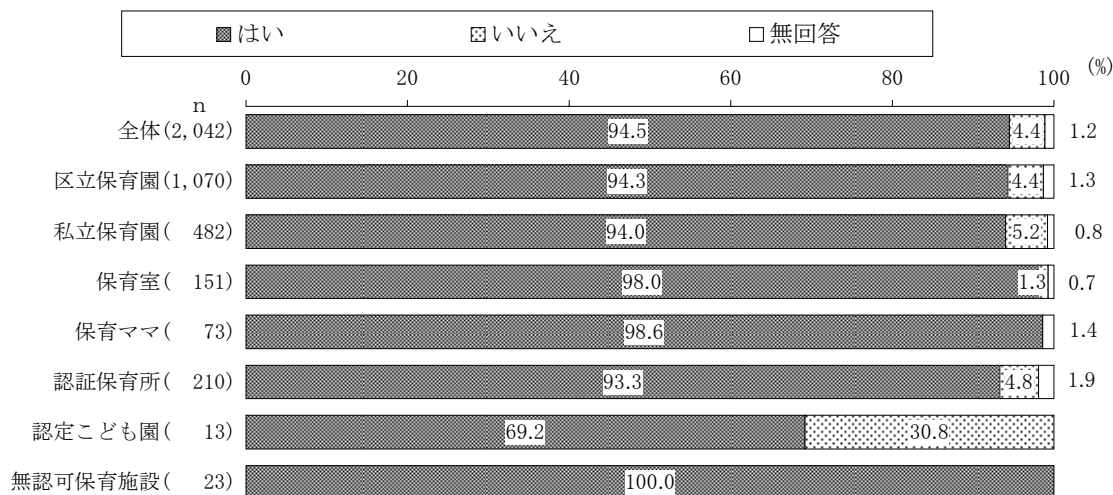
(6) 子どもの発達に応じた保育がなされ、また担当保育士も子どもの良いところ、個性を認めてくれていると思いますか

認定こども園を除いて「はい」は9割を超えている。（図表1-31）

* 前回調査との比較

全体的に「はい」が9割を超えている点は前回と同様の結果である。

<図表1-31> 保育サービスの状況(6) (単一回答) / 子どもの保育施設別



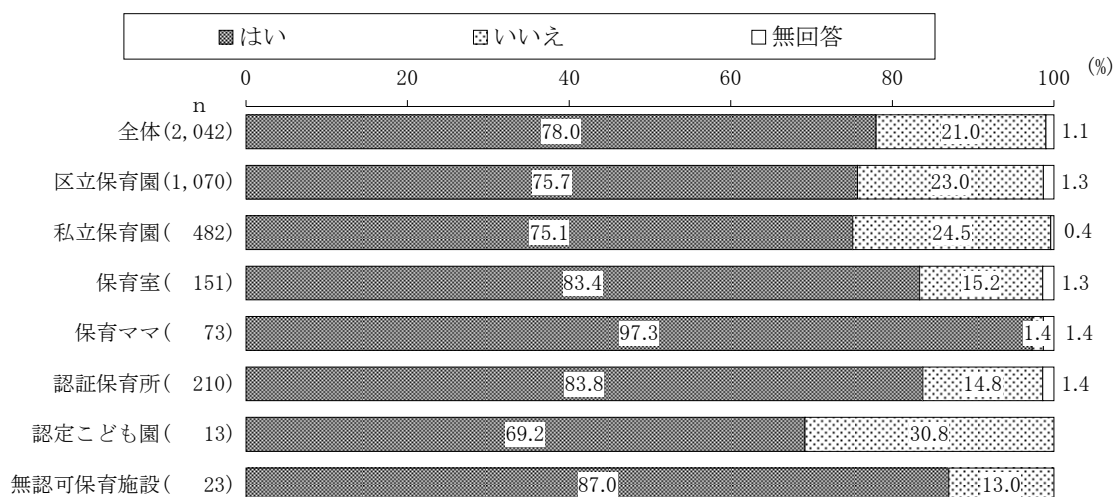
(7) 保育士の数は十分に配置されていると思いますか

保育ママは「いいえ」がほとんどなく、高評価である。(図表 1-32)

* 前回調査との比較

区立保育園では、前回「いいえ」の割合が最も多かった(34.7%)が、今回は前回より11.7ポイント減少した。

<図表 1-32> 保育サービスの状況(7) (単一回答) / 子どもの保育施設別



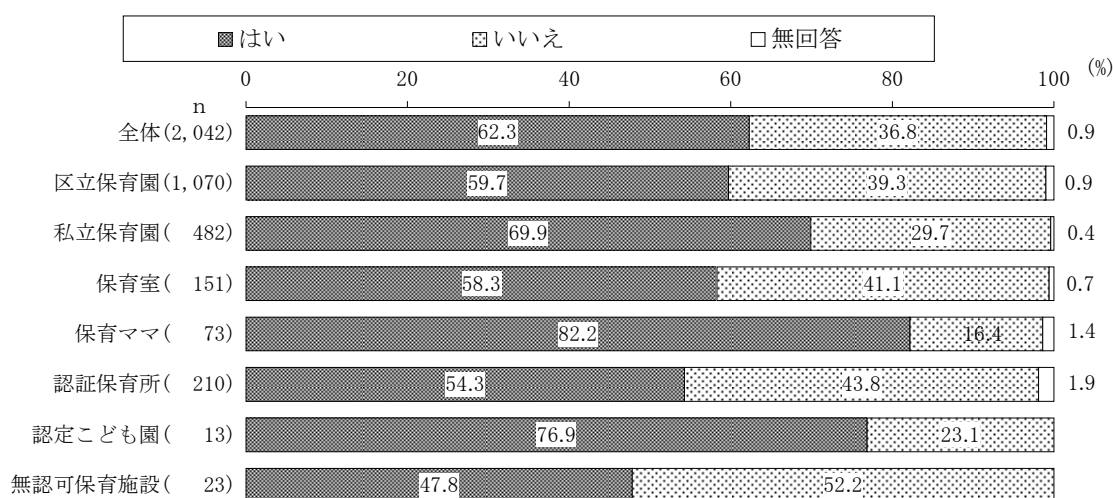
(8) 建物の広さや清潔度、設備は充分だと思いますか

保育ママは「はい」の割合が最も多く、8割を超えている。一方、無認可保育施設は「はい」が5割に満たない。(図表 1-33)

* 前回調査との比較

前回、「はい」の回答が保育ママで8割強と顕著に高く、無認可保育施設が5割以下であった点で、前回と同様の傾向といえる。認証保育所は、「はい」が前回より11.3ポイント減少した。

<図表 1-33> 保育サービスの状況(8) (単一回答) / 子どもの保育施設別



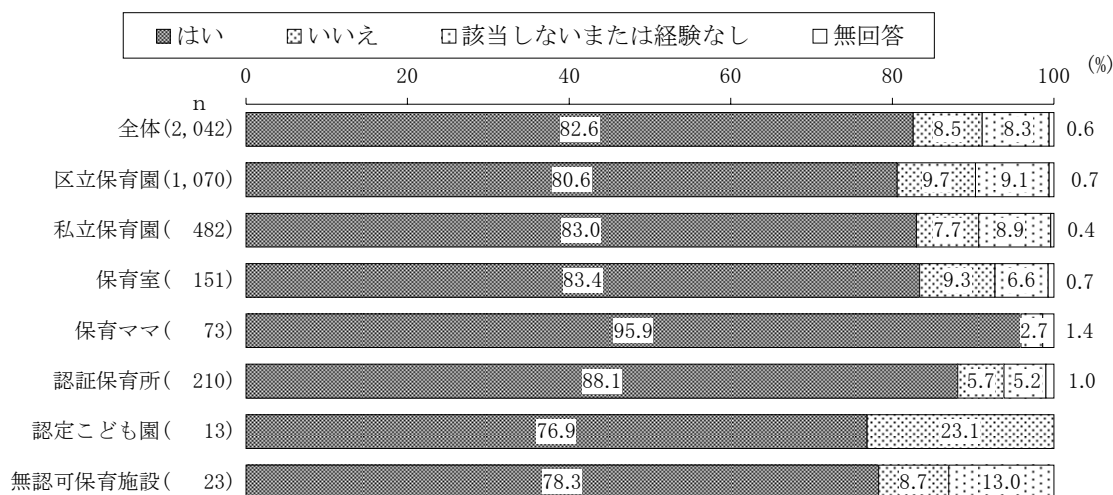
(9) 保育について、あなたの意見や意向を施設に伝えることができますか

保育ママは、「はい」の割合が9割半ばを超え、最も高い。一方、「いいえ」は認定こども園に次いで区立保育園が多くなっている。(図表1-34)

* 前回調査との比較

前回、「はい」は無認可保育施設(100.0%)と保育ママ(92.0%)で高い割合を示していたが、今回、無認可保育施設は7割台後半に減少した。

<図表1-34> 保育サービスの状況(9)(単一回答) / 子どもの保育施設別



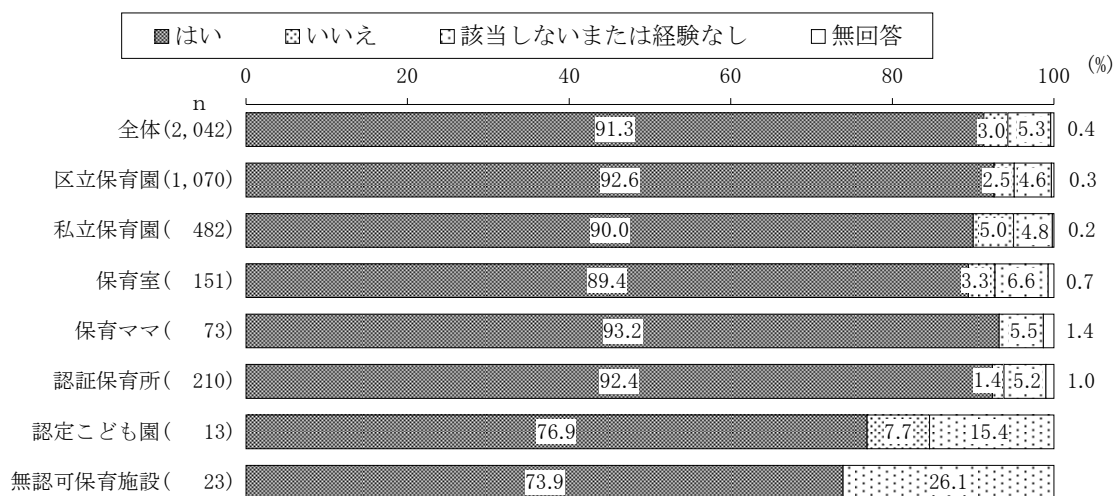
(10) 保育中の発熱など病気への対応は適切ですか

認定こども園、無認可保育施設以外は「はい」の回答が8割を超えている。(図表1-35)

* 前回調査との比較

無認可保育施設では、「はい」の割合が前回の100.0%から73.9%に減少した。

<図表1-35> 保育サービスの状況(10)(単一回答) / 子どもの保育施設別



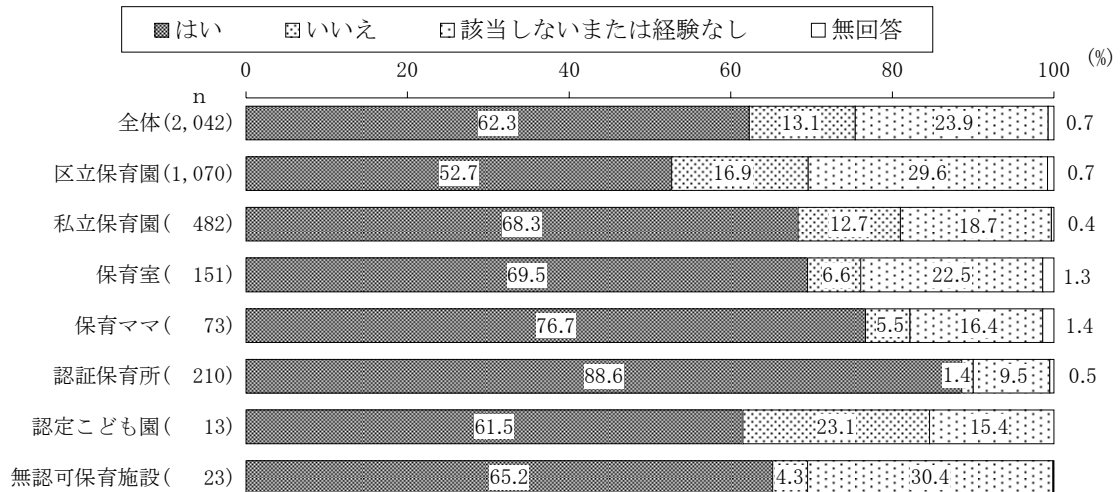
(11) 急な残業等に対し、柔軟な対応をしてくれていますか

保育ママ、認証保育所で「はい」の回答が多く、認証保育所は9割近い割合を示している。区立保育園は「いいえ」の割合が最も多い。(図表1-36)

* 前回調査との比較

認証保育所は、「はい」の割合が前回の73.6%から15ポイント増加している。

<図表1-36> 保育サービスの状況(11) (単一回答) / 子どもの保育施設別



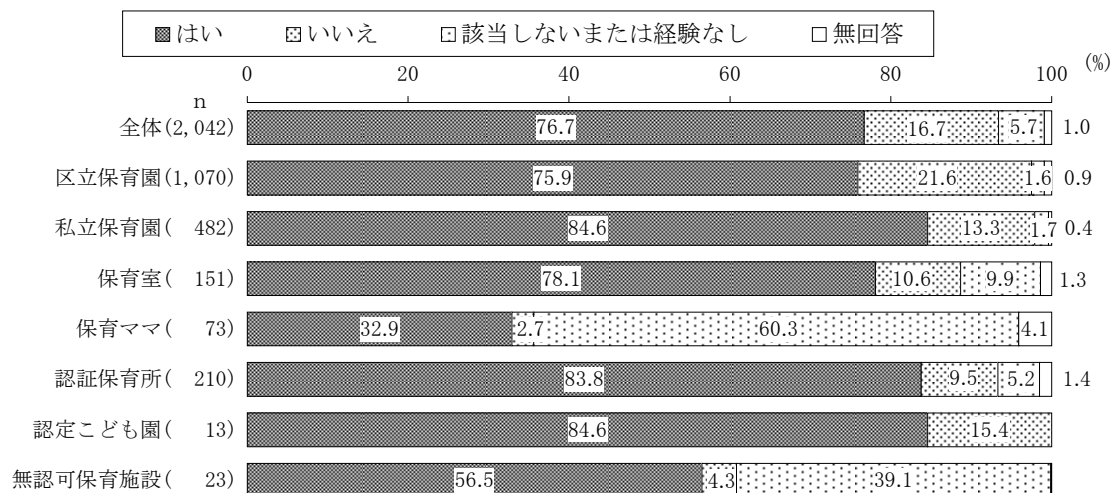
(12) 保護者が参加する行事等は参加しやすい日程ですか

保育ママは、「はい」の割合が他の施設の2分の1以下だが、「いいえ」の否定回答は最も少ないため、保護者参加の行事等自体が少ないことが考えられる。(図表1-37)

* 前回調査との比較

今回、私立保育園が認定こども園と並んで「はい」の割合が最も高いが、前回も私立保育園が85.2%と最も高かった。保育ママも今回とほぼ同様の傾向である。

<図表1-37> 保育サービスの状況(12) (単一回答) / 子どもの保育施設別

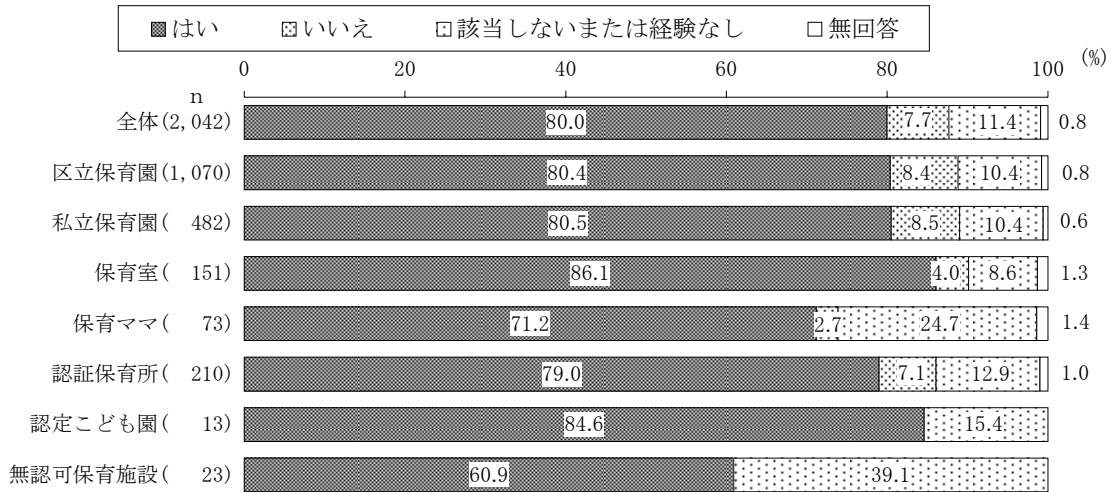


(13)施設内で起きた事故、けがなど、その経緯、原因等について十分な説明がされていますか
 無認可保育施設、保育ママは、「該当しないまたは経験なし」の回答が多い分、「はい」の割合が低くなっているが、他はおおむね「はい」が8割前後から半ばである。(図表1-38)

*前回調査との比較

前回、「はい」は公立(区立)保育園で最も高く、80.1%となっていたが、今回は私立保育園、保育室でも8割を超えた。

<図表1-38> 保育サービスの状況(13) (単一回答) / 子どもの保育施設別



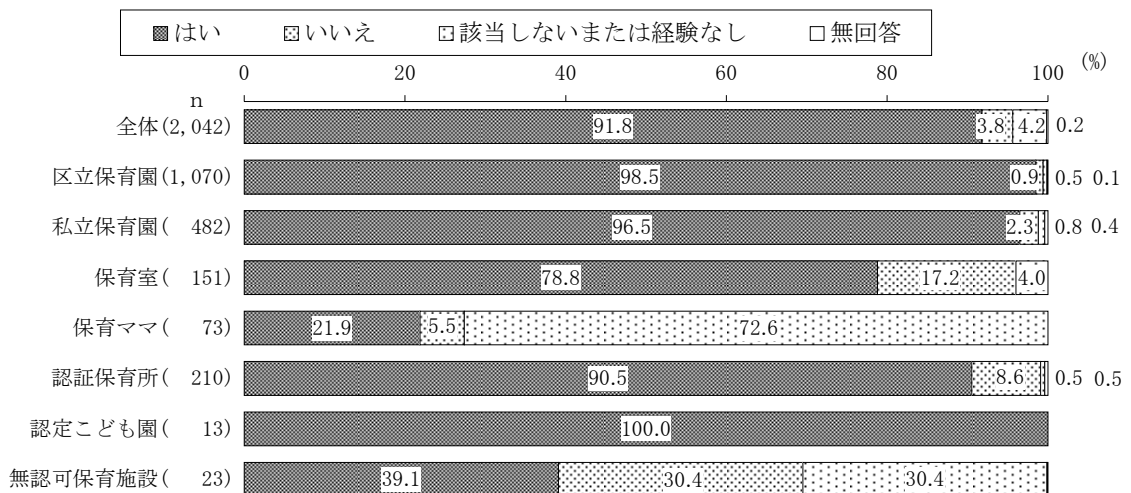
(14)施設で出される食事はどんなものかわかるようになっていきますか (献立表以外にサンプルなどがありますか)

区立保育園、私立保育園では、「はい」が9割半ばを超え、かつ「いいえ」の回答もわずかである。(図表1-39)

*前回調査との比較

保育室については、「はい」の割合が前回より28ポイント増加しており大きな改善がみられるが、まだ全体平均には届いていない。

<図表1-39> 保育サービスの状況(14) (単一回答) / 子どもの保育施設別



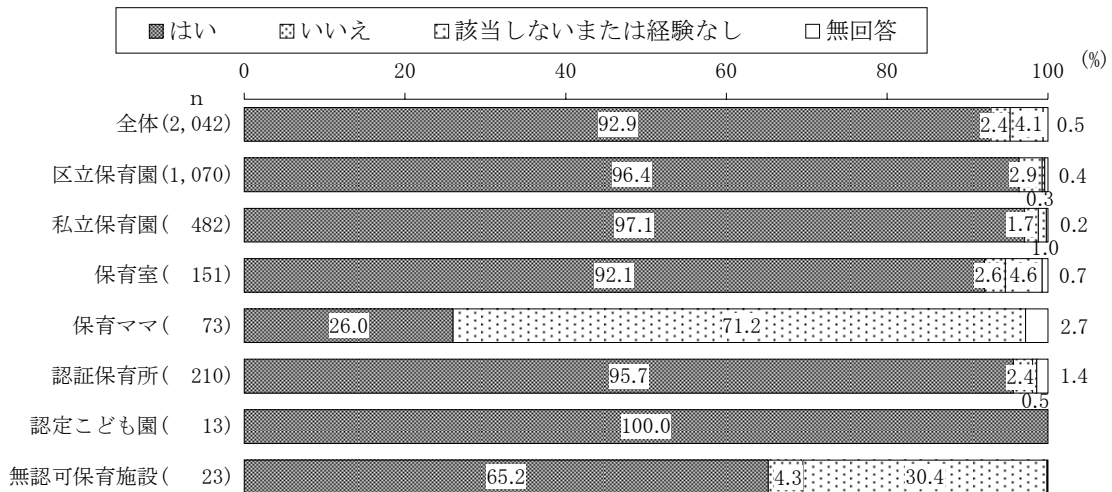
(15) 施設で出される食事は充実していますか

保育ママ、無認可保育施設は、「該当しないまたは経験なし」の回答が多い分、「はい」の割合が低くなっているが、他はいずれも「はい」が9割を超えており、利用者の評価は高い。(図表1-40)

* 前回調査との比較

前回とほぼ同様の傾向である。

<図表1-40> 保育サービスの状況(15) (単一回答) / 子どもの保育施設別



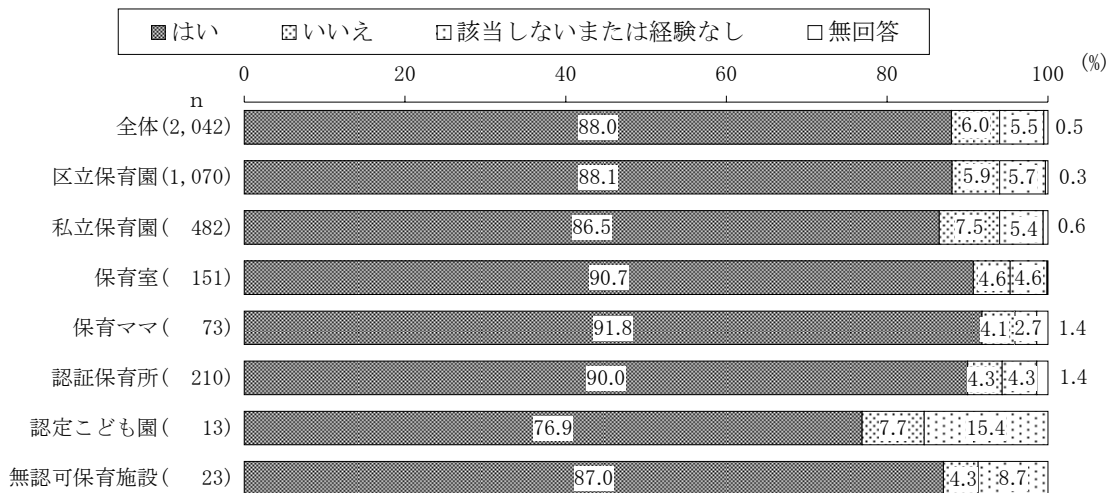
(16) 子育てに関する気がかりな点や悩みについて、気軽に相談することができますか

認定こども園を除き、各施設とも「はい」が9割前後で大きな違いはみられない。(図表1-41)

* 前回調査との比較

保育ママと無認可保育施設で、「はい」の割合が4~5ポイント減少したものの、ほぼ前回と同様の傾向である。

<図表1-41> 保育サービスの状況(16) (単一回答) / 子どもの保育施設別



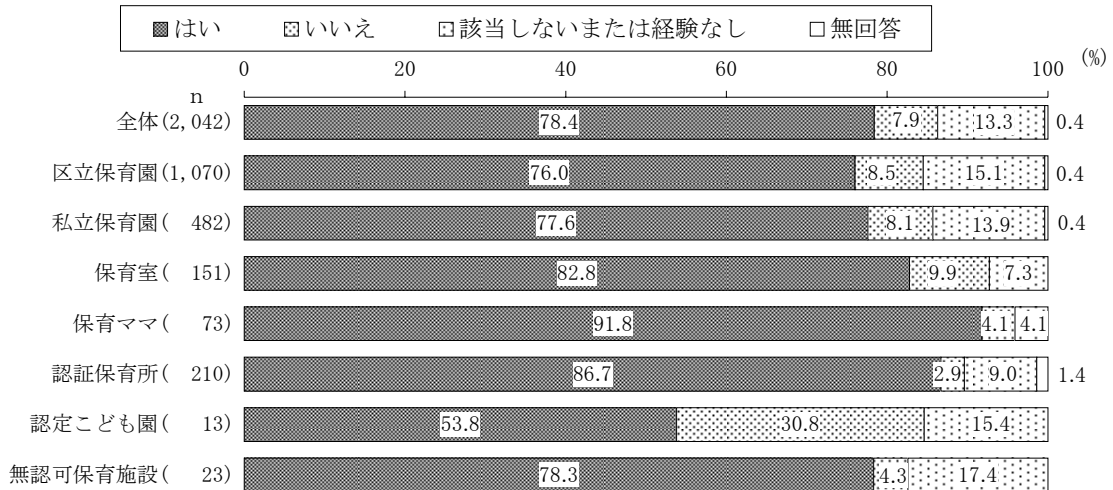
(17) 保護者のいろいろな価値観に理解を示してくれていますか

「はい」の割合が最も高いのは保育ママで9割を超えている。一方、「いいえ」の割合が高いのは認定こども園に次いで保育室である。(図表1-42)

* 前回調査との比較

全体的には前回とほぼ同様の傾向だが、保育室は「いいえ」の回答が前回の2.8%から9.9%に増加している。

<図表1-42> 保育サービスの状況(17) (単一回答) / 子どもの保育施設別



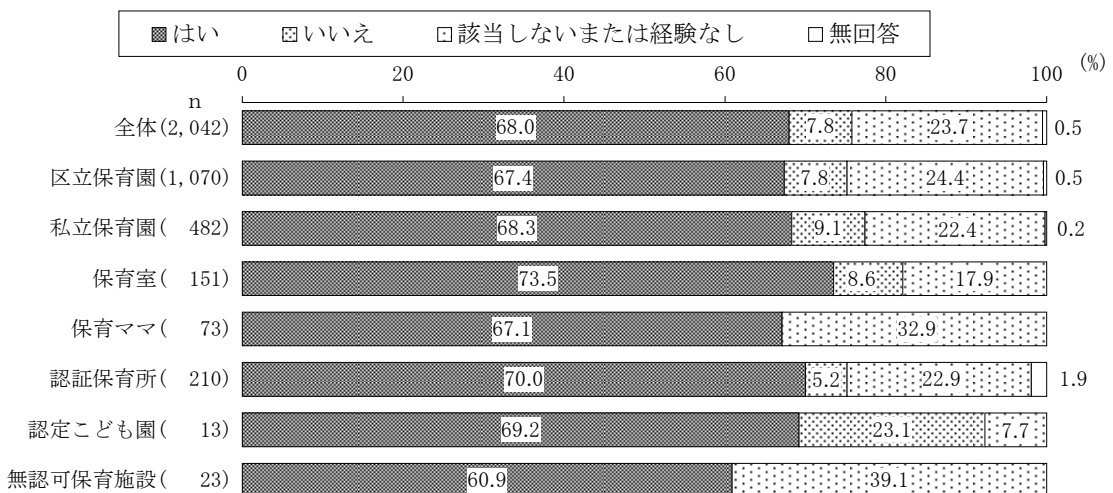
(18) 保護者からの苦情や意見について十分に話し合いをし、対応してくれていると思いますか

「はい」の回答はいずれの施設も6~7割台となっている。(図表1-43)

* 前回調査との比較

前回、「はい」の割合は、無認可保育施設で73.9%と最も高かったが、今回は13ポイント減少減し、やや後退した。

<図表1-43> 保育サービスの状況(18) (単一回答) / 子どもの保育施設別



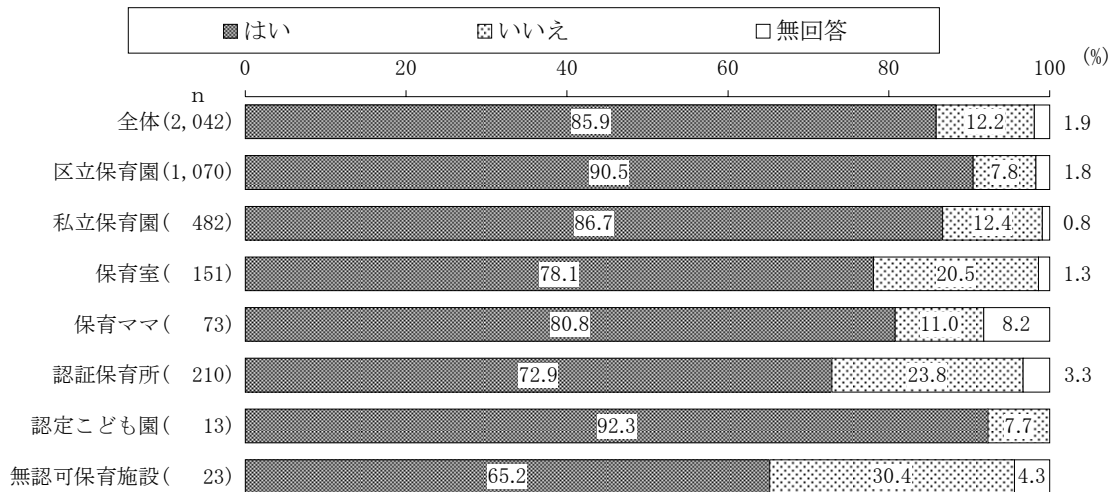
(19) 行事等を通じて地域との交流は図られていますか

「はい」の割合が高いのは区立保育園で、認定こども園と並んで9割を超えている。無認可保育施設は「いいえ」の回答が多く約3割となっている。(図表1-44)

* 前回調査との比較

前回、「いいえ」の割合が最も多かったのは、保育ママで34.1%だったが、今回は約23ポイント減少し、利用者の評価は良くなっている。

<図表1-44> 保育サービスの状況(19) (単一回答) / 子どもの保育施設別



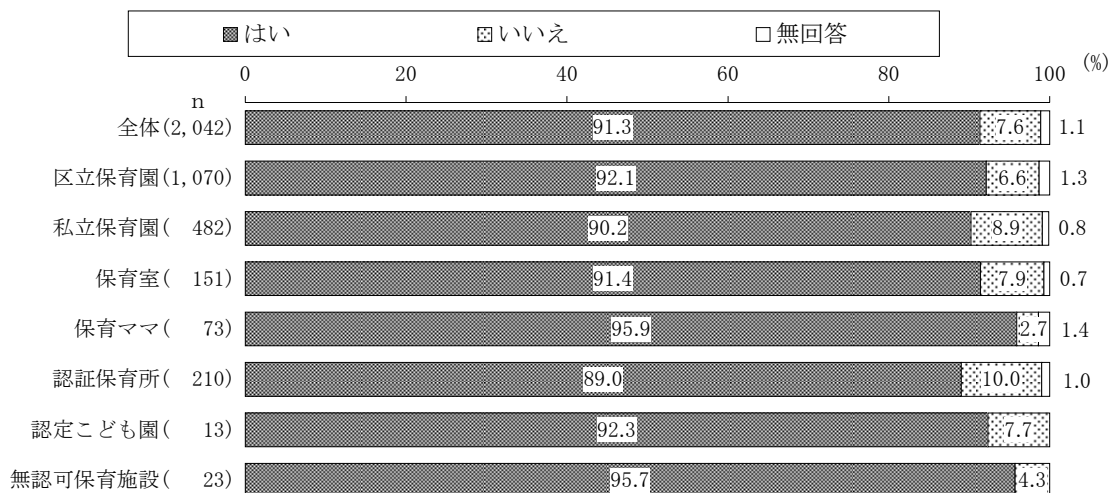
(20) 入園当初に受けた説明と現在の保育に違いはありますか

保育ママと無認可保育施設で「はい」の割合が9割半ばを超え、他の施設も9割前後となっている。(図表1-45)

* 前回調査との比較

各施設とも前回より「はい」の割合が3~9ポイント増加している。

<図表1-45> 保育サービスの状況(20) (単一回答) / 子どもの保育施設別



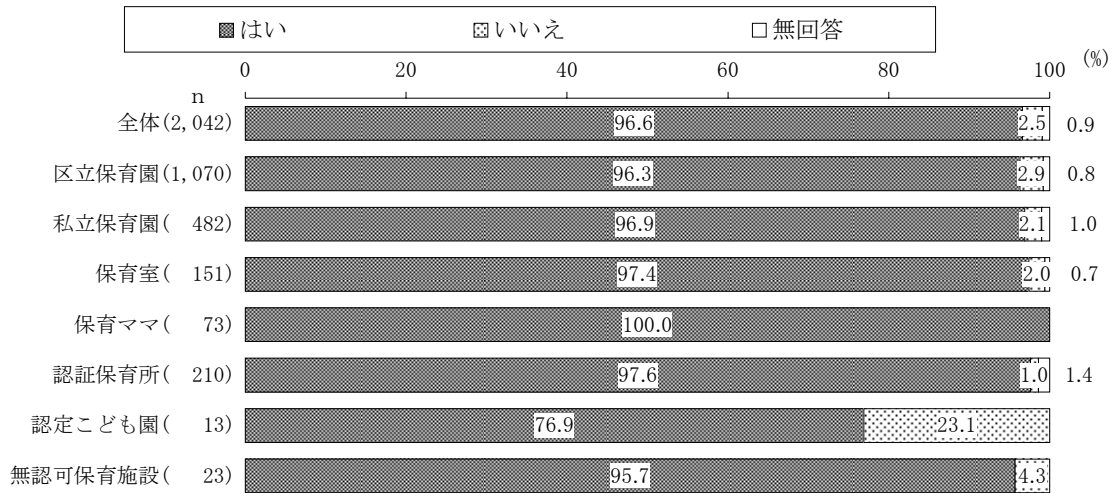
(21)お子さんは楽しそうに毎日通っていますか

認定こども園を除き、全体的に「はい」の割合が高く、9割半ばを超えている。(図表1-46)

* 前回調査との比較

前回とほぼ同様の傾向である。

<図表1-46> 保育サービスの状況(21) (単一回答) / 子どもの保育施設別



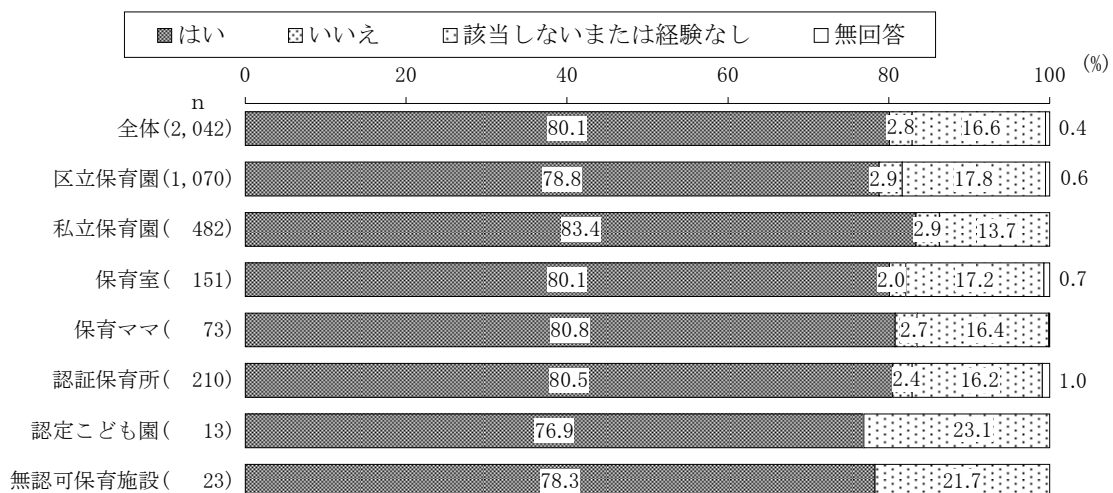
(22)プライバシーに対する配慮は十分にされていますか (自分が相談したことが他の方に漏れていたりしませんか)

各施設とも「はい」が8割前後で大きな差異はみられない。(図表1-47)

* 前回調査との比較

前回とほぼ同様の傾向である。

<図表1-47> 保育サービスの状況(22) (単一回答) / 子どもの保育施設別



(12) 現在の施設の満足度

◇ “満足派”が8割半ば、前回調査より増加

問 11 全体的にみて封筒のあて名のお子さんが入園している保育施設に満足していますか。
(○は1つだけ)

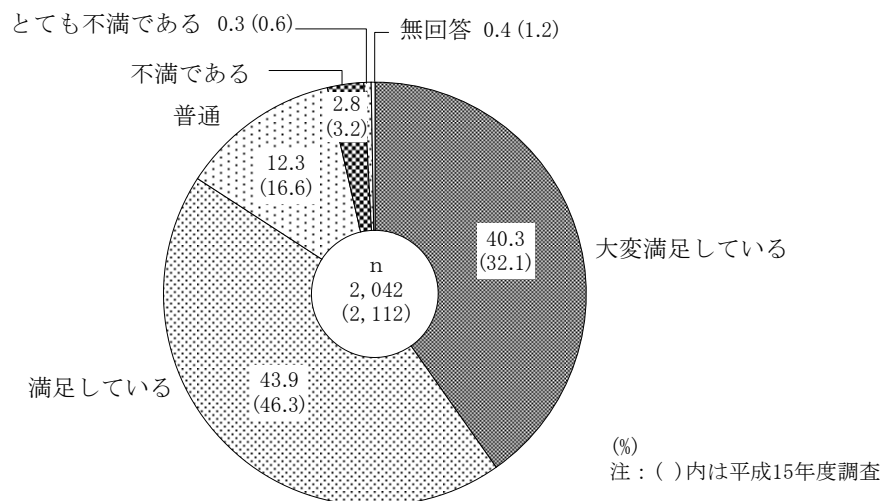
: 全体 :

施設に対する全体の満足度は、「大変満足している」(40.3%)が4割で、これに「満足している」(43.9%)を含めた“満足派”は84.2%と大多数を占めている。(図表1-48)

* 前回調査との比較

「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足派”は、前回より5.8ポイント増加し、「不満である」「とても不満である」を合わせた“不満足派”は、前回より0.7ポイント減少した。“不満足派”の減少以上に“満足派”が増えており、施設に対する利用者の印象は向上している。

<図表1-48> 現在の施設の満足度 (単一回答) / 全体



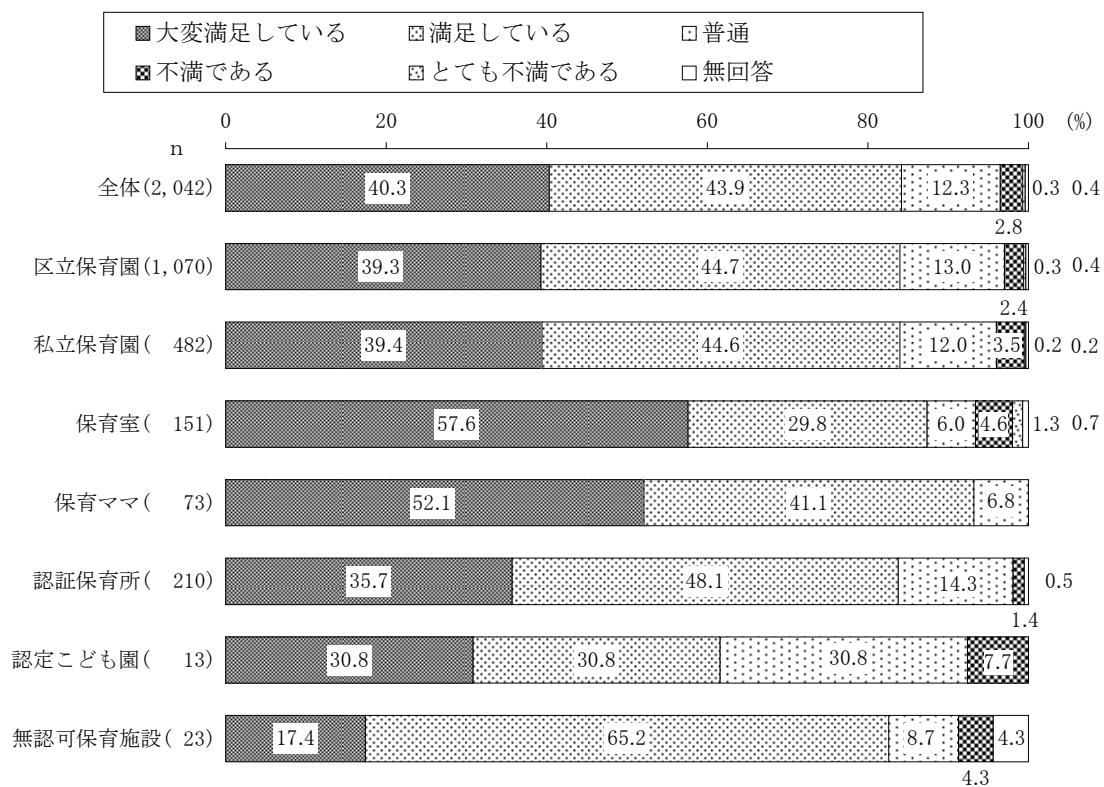
：子どもの保育施設別にみた現在の施設の満足度：

「大変満足している」は保育室と保育ママで、半数以上を占めている。“満足派”でみると保育ママが最も高く9割を超える。(図表1-49)

* 前回調査との比較

保育ママは、前回も「大変満足している」が半数以上を占めており、“満足派”でみても8割半ばを超え、満足度の高さが維持されている。一方、無認可保育施設では、“満足派”でみると前回同様8割は超えるものの、「大変満足している」が前回の56.5%から39.1ポイントと減少幅が大きい。

<図表1-49> 現在の施設の満足度（単一回答）／子どもの保育施設別



問 11 ① 特に満足している点を記入してください。

現在利用している施設で特に満足している点については、1,751人から回答があった。

以下は記入内容を分類し、まとめたものである。一人で複数の意見を記入している場合は、それぞれ1件として数えているため、延べ件数は2,153件となる。

※かっこ内の数字は件数を示す。50件以上の意見には保育施設別の内訳数を付した。

区立保育園は「区立」、私立保育園は「私立」、認証保育所は「認証」、認定こども園は「認定」、無認可保育施設は「無認可」、その他施設および無回答は「他」と表記。

《保育サービスについて》(232)

- ・少人数保育のため保育士の目が行き届いている、小規模で家庭的。(51)
(区立 22、私立 10、保育室 9、保育ママ 8、認証 1、無認可 1)
- ・急な残業等に対し、柔軟な対応をしてくれる。(48)
- ・アットホーム、家庭的な雰囲気である。(42)
- ・開園時間が長い、延長保育がある。(38)
- ・保護者の事情などに臨機応変、柔軟な対応をしてくれる。(18)
- ・保育理念や保育方針がしっかりしている、賛同できる。(14)
- ・発熱など病気の時の対応が適切。(11)
- ・保育料が安い。(6)
- ・土曜日も預かってくれる。(4)

《子どもについて》(493)

- ・子どもが喜んで通っている、伸び伸びと楽しそうに過ごしている（過ごせるような保育をしている）。(275)
(区立 155、私立 59、保育室 25、保育ママ 14、認証 20、他 2)
- ・子どもへの対応がよい、個々に応じた保育がなされている。(169)
(区立 83、私立 38、保育室 13、保育ママ 9、認証 23、無認可 1、他 2)
- ・友だちとの交流、集団生活ができる。(28)
- ・異なる年齢の子どもとの交流がある。(21)

《施設・設備について》(150)

- ・園庭がある、園庭が広い。(55)
(区立 42、私立 13)
- ・施設の設備に満足。(建物が広い、新しい、清潔、安全管理など) (53)
(区立 16、私立 25、保育ママ 1、認証 9、認定 1、他 1)
- ・家から近くてよい。(19)
- ・周辺環境がよい、自然環境がよい。(18)
- ・利用駅から近くてよい。(3)

- ・園内モニター設備がある。(2)

《保育士や職員など》(871)

- ・保育士、園長がよい。(323)
(区立 176、私立 51、保育室 25、保育ママ 7、認証 53、認定 3、無認可 5、他 3)
- ・保育士や職員、園長の姿勢が熱心、一生懸命、熱意をもって保育に取り組んでいる。(85)
(区立 48、私立 17、保育室 10、保育ママ 1、認証 7、認定 1、他 1)
- ・会話、連絡帳などで保護者と保育士とのコミュニケーションがとれている。(82)
(区立 37、私立 24、保育室 5、保育ママ 5、認証 11)
- ・保育士や職員、園長が愛情をもって子どもに接してくれる、子どもを可愛がってくれる。(69)
(区立 32、私立 13、保育室 8、保育ママ 9、認証 6、認定 1)
- ・子育てに関する気がかりな点や悩みについて相談できる、アドバイスをしてくれる。(65)
(区立 41、私立 9、保育室 7、保育ママ 3、認証 5)
- ・保育士や職員、園長が親切、優しい、親身に対応してくれる。(57)
(区立 22、私立 14、保育室 5、保育ママ 3、認証 8、認定 1、無認可 1、他 3)
- ・保育士や職員、園長の人柄がよい、性格が明るい。(54)
(区立 28、私立 15、保育室 4、保育ママ 1、認証 6)
- ・保育士(保育)の質が高い。(40)
- ・担任以外でも子どもの名前を覚えている、声をかけてくれるなど、よくみってくれる。(30)
- ・保育士の数が十分に配置されている、年齢・性別のバランスよく配置されている。(19)
- ・職員の間でコミュニケーションが取れている、保育方針に一貫性がある。(14)
- ・ベテランの保育士がいるため安心できる。(11)
- ・保護者のいろいろな価値観などに理解を示してくれる。(9)
- ・施設内で起きた事故、ケガなどへの対応が適切(経緯、原因の説明など)。(6)
- ・看護師がいる。(3)
- ・男性の保育士がいる。(2)
- ・プライバシーに対する配慮がされている。(2)

《保育内容・運営など》(240)

- ・行事が充実している、行事に熱心、行事に工夫がみられる。(71)
(区立 32、私立 26、保育室 4、認証 7、認定 2)
- ・色々なカリキュラムを取り入れている。(リトミック、英語など) (29)
- ・散歩に連れて行ってくれる。(25)
- ・外遊びや園外保育が充実している。(25)
- ・食育に力を入れている。(18)
- ・しつけをきちんとしてくれる、生活習慣を身につけさせてくれる。(15)
- ・運動をよくさせてくれる、スポーツに力を入れている。(14)
- ・遊びなど、保育内容がよい。(14)
- ・事故など子どもの安全に気を配っている。(9)

- ・家庭ではできないような色々な体験、経験をさせてくれる。(9)
- ・行事などが保護者が参加しやすい日程になっている。(8)
- ・薄着保育をしてくれる。(2)
- ・シーツ掛けがない。(1)
- ・送迎をしてくれる。(1)
- ・夏の暑い時期にこまめにシャワーをかけ、あせも予防に注意を払ってくれる。(1)
- ・避難訓練が徹底されている。(1)

《給食について》(111)

- ・食事が出る、食事・おやつの内容が充実している、おいしい。(70)
(区立 22、私立 35、保育室 2、認証 10、無認可 1)
- ・食事の栄養バランスがよい。(16)
- ・食事やおやつが手作りである。(12)
- ・アレルギーに対応してくれる。(10)
- ・病児食など体調に合わせて個別に対応してくれる。(3)

《その他》(56)

- ・安心して預けられる、信頼できる。(31)
- ・全体的によい、すべて満足。(11)
- ・認定こども園の機能がよい。(4)
- ・子どもを預かってくれること自体に満足。(4)
- ・保護者同士のコミュニケーションがとれている、他の保護者がよい人である。(3)
- ・区立であることがよい。(3)
- ・区立保育園より手厚いと思う。(1)
- ・預けやすい。(1)
- ・他施設と比較したことがないのでよくわからない。(1)

問 11 ② 特に不満な点を記入してください。

現在利用している施設で特に不満な点については、1,131人から回答があった。

以下に記入内容を整理して示す。一人で複数の意見を記入している場合は、それぞれ1件として数えているため、延べ件数は1,339件となる。

※かっこ内の数字は件数を示す。50件以上の意見には保育施設別の内訳数を付した。
施設名の表記は、問11①と同じ。

《保育サービスについて》(272)

- ・開園時間が短い、延長保育が充実していない。(76)
(区立45、私立18、保育室6、保育ママ7)
- ・保育料が高い。(41)
- ・保護者の事情に柔軟な対応をしてくれない。(登退園時間、仕事以外の日の保育など)(31)
- ・保育人数が多過ぎる(少なすぎる)、子どもの年齢や男女のバランスが悪い。(19)
- ・発熱など病気の時の対応が悪い、薬を飲ませてくれない、病児保育がない。(19)
- ・急な残業等に対し、柔軟な対応をしてくれない。(16)
- ・0歳児クラスがない、2歳または3歳までしか預けられない。(15)
- ・土曜・日曜・祝祭日・年末の保育がない、保育日が決められている。(14)
- ・入園申込みに不満。(締切時期、希望が受け入れられないなど)(9)
- ・保育理念や保育方針が分からない、賛同できない。(7)
- ・民営化されること。(7)
- ・障害者保育が充実していない、障害児への対応が悪い。(4)
- ・行政の立ち入り調査の際、対応が大変そうで、子どもへの影響が心配。(3)
- ・宗教色が強い。(2)
- ・アットホーム過ぎる。(1)
- ・認定保育所という中での規定の限界さ。(1)
- ・慣らし保育が欲しい。(保育ママ)(1)
- ・退園する月の15日までに退園届を出さなければ、保育料を払わなければいけない。(1)
- ・延長料金を間違えて徴収される。(1)
- ・分園を本園とは違う一つの園として行政側に認めてもらいたい。(1)
- ・園に活気があまり感じられない。(1)
- ・上の子を先に預けるため、小さい子を連れて階段の昇り降りをするのが危ない。(1)
- ・ナーサリーとキンダーの親の間に溝を感じる。(1)

《子どもについて》(42)

- ・子どもへの対応が悪い、個々に応じた保育がなされていない。(19)
- ・子どもが通園を嫌がる、萎縮している、楽しそうに過ごしていない。(6)
- ・同年代の子どもとの交流がない。(6)

- ・異なる年齢の子どもが同じクラスにされるため落ち着かない、遊びの幅が狭まる。(6)
- ・よくケガをする。(4)
- ・異なる年齢の子どもとの交流がない。(1)

《施設・設備について》(436)

- ・園庭がない、園庭が狭い。(165)
(区立 72、私立 31、保育室 10、認証 47、無認可 3、他 2)
- ・施設の設備に不満。(建物・敷地などが狭い、古い、耐震性など)(164)
(区立 92、私立 23、保育室 17、保育ママ 1、認証 28、認定 1、無認可 1、他 1)
- ・家から遠い。(42)
- ・施設の防犯管理、セキュリティが不十分、災害時の避難に不安がある。(18)
- ・駐車場や駐輪場、ベビーカー置き場がない、整備されていない。(12)
- ・遊具がない、少ない、古い。(12)
- ・周辺環境がよくない。(8)
- ・蚊が多い、虫に刺される。(7)
- ・利用駅から遠い。(4)
- ・車での通園に制限がある。(2)
- ・園内モニター設備がない。(2)
- ・電話が通じにくい。(1)
- ・地区全体で保育園の数が少ない。(1)

《保育士や職員など》(364)

- ・保育士との会話が少ない、保育園からの連絡などが不十分、子どもの様子が分からない。(83)
(区立 53、私立 18、保育室 3、保育ママ 1、認証 5、無認可 2、他 1)
- ・保育士に不満。(挨拶がない、態度・言動が不適切、対応が事務的など)(59)
(区立 34、私立 17、保育室 2、保育ママ 3、認証 3)
- ・保育士の数が十分に配置されていない、年齢・性別のバランスよく配置されていない。(57)
(区立 31、私立 17、保育室 3、認証 5、認定 1)
- ・園長に不満。(子どもや保護者への対応)(25)
- ・保育士の入れ替わりが多い。(25)
- ・施設内で起きた事故、ケガなどへの対応が不適切。(経緯、原因の説明がないなど)(17)
- ・ベテランの保育士がいらない、人数が不十分、保育士が若く経験が浅いため不安。(16)
- ・保育士(保育)の質が低い、レベルに差がある。(14)
- ・職員の間でコミュニケーションがとれていない、保育方針に一貫性がない。(13)
- ・保護者からの意見や苦情を聞かない、聞き流す。(10)
- ・保育士が忙しそうで声がかかりにくい、保育士の待遇を改善してほしい。(9)
- ・子育てに関する気がかりな点や悩みについて相談できない。(8)
- ・園長が変わると、保育方針が変化する。(8)
- ・保育ママが年休の時の代替保育先がない、保育ママの休暇が多い。(5)

- ・保護者のいろいろな価値観などに理解を示してくれない。(4)
- ・男性の保育士がいない。(4)
- ・プライバシーに対する配慮がない。(4)
- ・保育士が特定の子どもにかかりきりになっている。(3)

《保育内容・運営など》(187)

- ・行事、個人面談、懇談会などが保護者が参加しやすい日程になっていない。(31)
- ・行事が少ない(多すぎる)、内容が充実していない、保護者参加の行事が少ない。(25)
- ・教育面が充実していない、カリキュラムの内容に不満。(音楽、運動など)(25)
- ・散歩に連れて行ってくれない、散歩が少ない。(18)
- ・外遊びが少ない、園外保育が充実していない。(13)
- ・行事の日程連絡が遅い、連絡方法が不適切。(10)
- ・昼寝の時間が長い、昼寝を押しつける。(8)
- ・規則、決まり事が多い、厳しくなった。(7)
- ・おむつに不満。(2枚重ね、布おむつ、交換頻度、持参や後処理が負担)(7)
- ・衛生管理が不十分。(汚れ物の処理など)(6)
- ・衣類を取り違える、預けたものを紛失する。(6)
- ・事故、ケガなど子どもの安全に気を配っていない。(5)
- ・食後に歯磨きをしない。(5)
- ・シーツ掛け、布団のカバー掛けが負担。(4)
- ・写真を撮ってくれない、写真の販売がない、卒業アルバムが有料。(4)
- ・地域との交流がない、理解がない。(4)
- ・着替えや汚れ物が多い。(3)
- ・日焼け防止への配慮がない。(2)
- ・部屋が整理整頓されていない。(2)
- ・いつも薄着にさせている。(1)
- ・上履きを履かなくてはならない。(1)

《給食について》(32)

- ・食事やおやつの内容がよくない、食事の量が少ない。(10)
- ・食物アレルギーへの対応が不十分。(9)
- ・食事やおやつが市販品である。(8)
- ・食事やおやつの内容がわからない。(3)
- ・お弁当の用意が負担。(2)

《その他》(6)

- ・保護者同士のコミュニケーションがない。(3)
- ・他の保護者がよくない。(2)
- ・父母会活動が不満。(1)

(13) 他の施設の利用経験

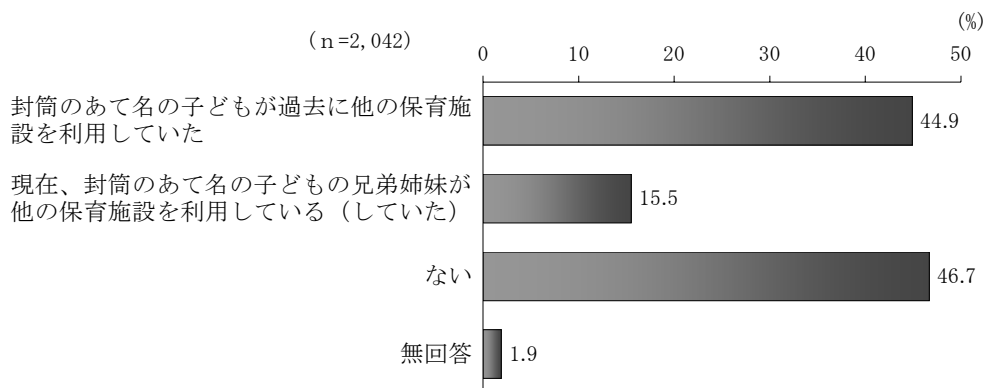
◇半数が複数施設の利用経験者

問 12 封筒のあて名のお子さんが現在の保育施設に入園する前に他の保育施設を利用したことがありますか。または現在兄弟姉妹が他の保育施設を利用していますか（していましたか）。（あてはまるものに○）

：全体：

現在の保育施設以外に利用した施設があるか聞いたところ、4割半ばの人が他の施設を利用したことがあります、子どもの兄弟姉妹も含めると、両回答の重複を除き51.4%（全体から「ない」「無回答」を除いた1,050人）と約半数が複数の施設の利用経験を持っている。（図表1-50）

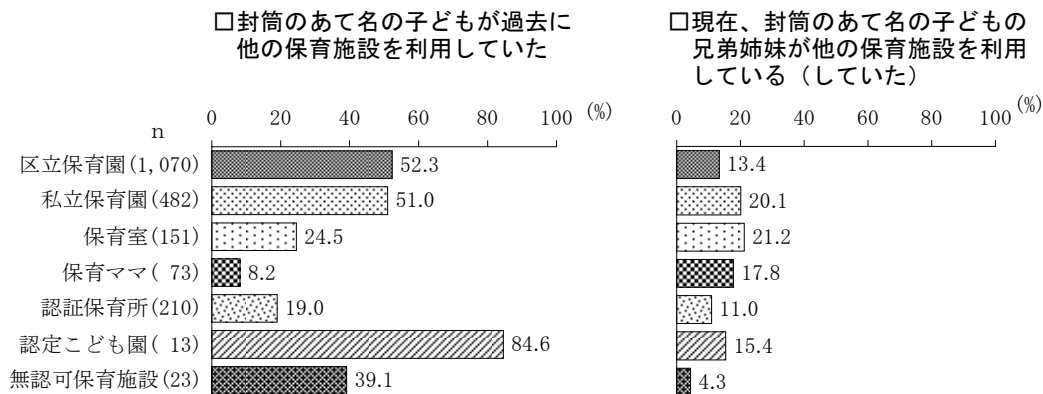
<図表1-50> 他の施設の利用経験（複数回答）／全体



：子どもの保育施設別にみた他の施設の利用経験：

封筒のあて名の子ども（調査対象の子ども）については、認定こども園に次いで区立保育園と私立保育園が各5割強で、他の施設の利用経験が多い。保育ママは少なく1割に満たない。（図表1-51）

<図表1-51> 他の施設の利用経験（複数回答）／子どもの保育施設別



(14) 過去に利用した施設

◇認証保育所が最も多く3割を超える

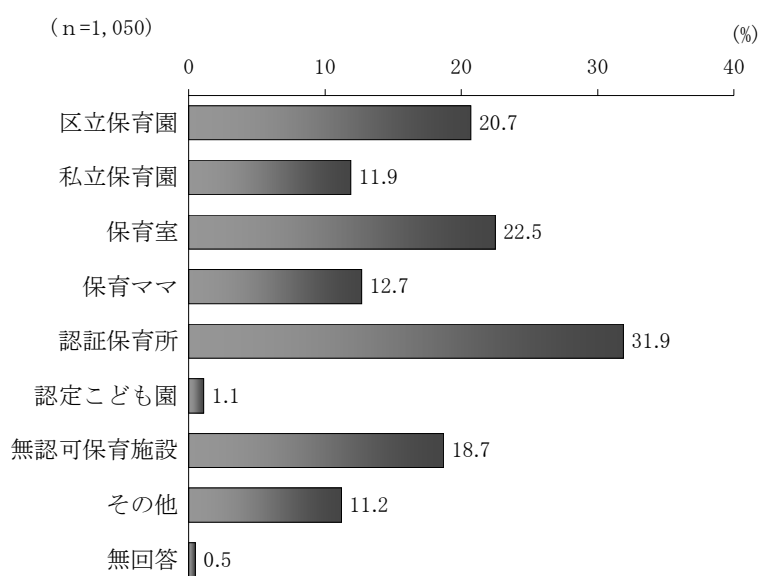
(問12で「1」、「2」いずれか、または両方にご回答の方に)

問12-1 過去に利用した施設は以下のどれですか。(利用したすべてに○)

: 全体 :

現在の保育施設以外の施設を利用したことがある人に対して、その施設を聞いたところ、「認証保育所」(31.9%)が最も多く3割を超えている。次いで、保育室(22.5%)、区立保育園(20.7%)、無認可保育施設(18.7%)と続く。(図表1-52)

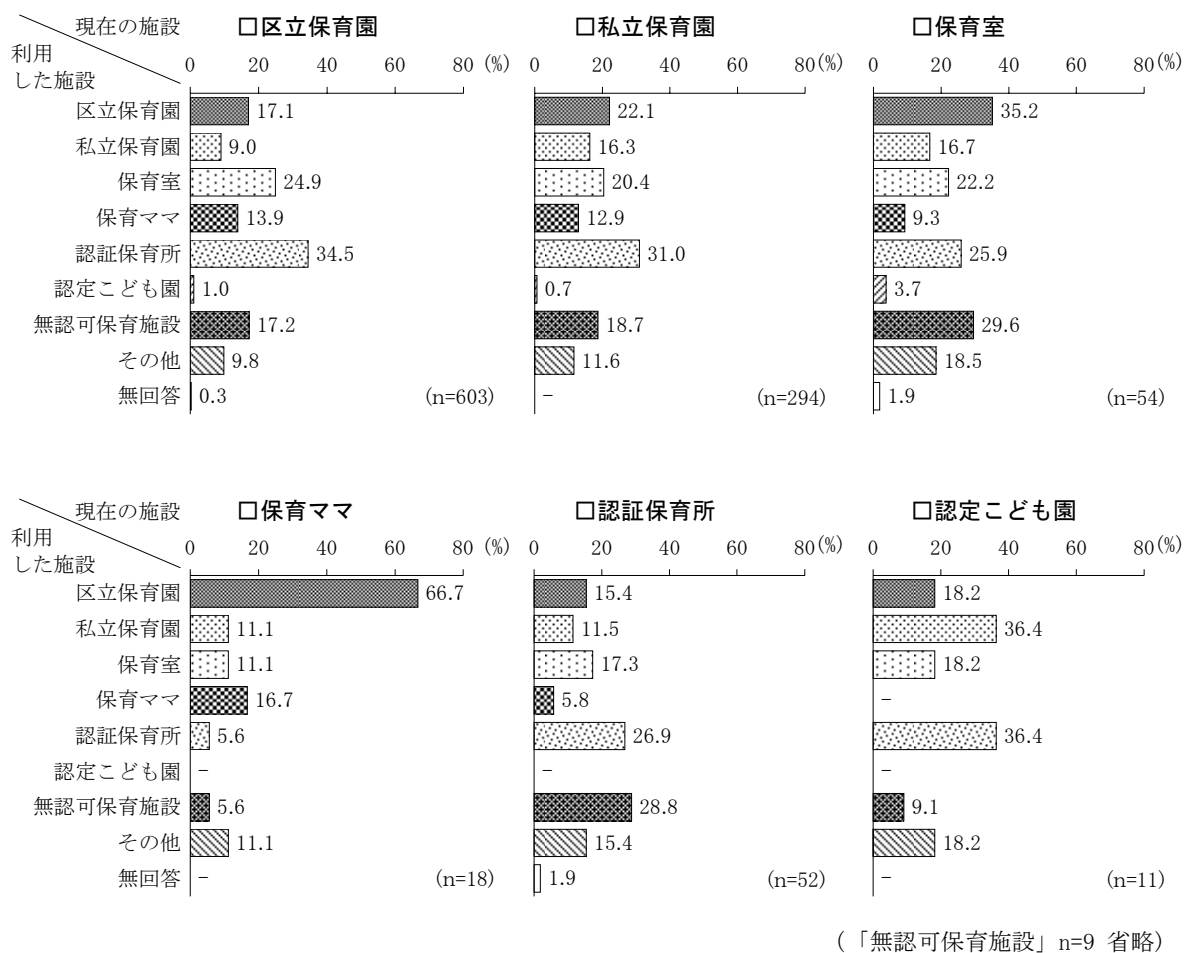
<図表1-52> 過去に利用した施設(複数回答) / 全体



：子どもの保育施設別にみた過去に利用した施設：

区立保育園、私立保育園では、認証保育所を利用した経験を持つ人が多く3割を超えている。一方、現在認証保育所を利用している人は、区立保育園、私立保育園は多くなく、1割から1割半ばとなっている。また、サンプル数は少ないが保育室、保育ママでは区立保育園を利用したことのある人が多い。(図表1-53)

<図表1-53> 過去に利用した施設（複数回答）／子どもの保育施設別



(15) 最も良かった施設

◇区立保育園が4割半ば

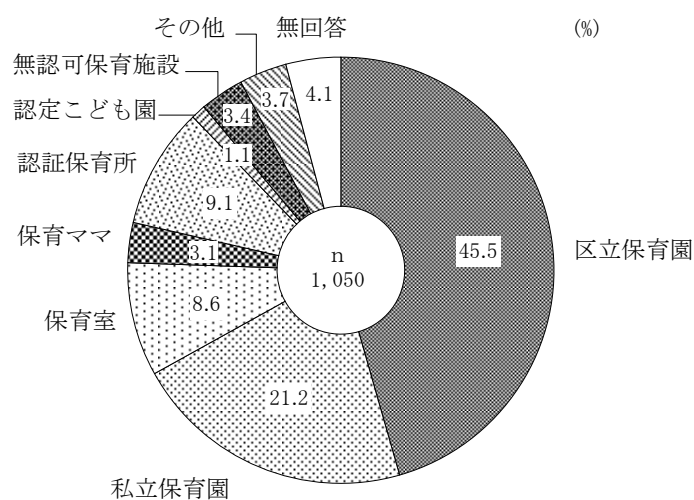
(問12で「1」、「2」いずれか、または両方にご回答の方に)

問12-2 今まで利用したなかで、あなたが、日中(普段)の保育の内容が一番よいと思った保育施設はどれですか。(〇は1つだけ)

: 全体 :

現在の保育施設以外の施設を利用したことがある人に対して、今までで最も良かった施設を聞いたところ、区立保育園が45.5%で最も多く、次いで私立保育園(21.2%)、認証保育所(9.1%)、保育室(8.6%)と続いている。区立保育園は、過去に利用したことのある施設のなかでは第4位、私立保育園は第6位であった(図表1-52)ことを考えると、認可保育所は信頼性を得ているといえる。(図表1-54)

<図表1-54> 最も良かった施設(単一回答) / 全体



2 保護者の状況、保育に関する考え方

(1) 保育施設の利用理由

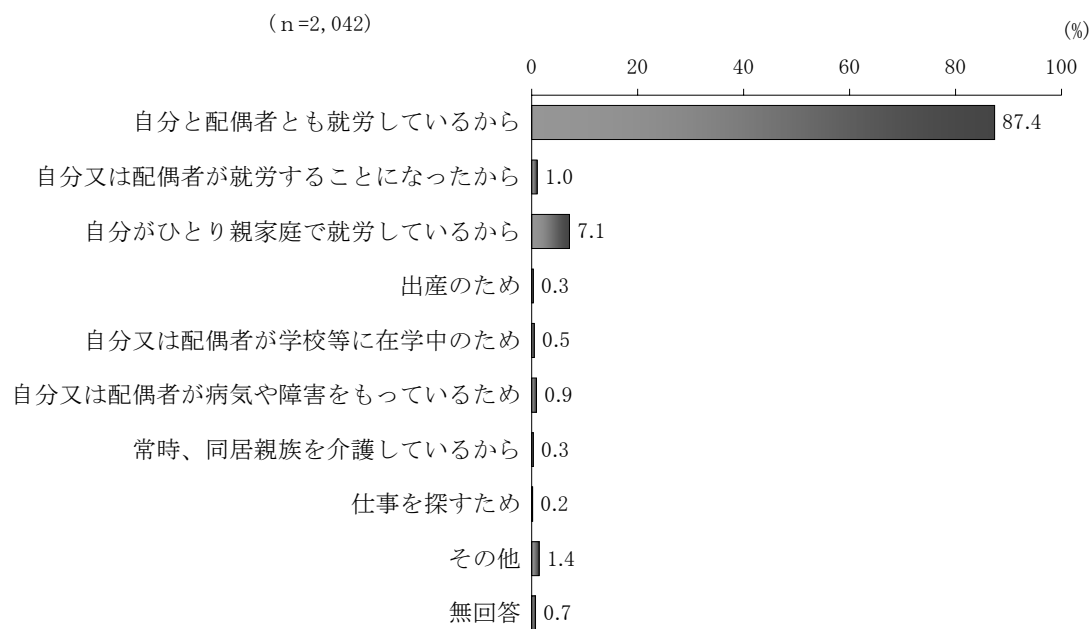
◇「自分と配偶者とも就労しているから」が9割弱

問13 あなたの世帯が、保育施設を利用する主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

: 全体 :

「自分と配偶者とも就労しているから」(87.4%)が圧倒的に多く、9割弱が共働きを理由としている。次いで「自分がひとり親家庭で就労しているから」が7.1%となっている。(図表2-1)

<図表2-1> 保育施設の利用理由 (単一回答) / 全体



(2) 申込み時の情報源

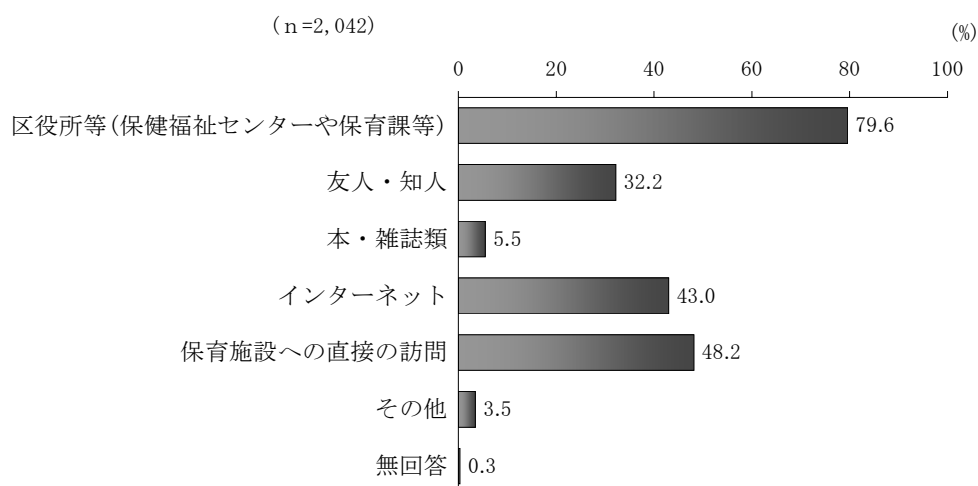
◇「区役所等（保健福祉センターや保育課等）」が約8割

問 14 保育施設を申し込むにあたって、どこから情報を得ましたか。あてはまる全ての番号に○印をつけてください。

: 全体 :

申込み時の情報源としては、「区役所等（保健福祉センターや保育課等）」(79.6%) が最も多く、8割近い。次いで「保育施設への直接の訪問」(48.2%)、「インターネット」(43.0%)、「友人・知人」(32.2%)、「本・雑誌類」(5.5%) の順となっている。無回答を除く各選択肢の割合累計は212.0%となり、大部分の人が複数の情報源を併用していることが分かる。(図表2-2)

<図表2-2> 申込み時の情報源（複数回答）／全体



(3) 主な育児者の状況別保育先

◇子どもが病気の場合は、「主に育児している方」自身が保育にあたる人が6割半ば

問 15 主に育児している方が以下の状態の場合、お子さんを普段どこへ預けますか。(それぞれ○は1つだけ)

: 全体 :

〔(1)主に育児している方が病気の場合〕では、「現在入園している保育施設」(36.6%)が最も多く、「他の配偶者」(23.6%)と「配偶者以外の親族」(20.3%)が各2割程度となっている。

〔(2)子どもが病気の場合〕では、「主に育児している方」(65.6%)が最も多く、次いで「配偶者以外の親族」(21.0%)が多い。「他の保育施設」の利用も4.2%ある。

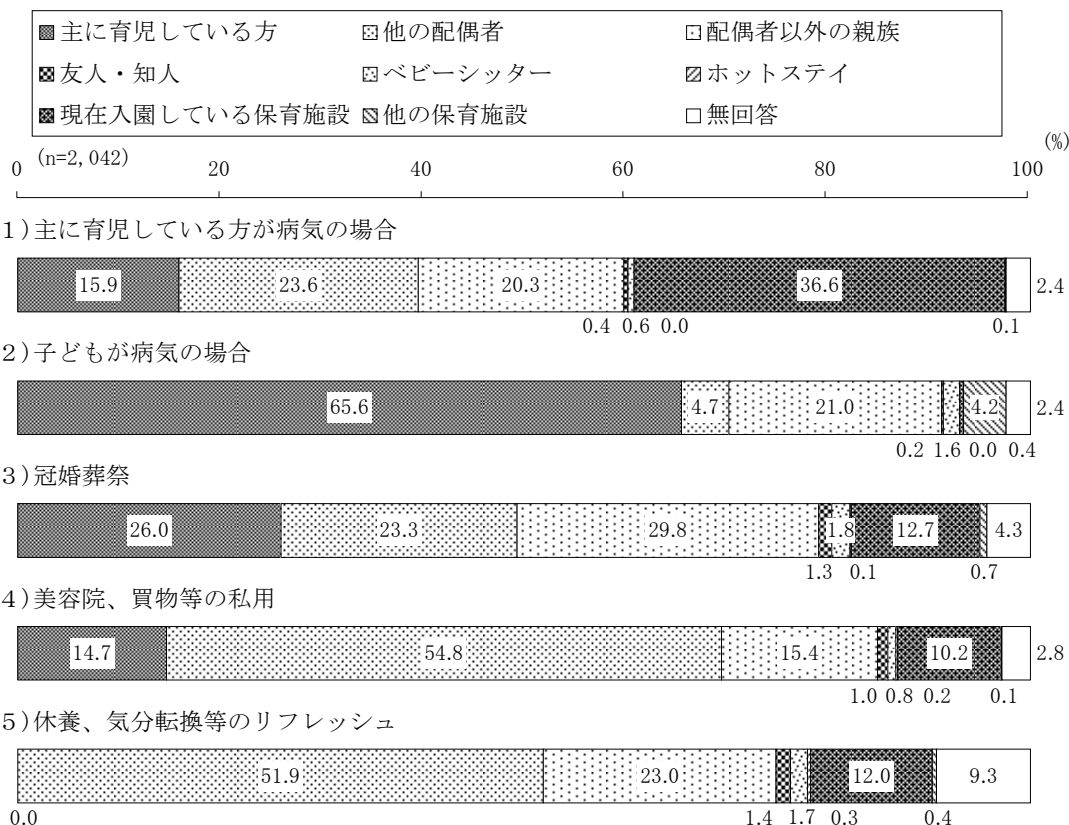
〔(3)冠婚葬祭〕では、「配偶者以外の親族」(29.8%)、「主に育児している方」(26.0%)、「他の配偶者」(23.3%)が主な保育先となっている。

〔(4)美容院、買物等の私用〕では、「他の配偶者」(54.8%)が最も多く、5割を超える。

〔(5)休養、気分転換等のリフレッシュ〕では、「他の配偶者」(51.9%)が5割を超え、次いで「配偶者以外の親族」(23.0%)が多い。

いずれのケースでも「友人・知人」「ベビーシッター」「ホストステイ」を挙げた人は少なく、多くても2%に満たない。(図表2-3)

<図表2-3> 主な育児者の状況別保育先(単一回答) / 全体



(4) 子育て支援策の有効性

◇ [保育施設を増やす] ことは9割半ばが有効と考える

問 16 今後、子どもを安心して産み育てるため、以下のことはどのくらい有効であると思われますか。1～4のいずれか1つに○印をつけてください。

: 全体 :

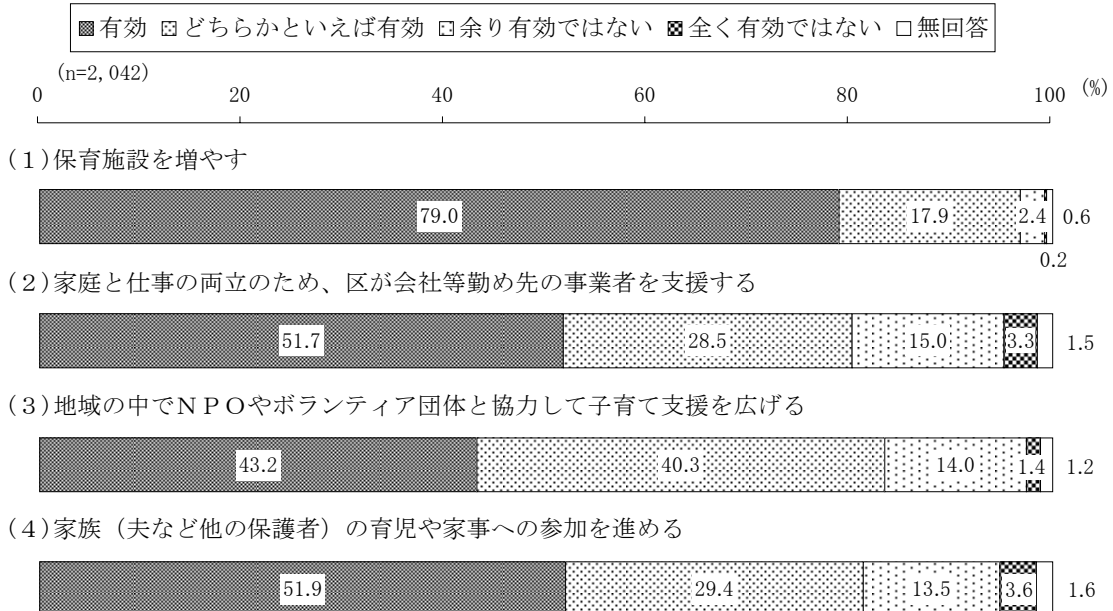
〔(1)保育施設を増やす〕ことについては、「有効」が79.0%を占め、「どちらかといえば有効」(17.9%)を含めると96.9%と、“肯定派”が大多数である。

〔(2)家庭と仕事の両立のため、区が会社等勤め先の事業者を支援する〕ことについては、「有効」と答えた人が51.7%と5割を超えるが、「全く有効ではない」と「余り有効ではない」を合わせた“否定派”も18.3%存在し、4項目の中では最も多い。

〔(3)地域の中でNPOやボランティア団体と協力して子育て支援を広げる〕ことについては、「どちらかといえば有効」も含めた“肯定派”が83.5%を占めている。

〔(4)家族(夫など他の保護者)の育児や家事への参加を進める〕ことについては、「有効」と答えた人が51.9%と5割を超えるが、「全く有効ではない」と「余り有効ではない」を合わせた“否定派”も17.1%存在する。(図表2-4)

<図表2-4> 子育て支援策の有効性 (単一回答) / 全体

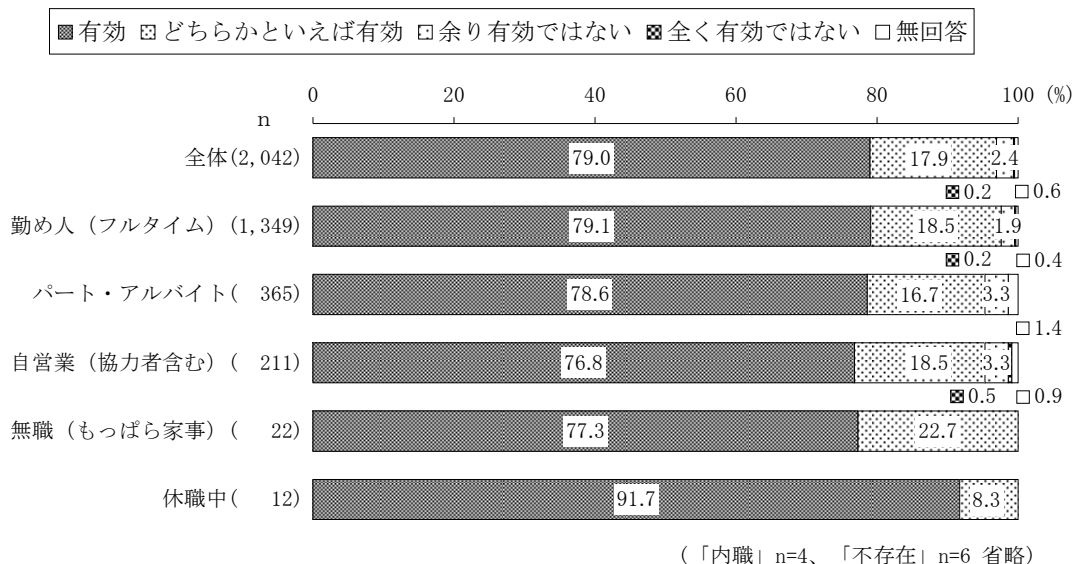


：母親の就労形態別にみた子育て支援策の有効性：

(1) 保育施設を増やす

勤め人（フルタイム）は、パート・アルバイト、自営業（協力者含む）に比べ「有効」の回答割合が若干多いが、就労形態の違いに関わらず“肯定派”が高い割合を示している。（図表2-5）

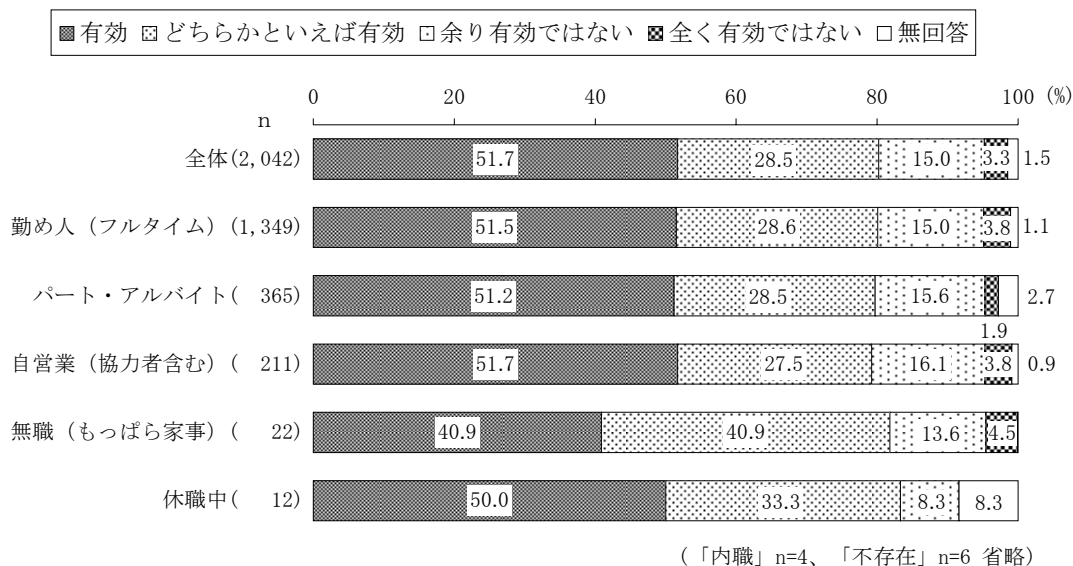
<図表2-5> 子育て支援策の有効性(1) (単一回答) / 母親の就労形態別



(2) 家庭と仕事の両立のため、区が会社等勤め先の事業者を支援する

無職（もっぱら家事を行っている）人は「有効」が4割と他の就労形態より少ないが、「どちらかといえば有効」も含めると8割を超え、勤め人（フルタイム）等とあまり差異はない。（図表2-6）

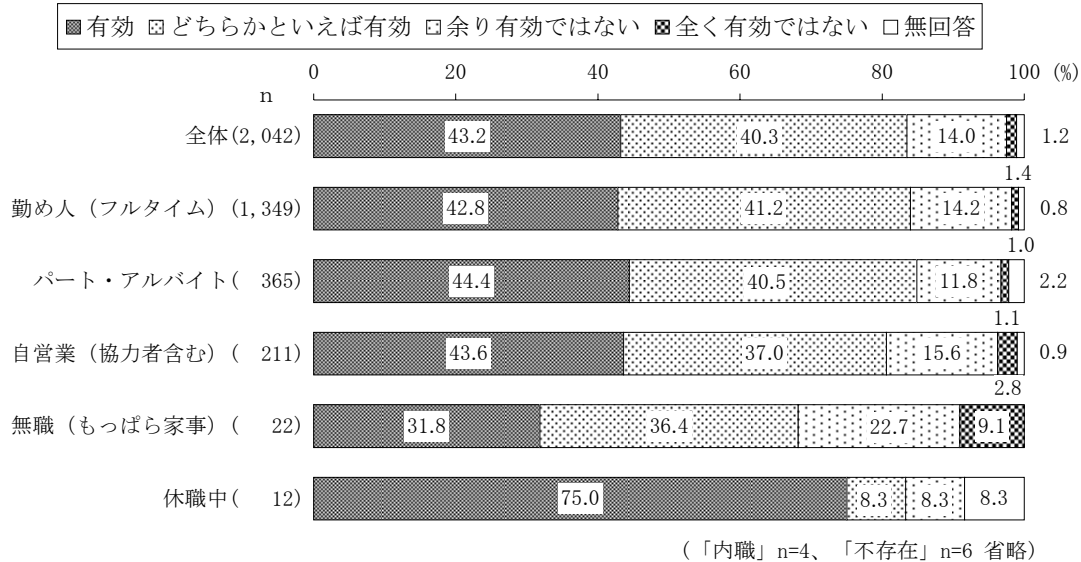
<図表2-6> 子育て支援策の有効性(2) (単一回答) / 母親の就労形態別



(3) 地域の中でNPOやボランティア団体と協力して子育て支援を広げる

自営業（協力者含む）は、「余り有効ではない」「全く有効ではない」を合わせた回答が18.4%であり、勤め人（フルタイム）（15.2%）、パート・アルバイト（12.9%）に比べると多くなっている。（図表2-7）

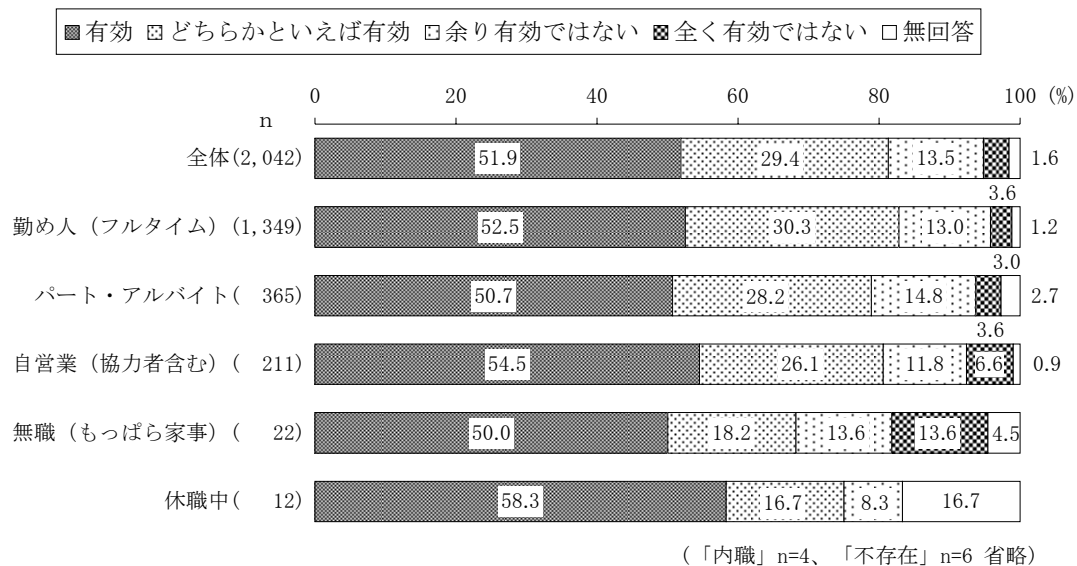
<図表2-7>子育て支援策の有効性(3) (単一回答) / 母親の就労形態別



(4) 家族（夫など他の保護者）の育児や家事への参加を進める

自営業（協力者含む）は、「有効」の回答割合が54.5%と休職中に次いで多い。その一方、「全く有効でない」の割合も、無職（もっぱら家事）に次いで多く、回答者によって考え方の違いが大きい傾向にある。（図表2-8）

<図表2-8>子育て支援策の有効性(4) (単一回答) / 母親の就労形態別



(5) 保育施設増設時の主体

◇「行政（区）が主体となって保育施設を建設するなど、区の保育施設を増やす」が6割半ば

問 17 保育施設を増やす場合に、区・民間のどちらが主体となつて行なうのがよいとお考えですか。1～3のいずれか1つに○印をつけてください。

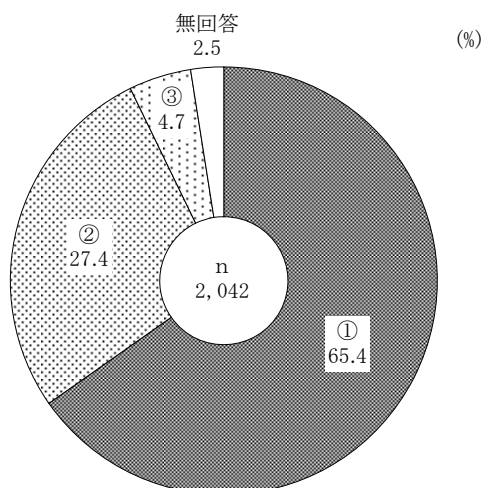
: 全体 :

「行政（区）が主体となって保育施設を建設するなど、区の保育施設を増やす」（65.4%）が最も多く、次が「民間の保育施設を区が支援し、民間の保育施設を増やす」で 27.4%である。

「行政は規制緩和を行い、企業の自由な経済活動に任せて、民間活力により保育施設を増やす」は 4.7%と少数であった。（図表 2－9）

<図表 2－9> 保育施設の増設主体（単一回答）／全体

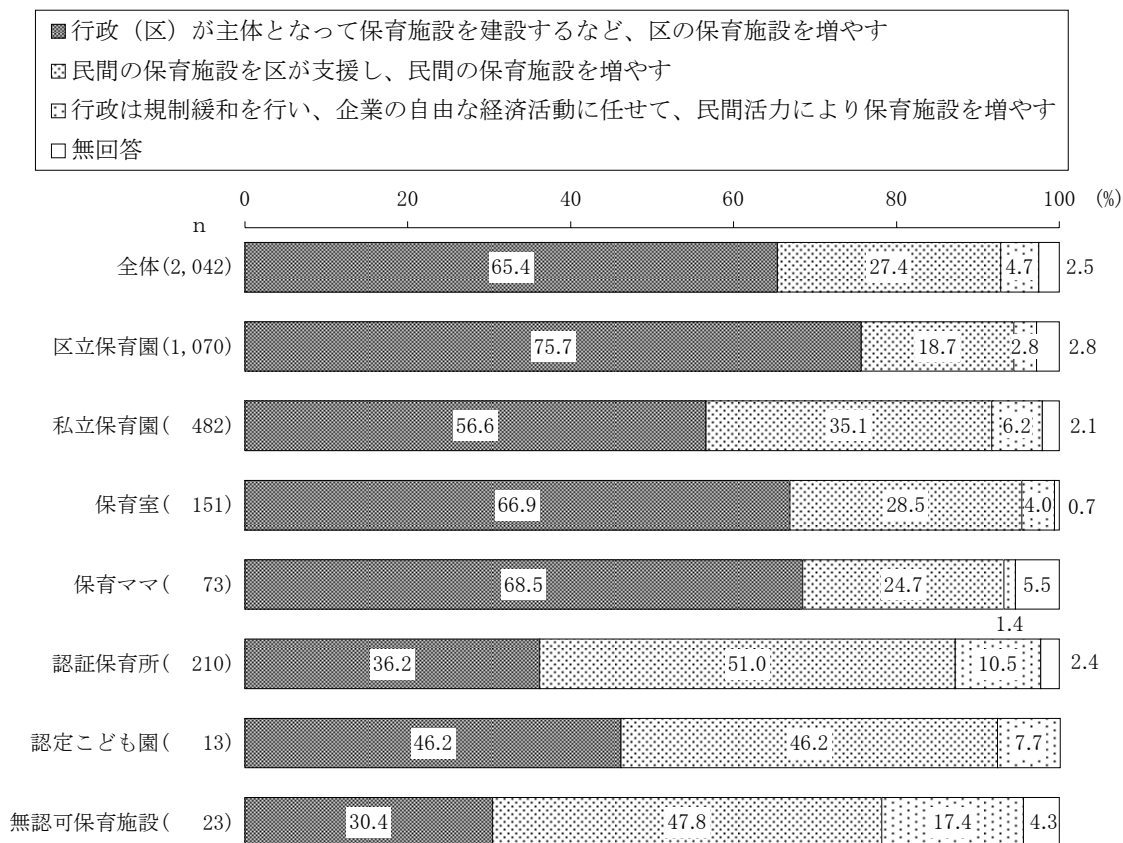
- ①行政（区）が主体となって保育施設を建設するなど、区の保育施設を増やす
- ②民間の保育施設を区が支援し、民間の保育施設を増やす
- ③行政は規制緩和を行い、企業の自由な経済活動に任せて、民間活力により保育施設を増やす



：子どもの保育施設別にみた保育施設の増設主体：

「行政（区）が主体となって保育施設を建設するなど、区の保育施設を増やす」の回答が最も多かったのは区立保育園（75.7%）、最も少なかったのは無認可保育施設（30.4%）で、その差は2倍以上である。対極の考えである「行政は規制緩和を行い、企業の自由な経済活動に任せて、民間活力により保育施設を増やす」は、無認可保育施設（17.4%）が最も多く、保育ママ（1.4%）が最も少なかった。（図表2-10）

<図表2-10> 保育施設増設時の主体（単一回答）／子どもの保育施設別



(6) 保育に対する考え方

◇「親にとっての利用しやすさ」より「子どもの健やかな成長を促す施設」を選ぶ人が6割以上

問 18 あなたの保育に対する考え方をお聞きます。(A群、B群、C群の中から、それぞれ最もあなたの考えに近いと思う番号に○を1つずつ)

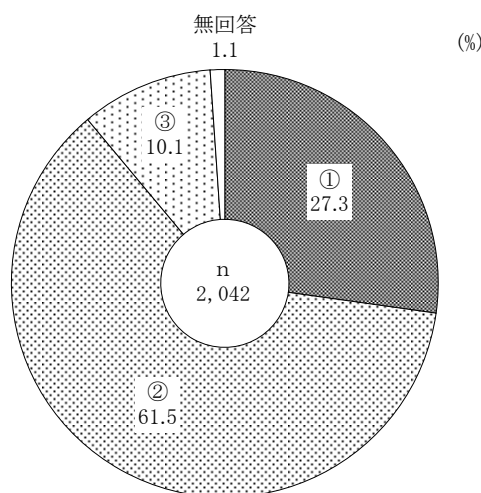
A群 保育施設の利用にあたっては、「就労支援や利便性等、仕事との両立のため、親にとって利用しやすい施設を選ぶ」と「子どもが心身ともに健やかに育つこと等、子どもの健やかな成長を促す施設を選ぶ」という2つの考えがあるとすれば、あなたはどちらをより優先しますか。

: 全体 :

「親にとっての利用しやすさもあるが、どちらかといえば、子どもの健やかな成長」(61.5%)が6割を超えており、「子どもの健やかな成長の考えもあるが、どちらかといえば、親にとっての利用しやすさ」は27.3%と、前者の2分の1にも満たない。(図表2-11)

<図表2-11> 保育に対する考え方(A)(利便性優先/子ども優先)(単一回答) / 全体

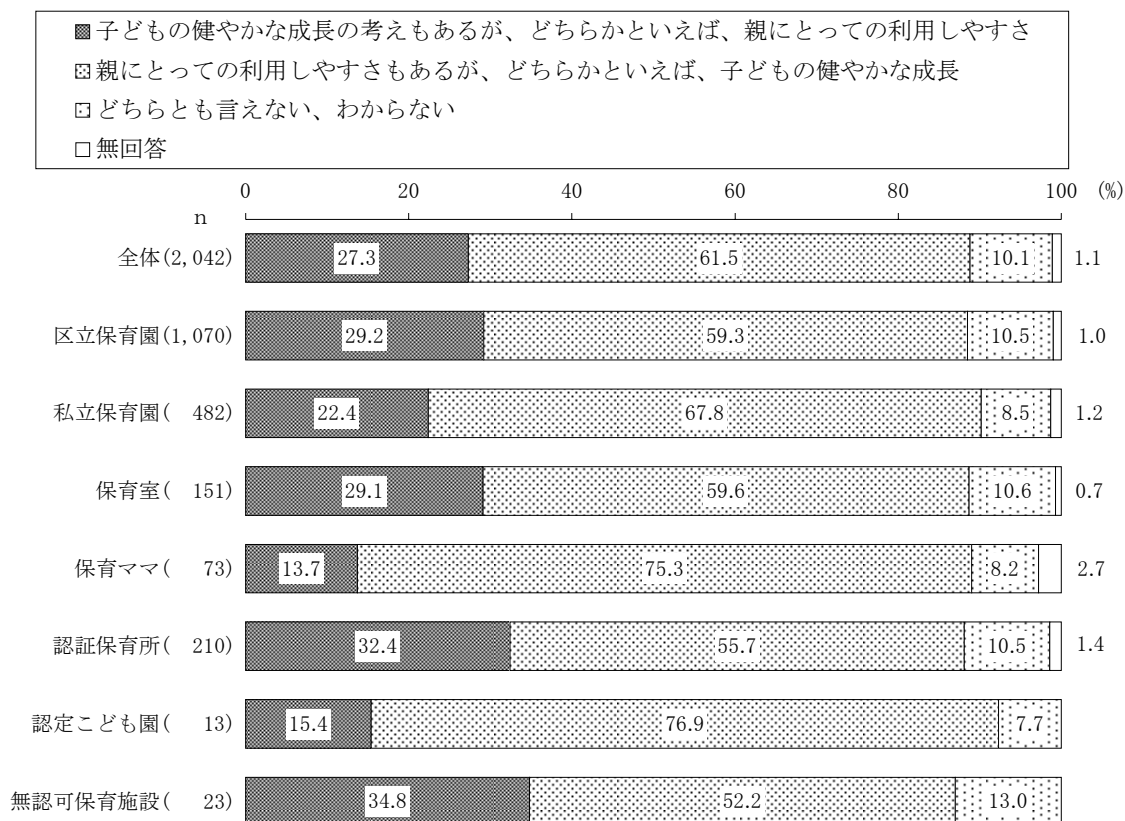
- ①子どもの健やかな成長の考えもあるが、どちらかといえば、親にとっての利用しやすさ
- ②親にとっての利用しやすさもあるが、どちらかといえば、子どもの健やかな成長
- ③どちらとも言えない、わからない



: 子どもの保育施設別にみた保育に対する考え方(A) :

保育ママは、「どちらかといえば、子どもの健やかな成長」と答えた割合が7割半ばを超え、特に子どもの健やかな成長を優先させる志向が高かった。(図表2-12)

<図表2-12> 保育に対する考え方(A)(利便性優先/子ども優先)(単一回答) / 保育施設別



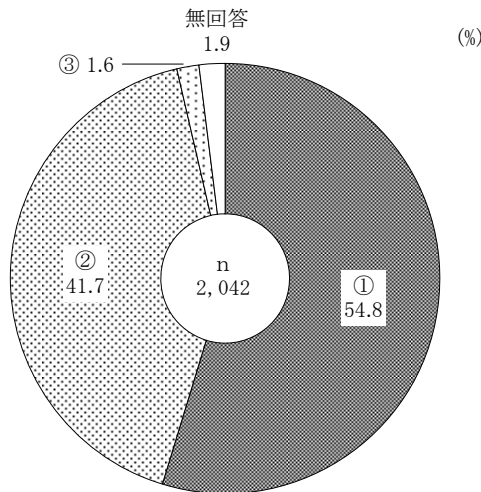
B群 お子さんを預ける保育施設全体の定員は、どのくらいの規模が理想だと思いますか。(保育士と子どもの割合は各施設とも同じと考えて下さい。)

: 全体 :

「比較的大きな規模（30～100人程度）で集団保育を行なう施設」の回答が54.8%と過半を占め、「比較的小さな規模（10～30人程度）で集団保育を行なう施設」（41.7%）を上回った。「保育士等の資格者が、その自宅で家庭的な雰囲気の中で3人程度の規模で保育を行なう施設」については、1.6%にとどまった。（図表2-13）

<図表2-13> 保育に対する考え方(B) (理想とする施設の規模) (単一回答) / 全体

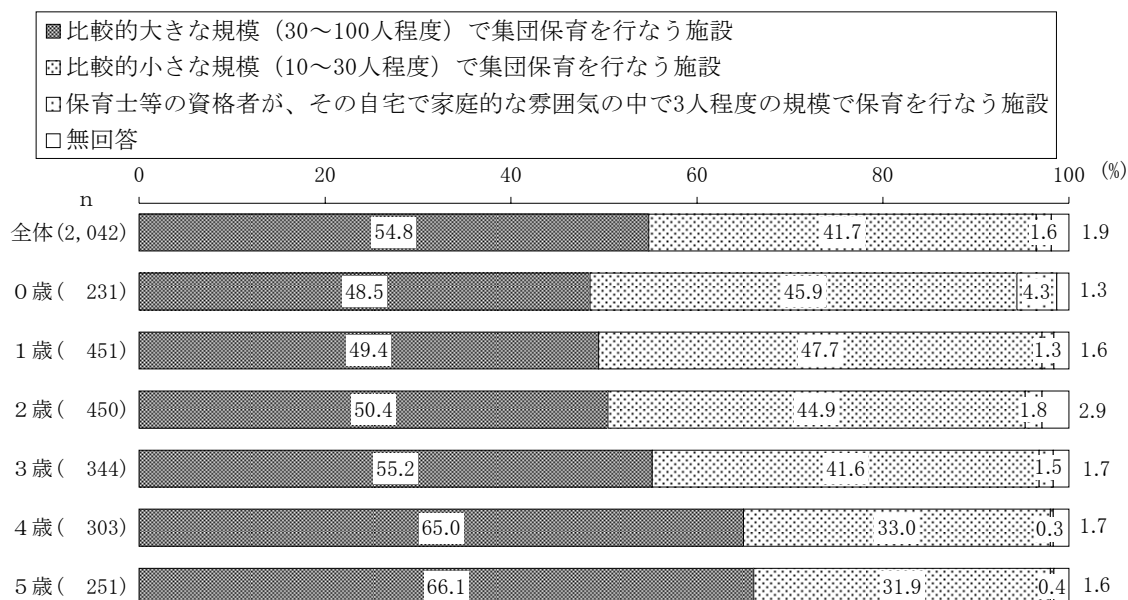
- ①比較的大きな規模（30～100人程度）で集団保育を行なう施設
- ②比較的小さな規模（10～30人程度）で集団保育を行なう施設
- ③保育士等の資格者が、その自宅で家庭的な雰囲気の中で3人程度の規模で保育を行なう施設



：子どもの年齢別にみた保育に対する考え方(B)：

低年齢になるほど「比較的大きな規模（30～100人程度）で集団保育を行なう施設」と「比較的小さな規模（10～30人程度）で集団保育を行なう施設」がよいとする回答の差が小さい。
（図表2-14）

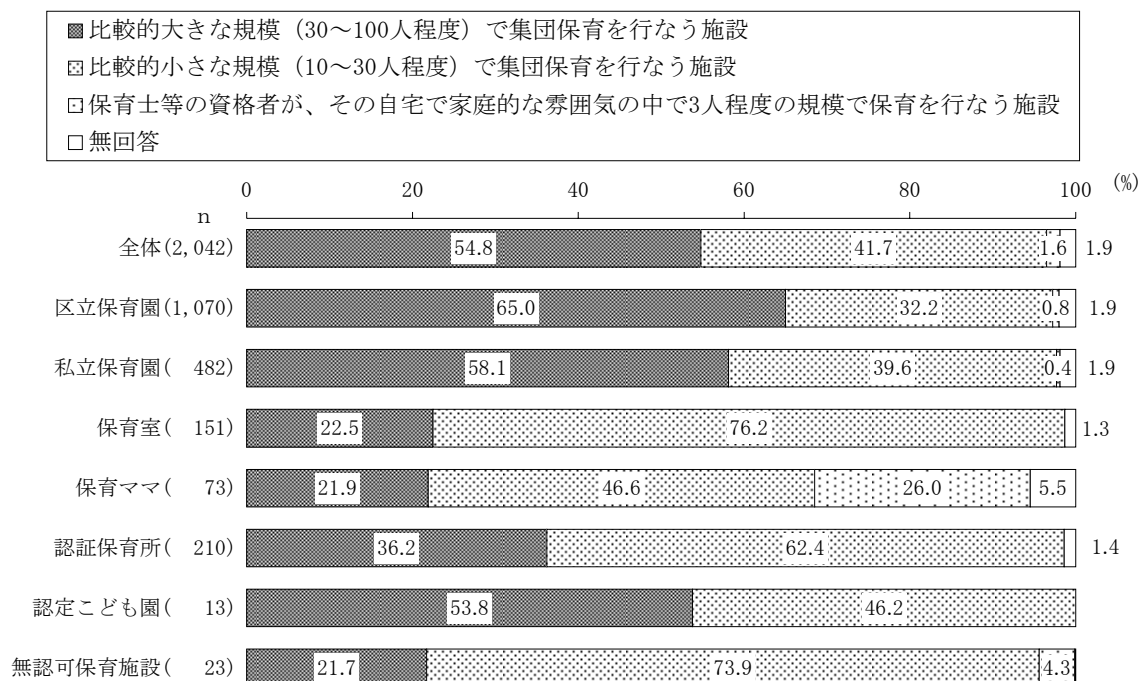
<図表2-14> 保育に対する考え方(B) (理想とする施設の規模) (単一回答) / 年齢別



：子どもの保育施設別にみた保育に対する考え方(B)：

「比較的大きな規模（30～100人程度）で集団保育を行なう施設」がよいとする回答は、区立保育園、私立保育園、認定こども園で多く、5割を超える。（図表2-15）

<図表2-15> 保育に対する考え方(B) (理想とする施設の規模) (単一回答) / 保育施設別



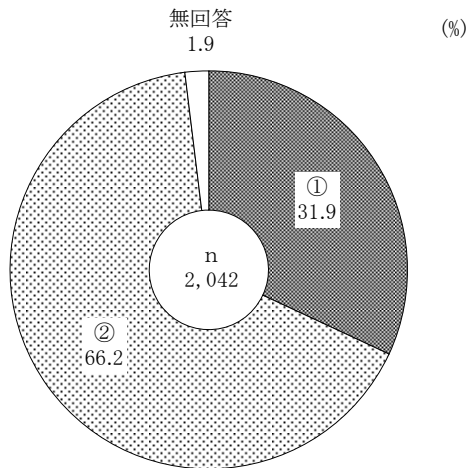
C群 保育施設の利用の条件と保育料を支払うしくみについてどのようにお考えですか。

: 全体 :

「親の就労等の場合に利用でき、家庭の所得に応じて負担するしくみ（応能負担）」がよいと答えた人が 66.2%で、「親の就労等に関係なく自由に利用でき、家庭の所得に関係なく、サービスの利用に応じて保育料を支払うしくみ（より多くのサービスを受けようとするれば高負担となる:応益負担）」(31.9%) の2倍以上の支持を得た。(図表2-16)

<図表2-16> 保育に対する考え方(C) (応益負担/応能負担) (単一回答) / 全体

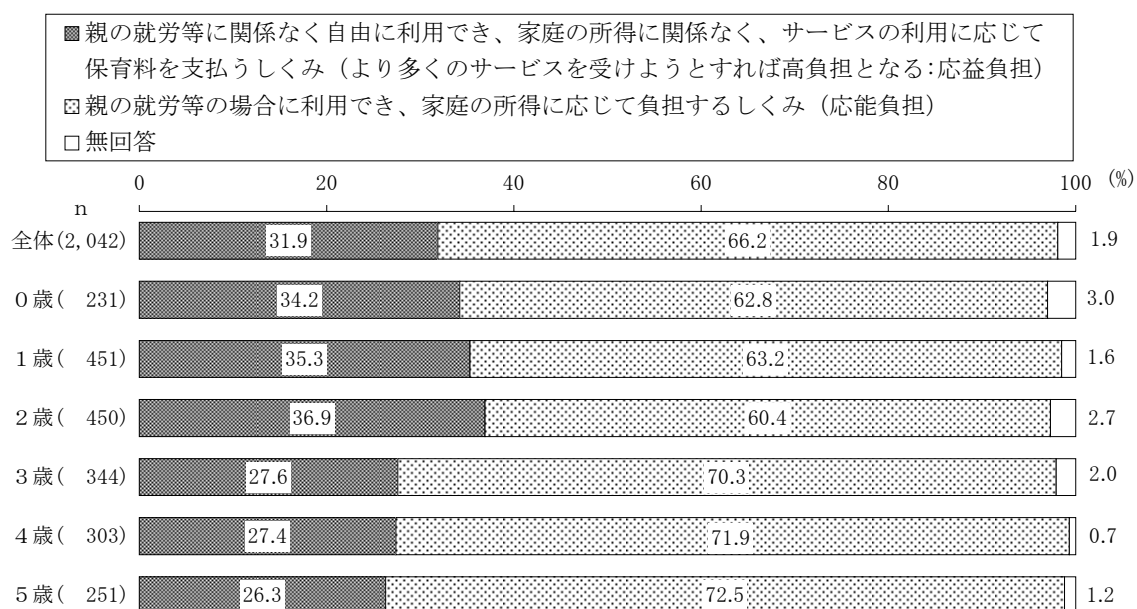
- ①親の就労等に関係なく自由に利用でき、家庭の所得に関係なく、サービスの利用に応じて保育料を支払うしくみ（より多くのサービスを受けようとするれば高負担となる:応益負担)
- ②親の就労等の場合に利用でき、家庭の所得に応じて負担するしくみ（応能負担)



: 子どもの年齢別にみた保育に対する考え方(C) :

子どもの年齢が3歳以上の場合は、0歳から2歳までに比べて「親の就労等の場合に利用でき、(中略) 応能負担」がよいとする回答が多い傾向にあり、7割を超えている。(図表2-17)

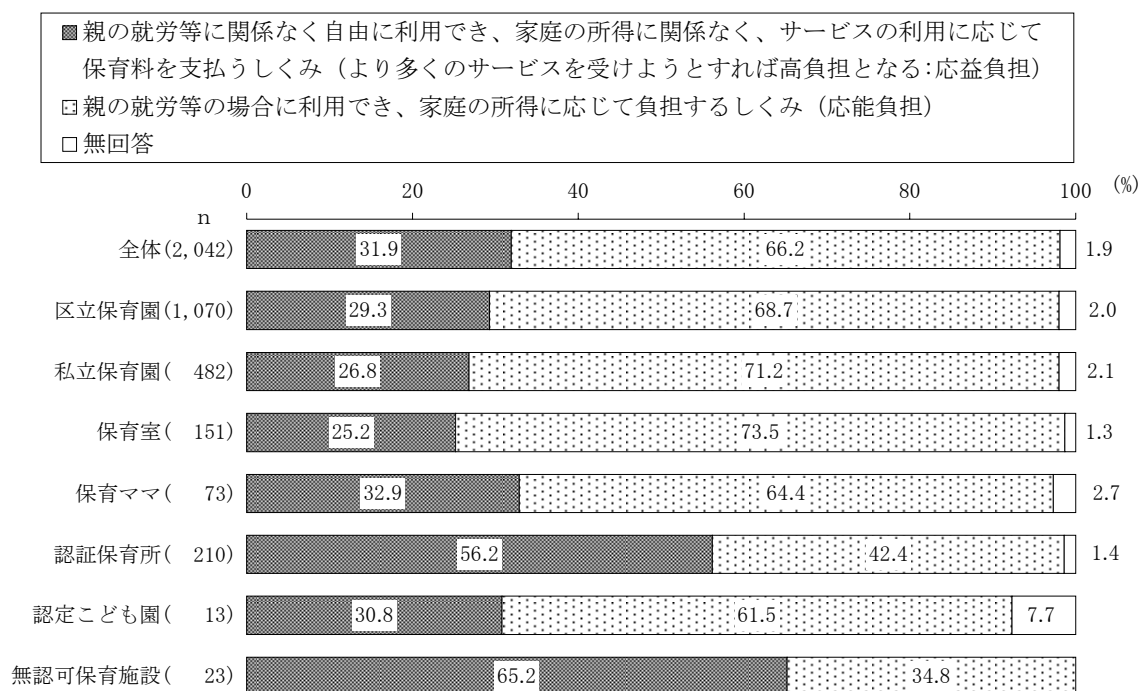
<図表2-17> 保育に対する考え方(C) (応益負担/応能負担) (単一回答) / 子どもの年齢別



: 子どもの保育施設別にみた保育に対する考え方(C) :

「親の就労等の場合に利用でき、(中略) 応能負担」は、保育室、私立保育園で7割を超える。認証保育所、無認可保育施設では応益負担を支持する回答が5割以上である。(図表2-18)

<図表2-18> 保育に対する考え方(C) (応益負担/応能負担) (単一回答) / 保育施設別



(7) 保育施設の認知度

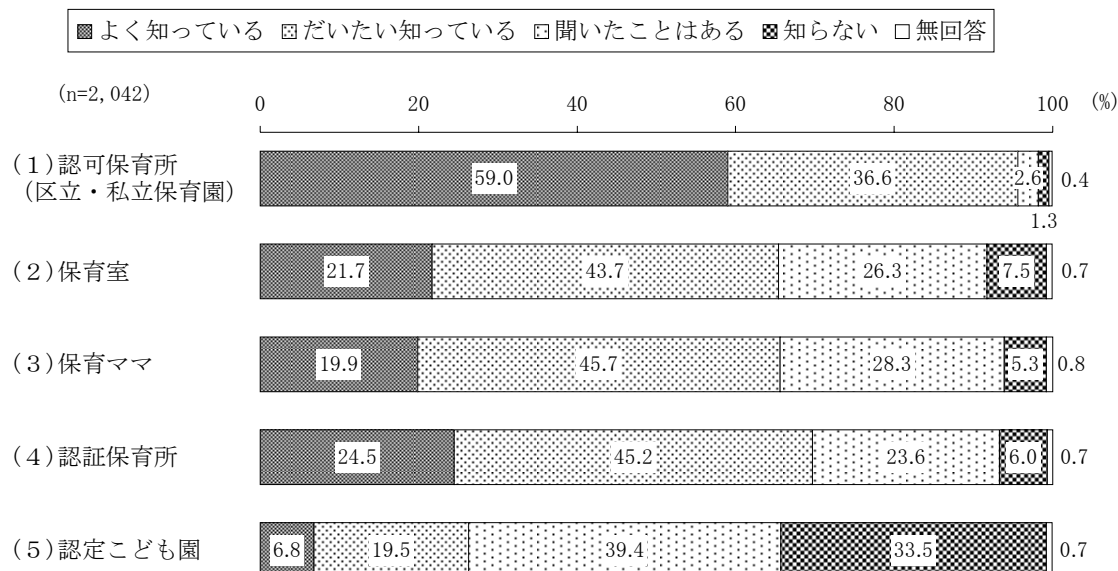
◇施設により認知度合いに差があり。認可保育所は「良く知っている」が6割弱

問 19 区内にある様々な保育施設について、その利用の仕方や内容の違いをどの程度ご存知ですか。(○は1つだけ)

: 全体 :

利用の仕方や内容の違いを「良く知っている」という回答が最も多かったのは[認可保育所]で、「だいたい知っている」を含めると、95.6%の人に認知されている。[保育室][保育ママ][認証保育所]については、「良く知っている」と「だいたい知っている」を合わせて6割半ばから後半と、大きな差異はみられない。[認定こども園]に対しては「知らない」という人が約3割存在している。(図表2-19)

<図表2-19> 保育施設の認知度(単一回答) / 全体



3 両親の就労状況

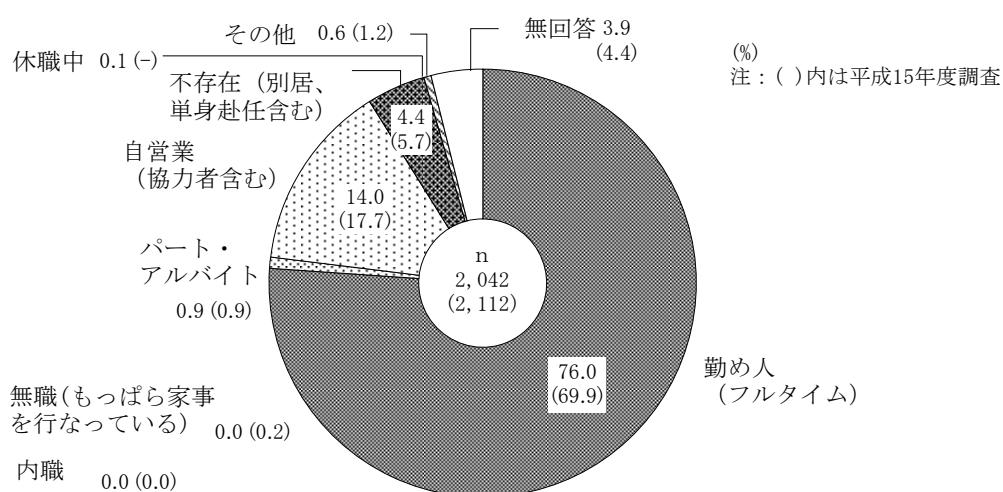
(1) 就労形態

◇「勤め人（フルタイム）」は父親が7割半ば、母親が6割半ばで、両親とも前回より増加

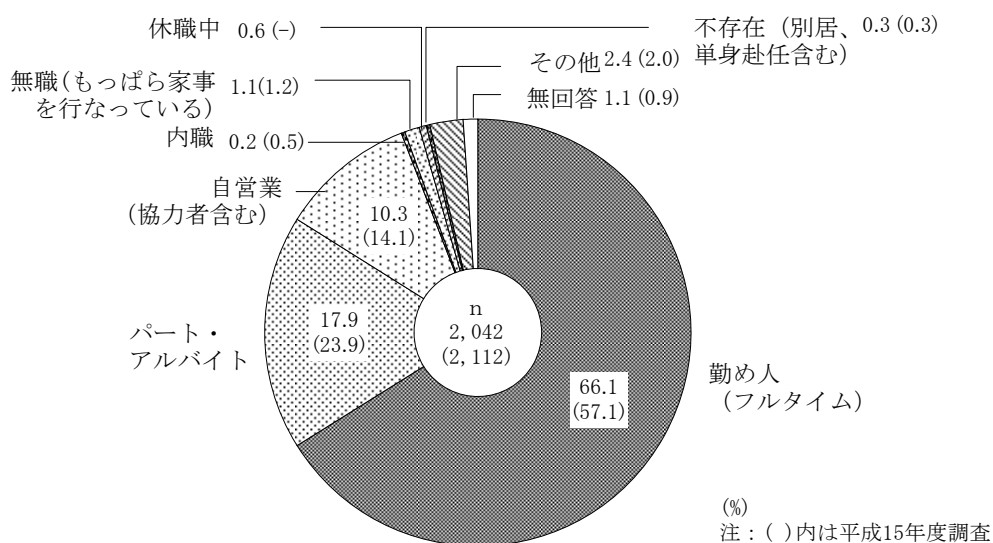
問 20 お子さんの親御さん等の就労形態は、次のどれにあたりますか。（現在、産前産後休暇・育児休業中の場合は休業前の勤務形態をご記入ください。）（○はそれぞれ1つつつ）

<図表3-1> 就労形態（単一回答）／全体

【お父さん（保護者）】



【お母さん（保護者）】



: 全体 :

父親の就労形態は、「勤め人（フルタイム）」（76.0%）が最も多く、次いで「自営業（協力者含む）」（14.0%）となっている。母親の就労形態は、「勤め人（フルタイム）」（66.1%）が最も多く、次いで「パート・アルバイト」（17.9%）、「自営業（協力者含む）」（10.3%）と続く。

* 前回調査との比較

父親の就労形態は、「勤め人（フルタイム）」が前回より 6.1 ポイント増加し、「自営業（協力者含む）」が 3.7 ポイント減少した。母親の就労形態は、「勤め人（フルタイム）」が前回より 9 ポイント増加し、「パート・アルバイト」は 6 ポイント減少、「自営業（協力者含む）」は 3.8 ポイント減少となっている。両親とも「勤め人（フルタイム）」が前回より増加している。

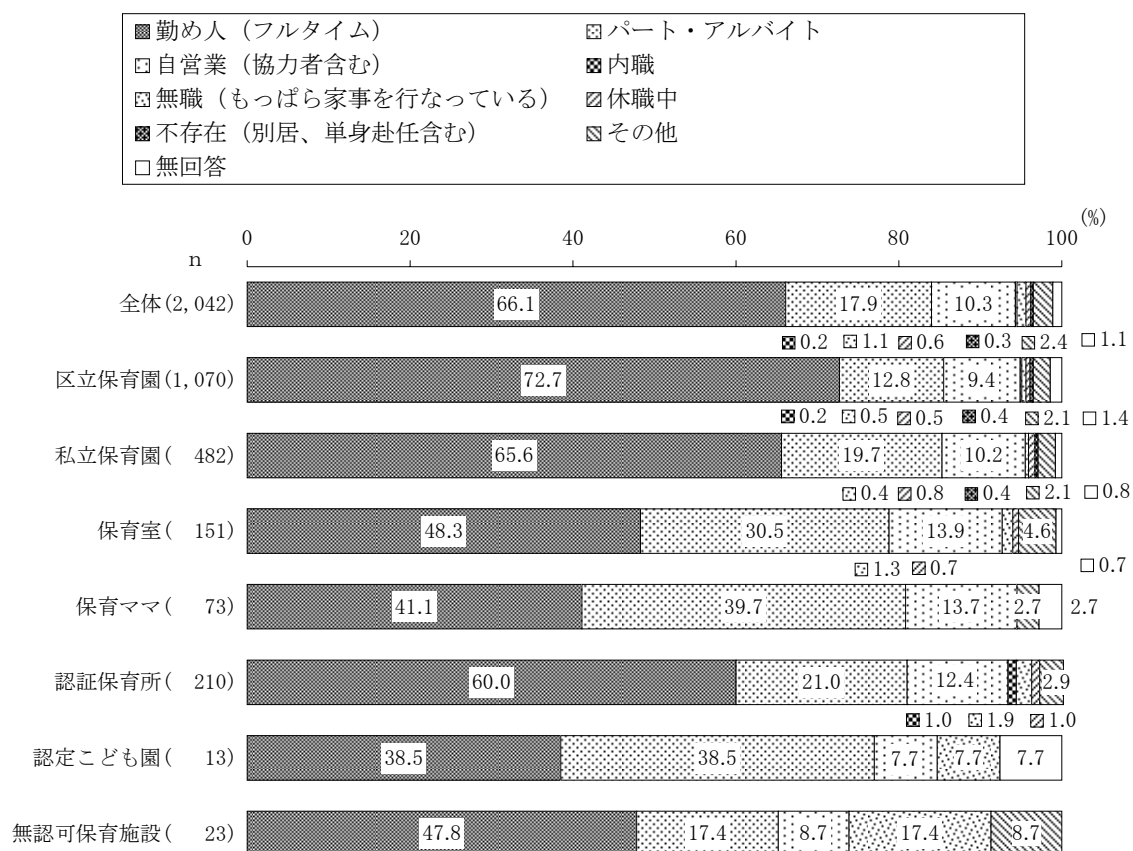
: 子どもの保育施設別にみた母親の就労形態 :

「パート・アルバイト」は、保育ママで 4 割弱と他より高い割合を示している。「勤め人（フルタイム）」は、区立保育園で最も多く 7 割を超える。（図表 3-2）

* 前回調査との比較

区立保育園、私立保育園では、「勤め人（フルタイム）」の割合が、前回より 10~13 ポイント増加した。また、保育室では、「勤め人（フルタイム）」の割合が前回より約 10 ポイント減少している。

< 図表 3-2 > 就労形態【お母さん（保護者）】（単一回答）／子どもの保育施設別



(2) 就労状況

問 21 一週間の就労日数、就労状況についてお答えください。(産休・育休中の場合は休業前の状態をお答えください。)(○はそれぞれ1つずつ)
(勤務時間→午前1時は0 1時、午後1時は1 3時と、2 4時間制でご記入ください。)

①一週間の就労日数

: 全体 :

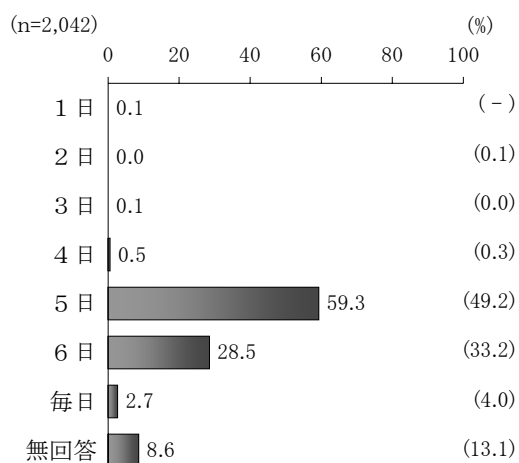
父親、母親ともに1週間の就労日数は「5日」が最も多い。父親は「6日」という回答も3割弱あり、母親より就労日数が長い傾向にある。(図表3-3)

* 前回調査との比較

週に「5日」の回答は前回に比べ、父親は約10ポイント、母親は6.4ポイント増加している。週「4日」以下の割合は、前回と大きな変化はない。

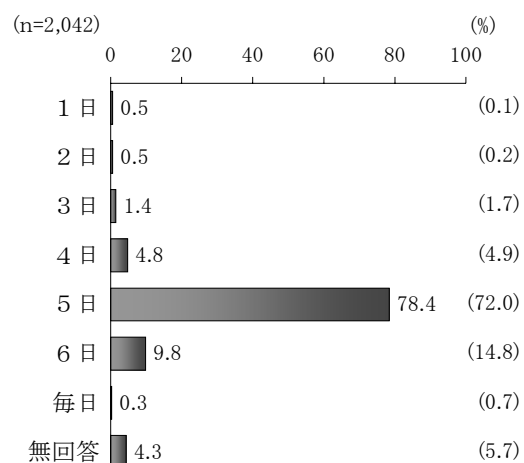
<図表3-3>一週間の就労日数/全体

【お父さん(保護者)】



注: ()内は平成15年度調査
n=2,112

【お母さん(保護者)】

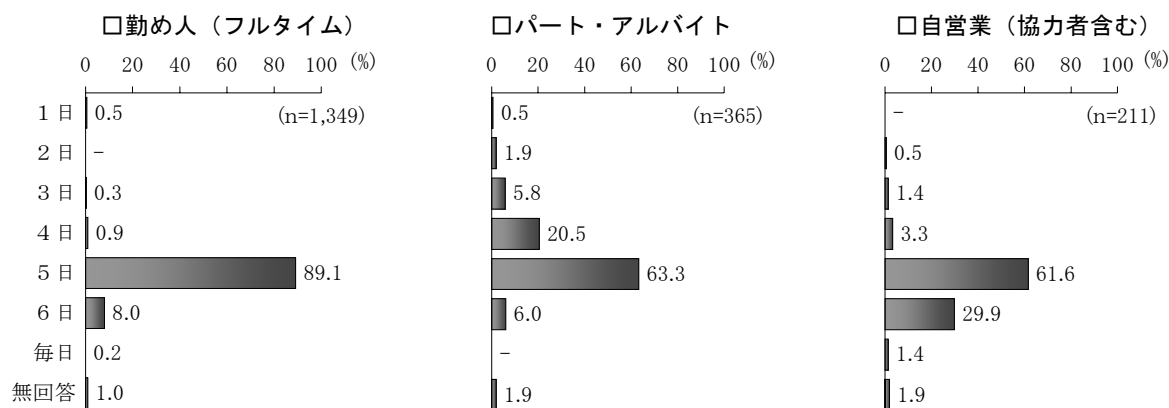


注: ()内は平成15年度調査
n=2,112

：就労形態別にみた母親の一週間の就労日数：

勤め人（フルタイム）は9割近くが「5日」（89.1%）だが、パート・アルバイト（63.3%）と自営業（協力者含む）（61.6%）は6割強にとどまっている。自営業（協力者含む）は約3割が週6日就労である。（図表3-4）

<図表3-4> 母親の一週間の就労日数／母親の就労形態別



（「内職」 n=4 省略）

②勤務時間（定時）

：全体（父親）：

父親の定時の勤務時間は、始業が「8時31分～9時00分」（35.4％）に集中しており、終業は「17時31分～18時00分」（23.8％）と「17時01分～17時30分」（17.7％）が多い。（図表3－5）

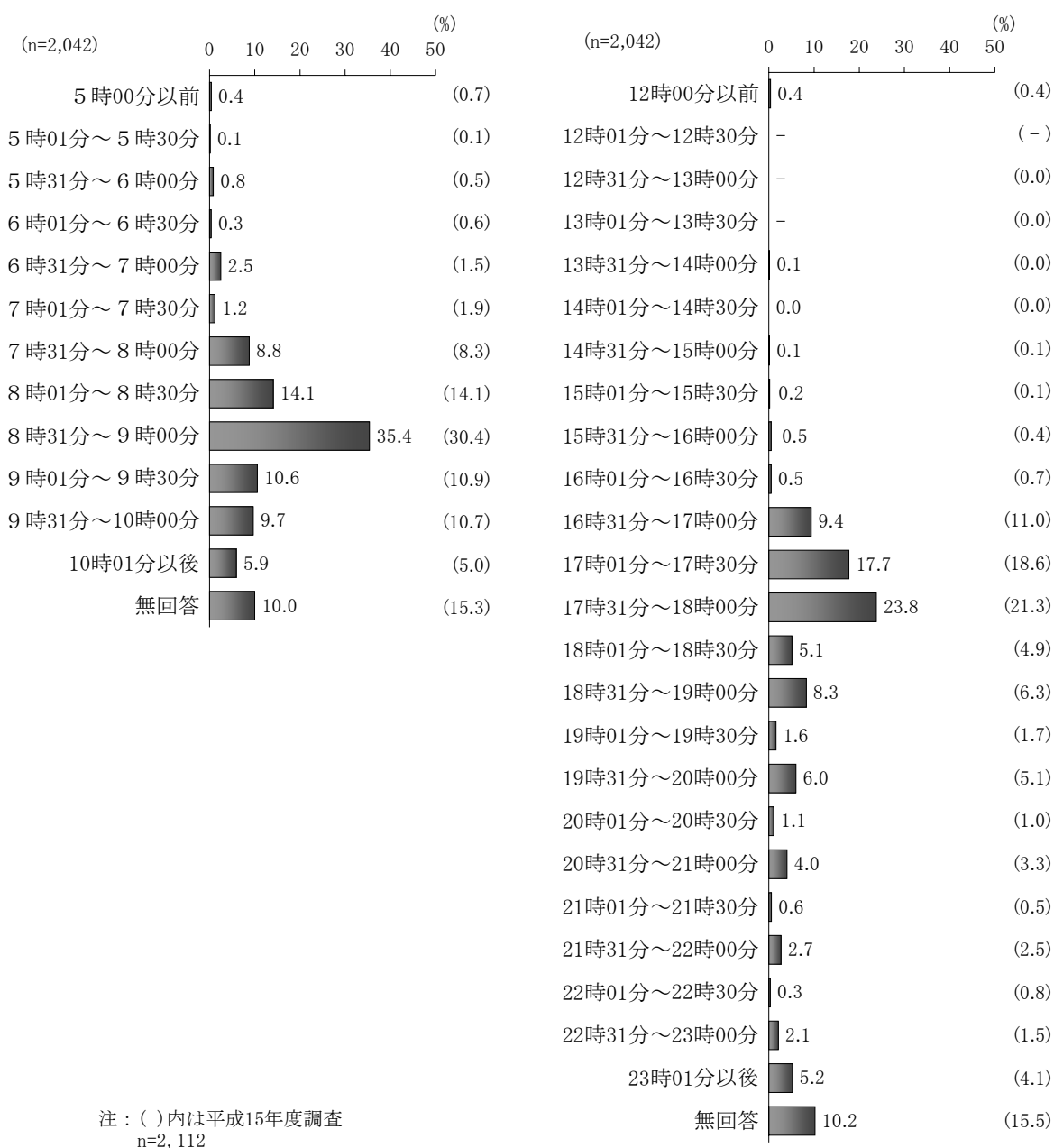
* 前回調査との比較

回答の多い時間帯の分布は、前回とほぼ同様である。

<図表3－5> 勤務時間（定時）【お父さん（保護者）】／全体

（始業時間）

（終業時間）



: 全体（母親）:

母親の定時の勤務時間は、始業が「8時31分～9時00分」(39.1%)に集中しており、終業は“16時31分～17時30分”の時間帯が51.3%と半数以上となっている。(図表3-6)

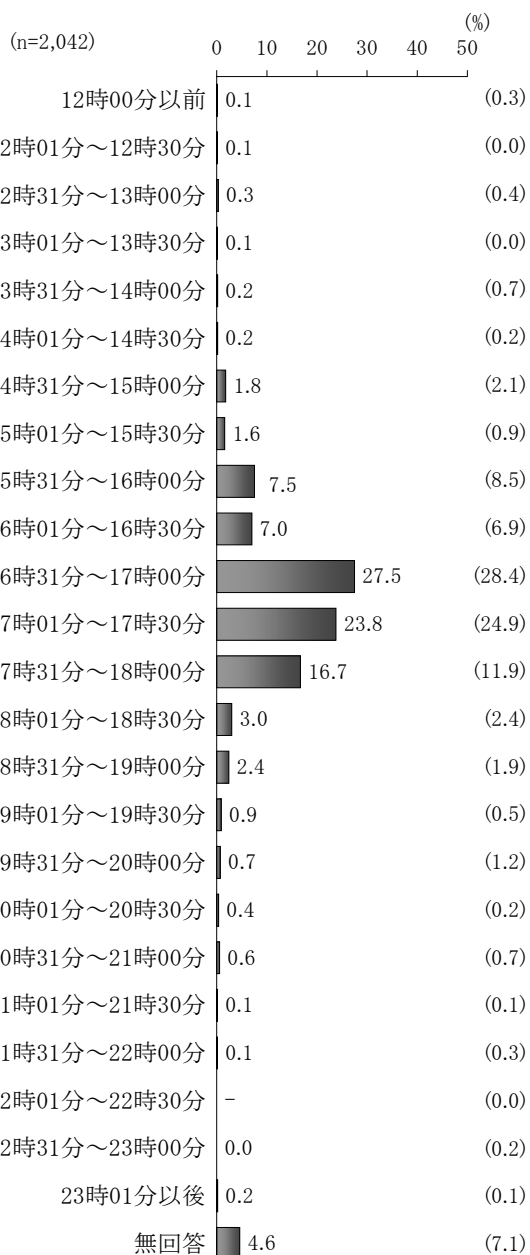
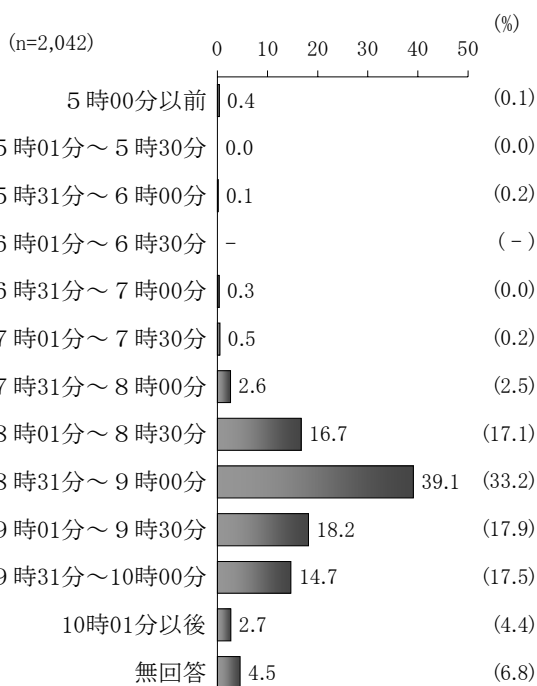
* 前回調査との比較

回答の多い時間帯の分布は、前回とほぼ同様である。

<図表3-6> 勤務時間（定時）【お母さん（保護者）】／全体

(始業時間)

(終業時間)



注：()内は平成15年度調査
n=2,112

③残業の時間と回数

：全体：

父親の一日平均残業時間は、「3時間以上」が39.6%と4割近い。父親の週平均残業回数は、「5回」(38.4%)が最も多く、一週間の就労日数の結果と合わせてみると、3人に1人以上はほぼ毎日残業をしていることが分かる。また、母親の一日平均残業時間は、「1時間～2時間未満」(19.2%)が2割弱となっている。母親の週平均残業回数は、父親の結果より回答が分散しているが「5回」が12.2%と1割強である。(図表3-7)

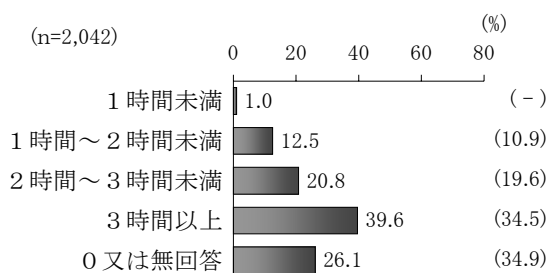
*前回調査との比較

父親については、一日平均残業時間の「3時間以上」の回答、および週平均残業回数の「5回」以上の回答がいずれも前回より増加しており、一週間の就労日数は短縮されても(図表3-3)残業の状況は逆に拡大している。母親については、一日平均残業時間の「1時間未満」が0%から8.7%に増加している。

<図表3-7> 残業の時間と回数／全体

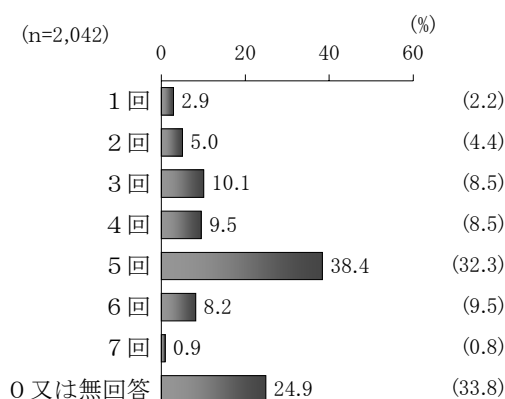
【お父さん(保護者)】

(一日平均時間)



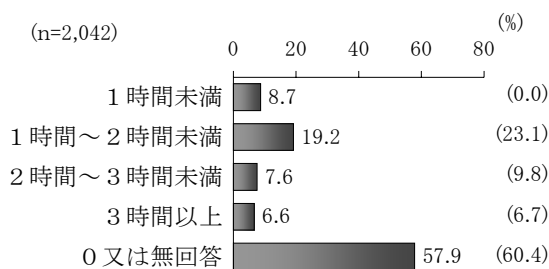
注：()内は平成15年度調査
n=2,112

(週平均回数)



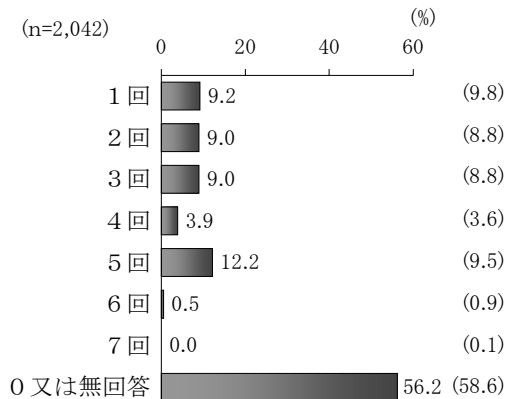
【お母さん(保護者)】

(一日平均時間)



注：()内は平成15年度調査
n=2,112

(週平均回数)



：就労形態別にみた母親の残業の時間と回数：

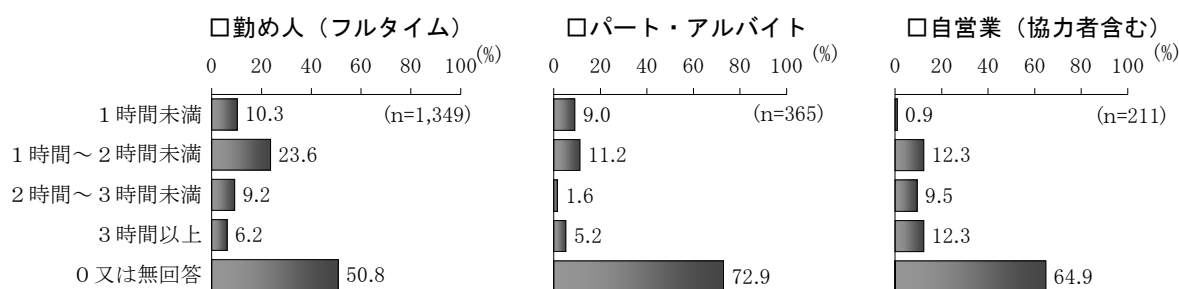
一日平均の残業時間は、勤め人（フルタイム）では「1時間～2時間未満」（23.6%）が2割強で、パート・アルバイト、自営業（協力者含む）より多くなっている。週平均の残業回数は、勤め人（フルタイム）では「5回」が1割半ばを超える。（図表3－8）

＊前回調査との比較

一日平均の残業時間は、勤め人（フルタイム）で「1時間～2時間未満」が30.8%から2割強へと減少したものの、全体的に大きな変化はない。週平均の残業回数は、自営業（協力者含む）で「5回」の回答が3ポイント程度増加した以外は、前回と同様の傾向である。

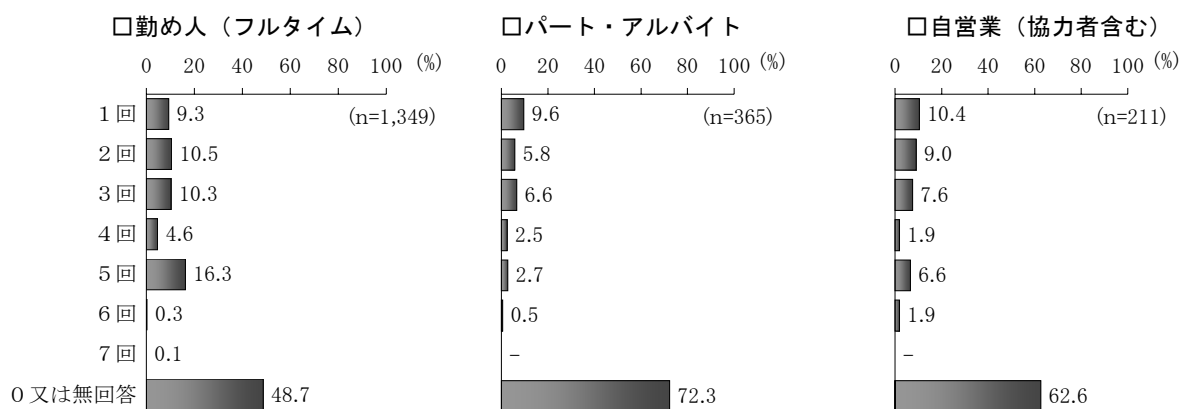
<図表3－8> 母親の残業の時間と回数／母親の就労形態別

（一日平均時間）



（「内職」 n=4 省略）

（週平均回数）



（「内職」 n=4 省略）

④土曜日の勤務状況

：全体：

父親の土曜日の勤務状況は、「毎週休み」(31.5%)が最も多く、次いで「毎週する」(25.9%)、「月2～3回する」(21.3%)、「月1回する」(11.8%)の順となっている。

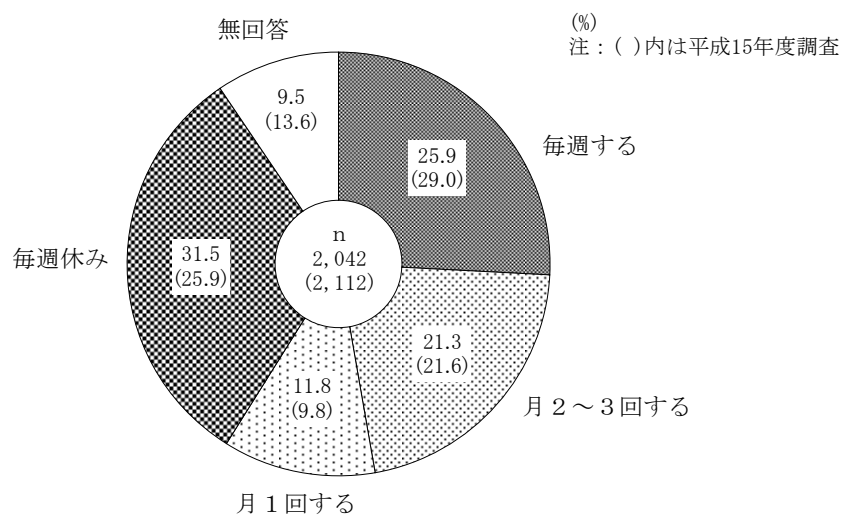
母親については、「毎週休み」(57.7%)が最も多く、「月2～3回する」(14.9%)が続き、「毎週する」(11.6%)と「月1回する」(11.1%)が同程度である。(図表3-9)

*前回調査との比較

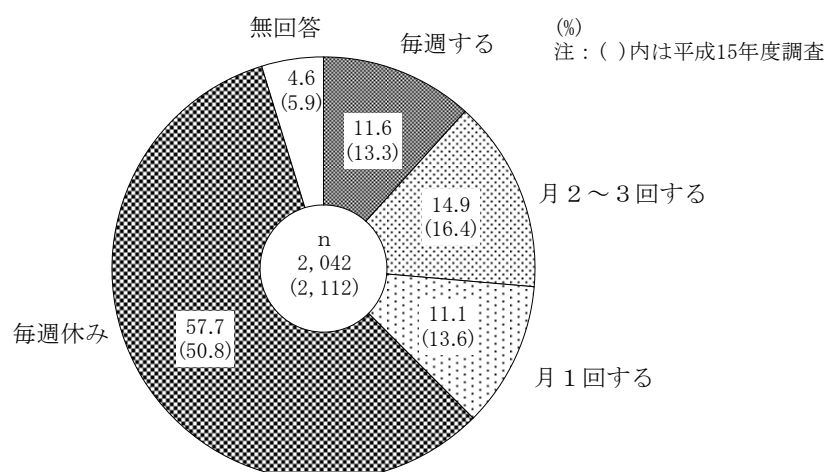
父親については、前回「毎週する」が3割弱で最多だったところ、今回は「毎週休み」の割合が増加し、順位が逆転した。母親については、「毎週休み」の回答が前回よりさらに増加し、土曜日休みが進んでいる。

<図表3-9>土曜日の勤務状況(単一回答)／全体

【お父さん(保護者)】



【お母さん(保護者)】



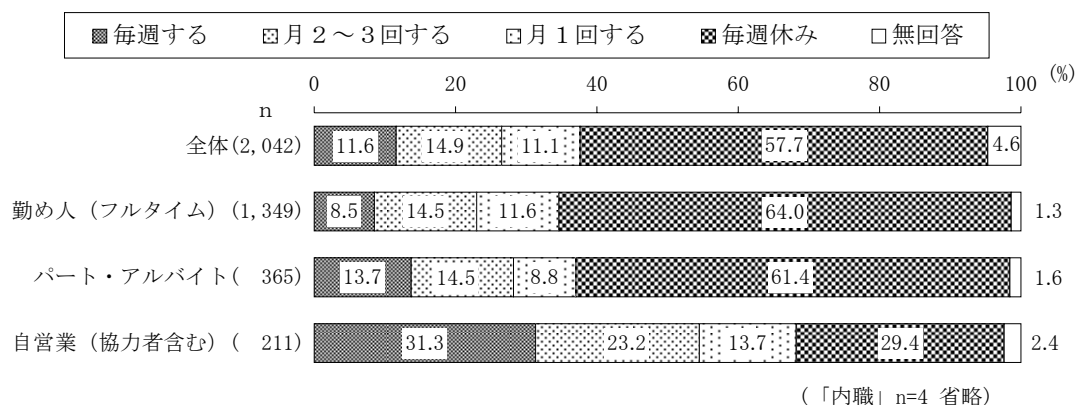
：母親の就労形態別にみた母親の土曜日の勤務状況：

勤め人（フルタイム）、パート・アルバイトでは、土曜日が「毎週休み」の人は6割以上だが、自営業（協力者含む）では「毎週休み」が約3割程度であり、「毎週する」人も同程度存在する。他の就労形態より土曜日の保育サービスを必要とする人が多いことを示している。（図表3-10）

＊前回調査との比較

各就労形態とも前回と同様の傾向であり、自営業（協力者含む）では「毎週する」人の割合が前回（31.6%）とほとんど変わらない。

＜図表3-10＞土曜日の勤務状況【お母さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



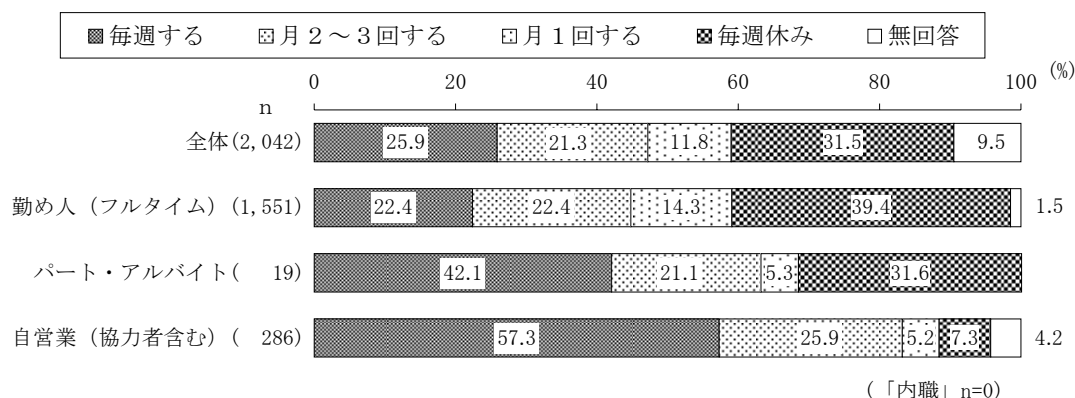
：父親の就労形態別にみた父親の土曜日の勤務状況：

土曜日が「毎週休み」の人は、勤め人（フルタイム）では4割弱だが、自営業（協力者含む）では7.3%でしかなく、自営業（協力者含む）は「毎週する」人が6割近い。（図表3-11）

＊前回調査との比較

自営業（協力者含む）で「毎週する」人の割合は、前回も60.3%と最も多く、前回と同様の傾向である。パート・アルバイトでは「毎週休み」の人が前回より15ポイント増加した。

＜図表3-11＞土曜日の勤務状況【お父さん（保護者）】（単一回答）／父親の就労形態別



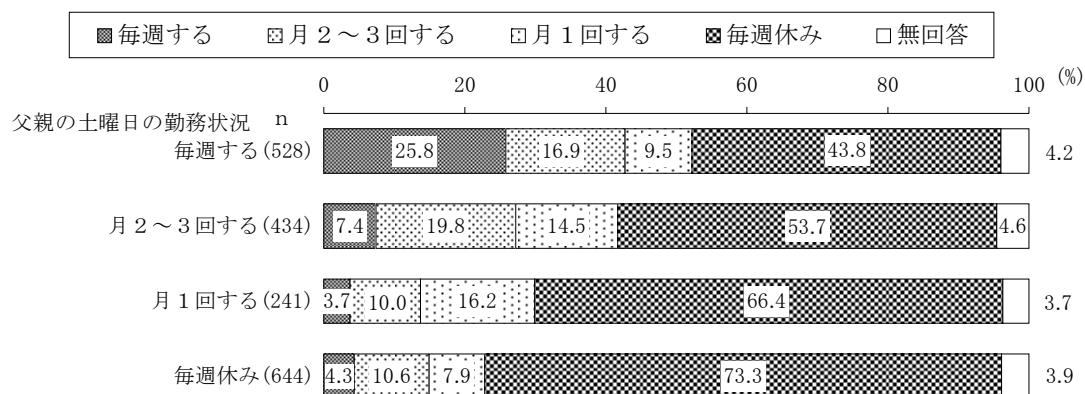
：父親の土曜日の勤務状況別にみた母親の土曜日の勤務状況：

父親が土曜日に勤務する割合が多いほど、母親の土曜日に勤務する割合が高くなる傾向にある。父親が土曜日に仕事を「毎週する」家庭では、母親が土曜日の仕事を「毎週する」割合が25.8%と2割半ばである。

* 前回調査との比較

上記の傾向は、前回も同様であった。

<図表3-12> 土曜日の勤務状況【お母さん（保護者）】（単一回答）／父親の土曜日の勤務状況別



⑤日曜・祭日の勤務状況

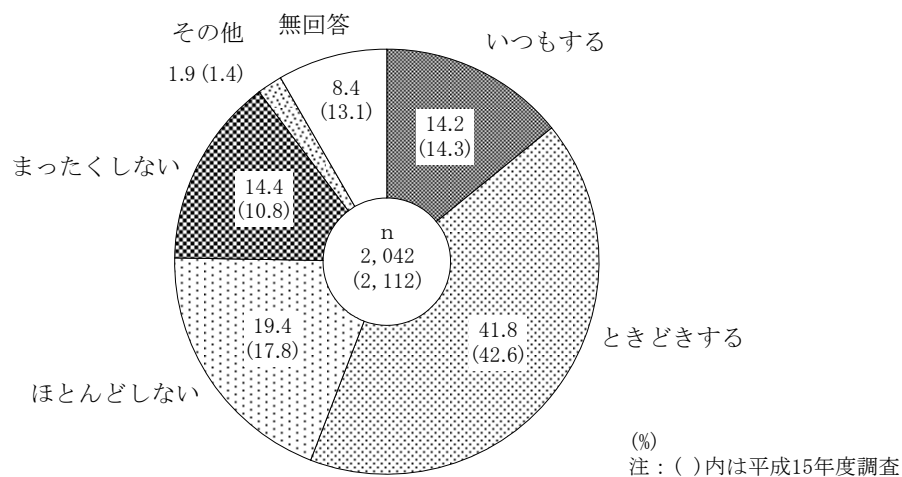
父親の日曜・祭日の勤務状況は、「ときどきする」(41.8%)が最も多く、「いつもする」(14.2%)を含めた“勤務する人”は5割半ばを占めている。母親の日曜・祭日の勤務状況は、「まったくしない」(46.2%)が半数近くで最も多く、“勤務する人”は2割半ばである。(図表3-13)

*前回調査との比較

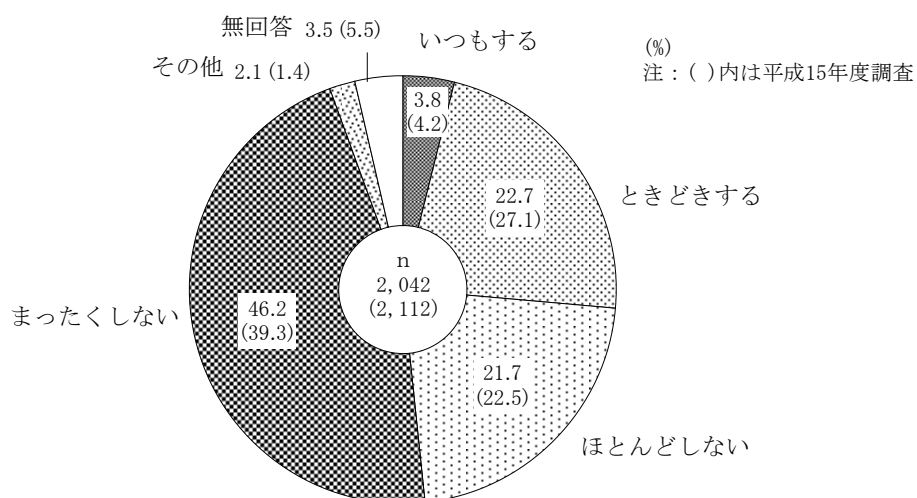
父親の“勤務する人”の割合は前回とほぼ同じで、母親は“勤務する人”の割合が前回の31.3%から26.5%に減少している。

<図表3-13>日曜・祭日の勤務状況(単一回答) / 全体

【お父さん(保護者)】



【お母さん(保護者)】



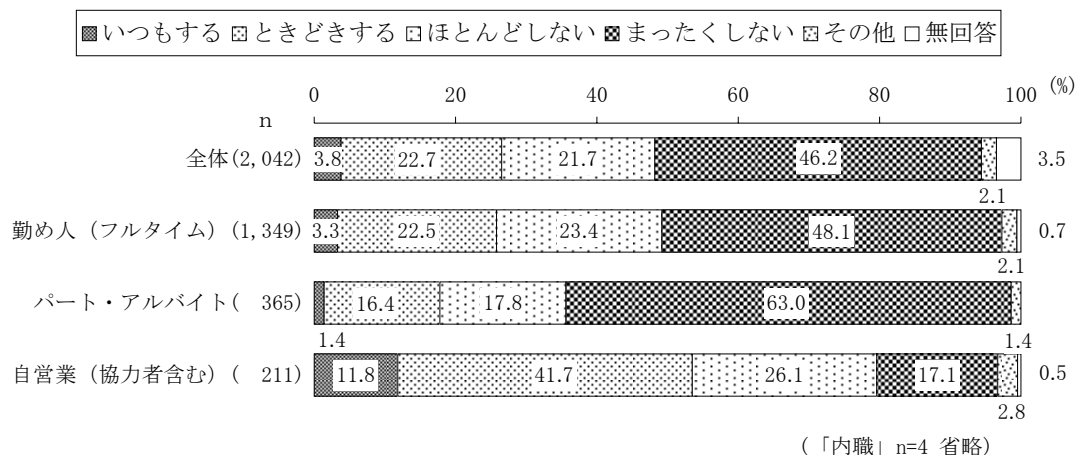
：母親の就労形態別にみた母親の日曜・祭日の勤務状況：

「いつもする」「ときどきする」を合わせた日曜・祭日に“勤務する人”の割合は、自営業（協力者含む）で多く、5割を超えている。一方、「まったくしない」の回答はパート・アルバイトが最も多く、6割を超える。（図表3-14）

*前回調査との比較

自営業（協力者含む）の日曜・祭日に“勤務する人”の割合は、前回の62.6%から9.1ポイント減少はしたが、全体の傾向に大きな変化はみられない。

<図表3-14>日曜・祭日の勤務状況【お母さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



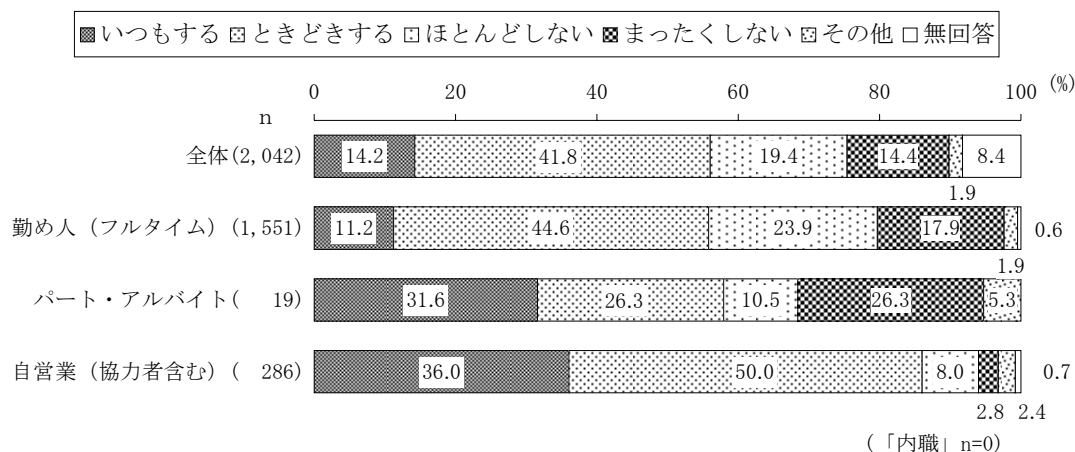
：父親の就労形態別にみた父親の日曜・祭日の勤務状況：

「いつもする」「ときどきする」を合わせた日曜・祭日に“勤務する人”の割合は、自営業（協力者含む）で顕著に多く、86%を占める。（図表3-15）

*前回調査との比較

自営業（協力者含む）の日曜・祭日に“勤務する人”の割合は、前回83.9%で大きな変動はない。パート・アルバイトは「いつもする」人の割合が前回に比べ14.9ポイント増加している。

<図表3-15>日曜・祭日の勤務状況【お父さん（保護者）】（単一回答）／父親の就労形態別



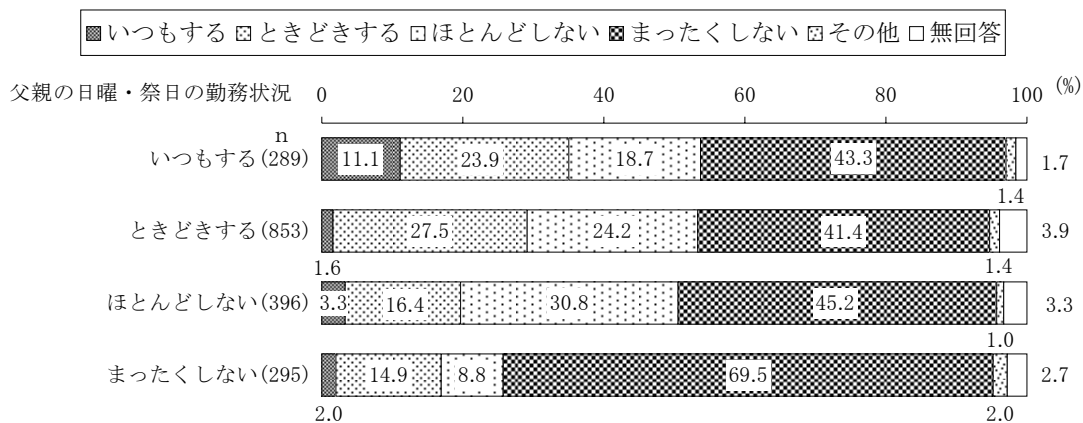
：父親の日曜・祭日の勤務状況別にみた母親の日曜・祭日の勤務状況：

父親が日曜・祭日に勤務する割合が多いほど、母親の日曜・祭日に勤務する割合が高くなる傾向にある。父親が日曜・祭日に仕事を「いつもする」家庭のうち、約1割は母親も日曜・祭日の仕事を「いつもする」と答えている。

* 前回調査との比較

上記の傾向は、前回も同様であった。

<図表3-16> 日曜・祭日の勤務状況【お母さん（保護者）】（単一回答）／父親の日曜・祭日の勤務状況別



⑥年末の勤務状況

：全体：

父親の仕事納めの時期は、「28日まで」(32.7%)が最も多く、次いで「29日まで」(21.7%)、「30日まで」(16.5%)、「大晦日まで」(14.0%)、「27日以前から休み」(4.9%)と続く。

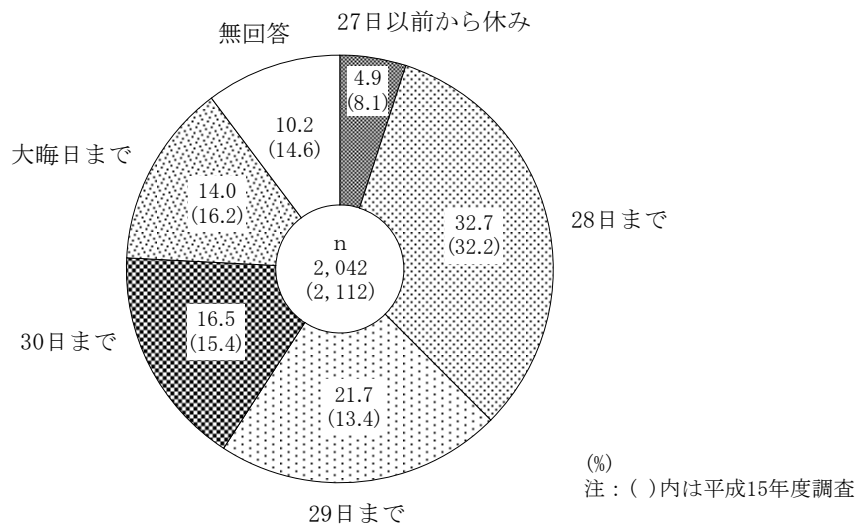
母親の仕事納めの時期は、父親と同じく「28日まで」(38.9%)が最も多く、4割近い。次いで「29日まで」(22.4%)、「30日まで」(13.9%)、「27日以前から休み」(11.6%)、「大晦日まで」(7.7%)の順となっている。また、29日以降も就労する人の割合は、父親が52.2%、母親が44.0%になり、年末保育サービスの需要は今後も継続すると考えられる。(図表3-17)

*前回調査との比較

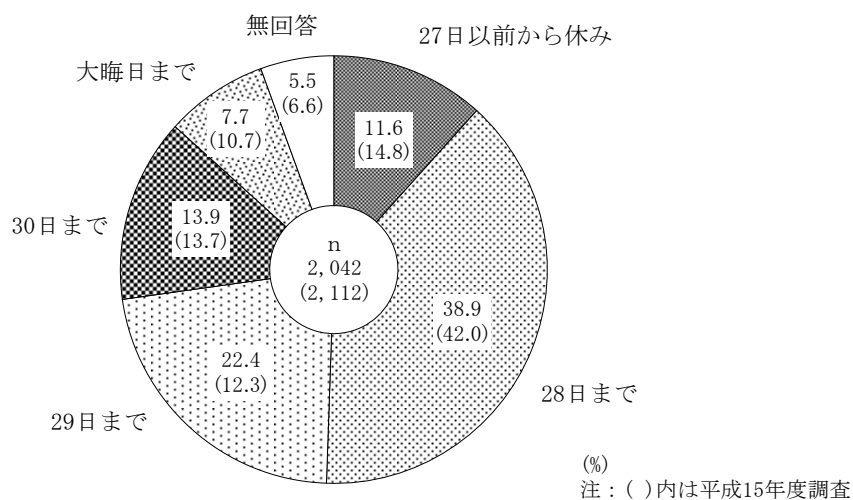
「29日まで」の回答が、前回より父親は8.3ポイント、母親は10.1ポイント増加している。

<図表3-17> 仕事納めの時期（単一回答）／全体

【お父さん（保護者）】



【お母さん（保護者）】



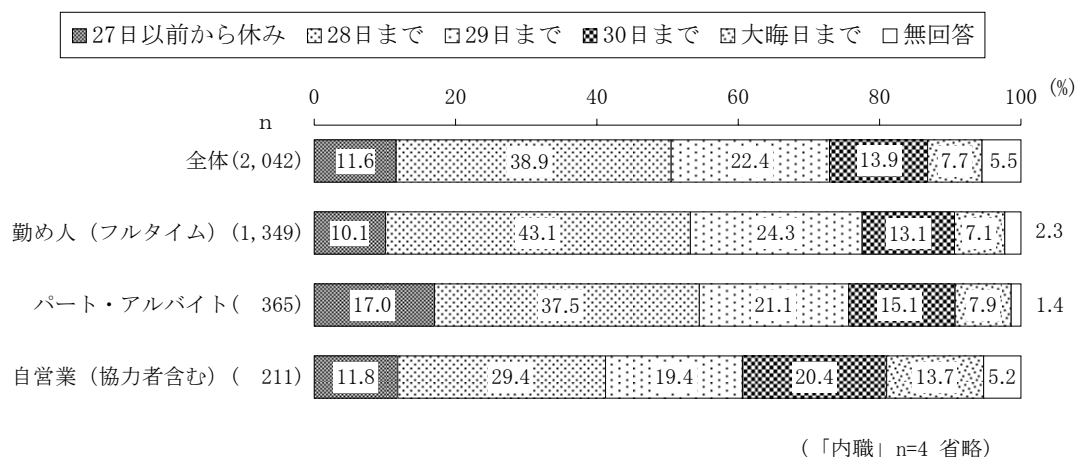
：母親の就労形態別にみた母親の年末の勤務状況：

29日以降に仕事を終える人の割合は、勤め人（フルタイム）とパート・アルバイトでは4割半ばであるのに対し、自営業（協力者含む）で53.5%を占めている。（図表3-18）

＊前回調査との比較

自営業（協力者含む）は大晦日まで勤務する人の割合が多い傾向は前回と同様だが、「29日まで」勤務する人は、勤め人（フルタイム）では10.8ポイント、パート・アルバイトでは10.4ポイント増加している。

<図表3-18> 仕事納めの時期【お母さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



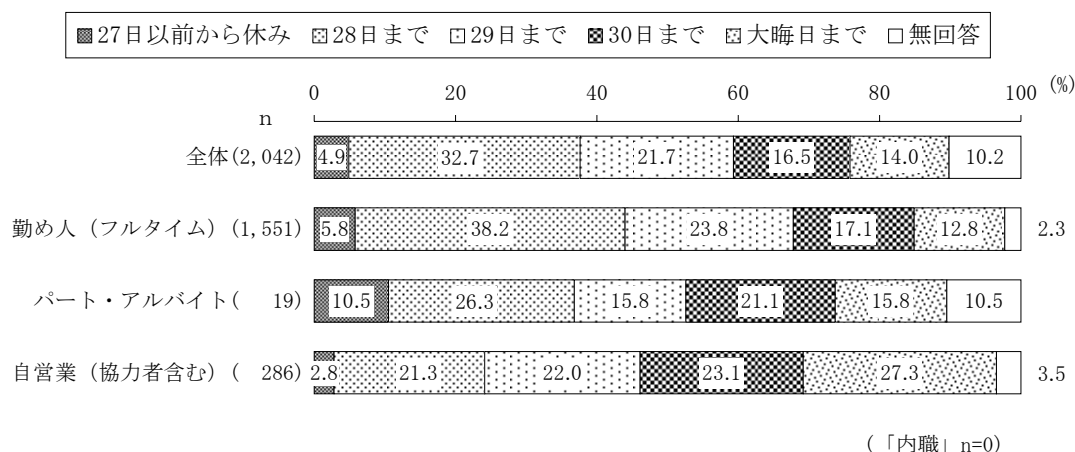
：父親の就労形態別にみた父親の年末の勤務状況：

29日以降に仕事を終える人の割合は、自営業（協力者含む）で72.4%を占め、母親よりも多い。（図表3-19）

＊前回調査との比較

自営業（協力者含む）は大晦日まで勤務する人の割合が多い傾向は前回と同様である。また、「29日まで」勤務する人は、勤め人（フルタイム）では8.3ポイント、パート・アルバイトでは4.7ポイント、自営業（協力者含む）では8.3ポイント増加している。

<図表3-19> 仕事納めの時期【お父さん（保護者）】（単一回答）／父親の就労形態別



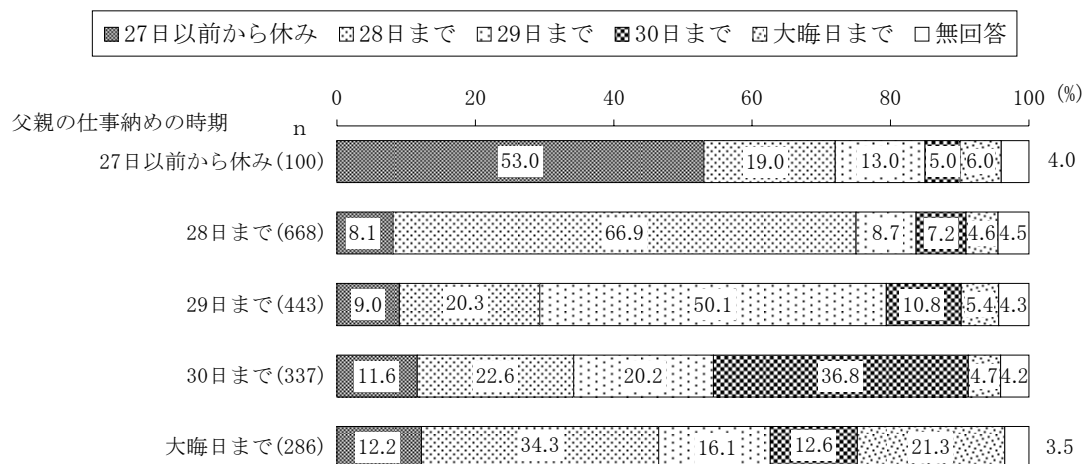
：父親の年末の勤務状況別にみた母親の年末の勤務状況：

父親と母親の仕事納めの時期が同じである傾向がみられる。一方、父親の勤務が「28日」までの場合でも、母親が29日以降まで勤務する家庭が20.5%存在する。（図表3-20）

* 前回調査との比較

前回、父親の仕事納めの時期が29日以降で、かつ母親の仕事納めの時期が29日以降という家庭は、全体の25.4%を占めていたが、今回は31.6%（645人）とさらに増加している。

<図表3-20> 仕事納めの時期【お母さん（保護者）】（単一回答）／父親の仕事納めの時期別



⑦就労の動機

：全体：

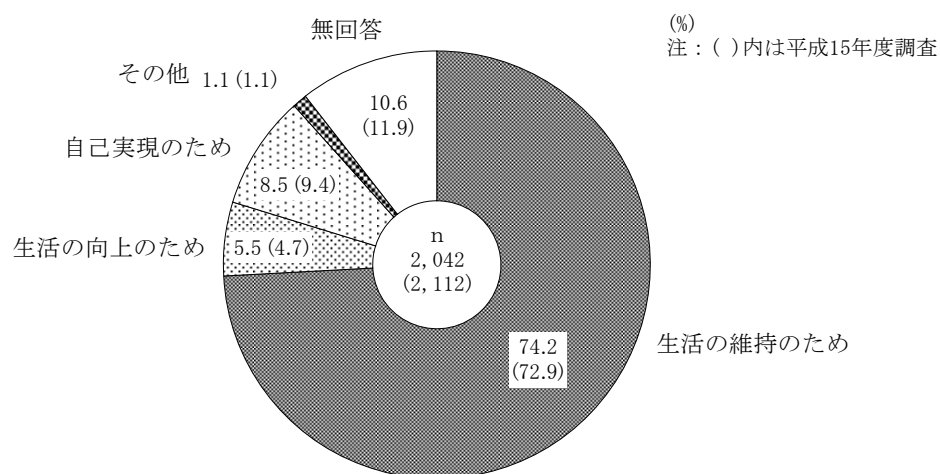
父親の就労の動機は、「生活の維持のため」が 74.2%と全体の4分の3近い。次が「自己実現のため」(8.5%)で、「生活の向上のため」(5.5%)は少ない。母親の就労の動機は、「生活の維持のため」(56.5%)が5割を超えるが、「生活の向上のため」(23.0%)も2割を超え、「自己実現のため」は12.8%となっている。(図表3-21)

*前回調査との比較

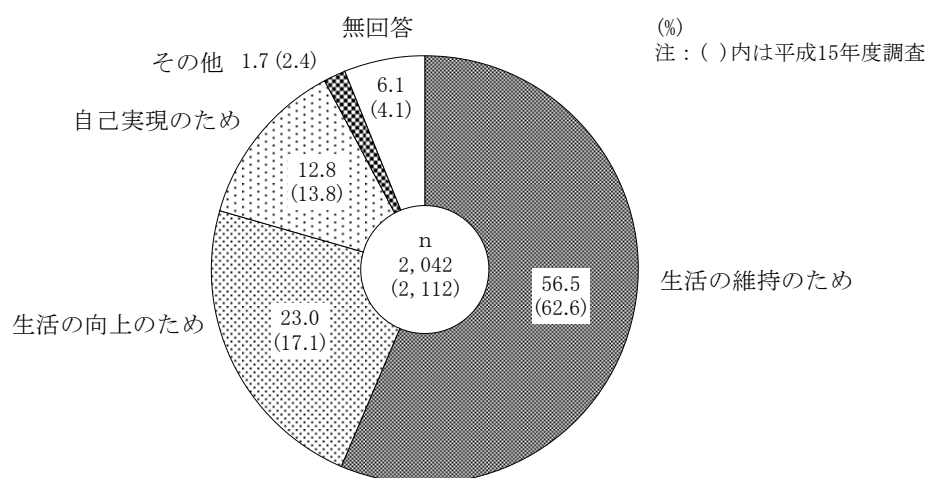
父親、母親とも、就労の動機の順位は前回と変わっていない。

<図表3-21> 就労の動機（単一回答）／全体

【お父さん（保護者）】



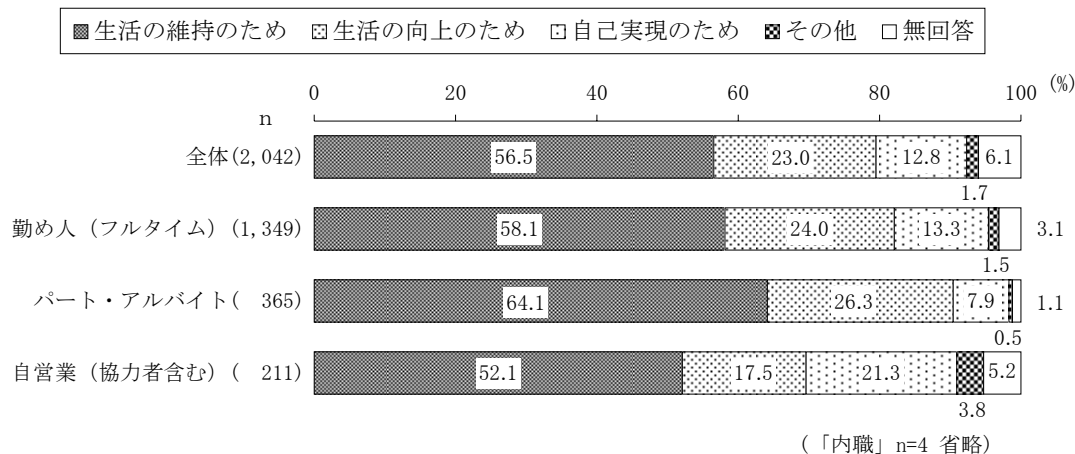
【お母さん（保護者）】



：母親の就労形態別にみた母親の就労の動機：

「生活の維持のため」は、パート・アルバイト（64.1%）が他の就労形態に比べ多くなっている。また、「自己実現のため」は自営業（協力者含む）で21.3%と最も多い。（図表3-22）

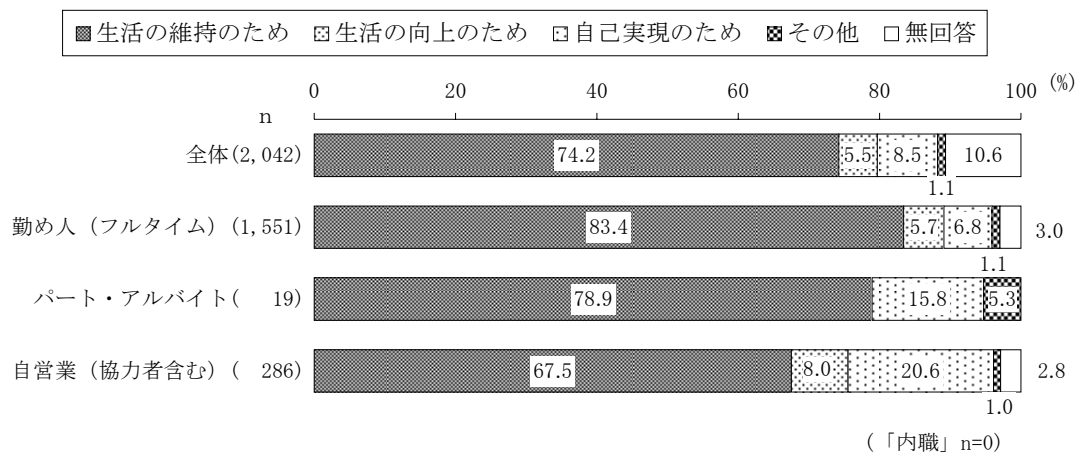
<図表3-22> 就労の動機【お母さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



：父親の就労形態別にみた父親の就労の動機：

「生活の維持のため」は、勤め人（フルタイム）で最も多く 83.4%となっている。（図表3-23）

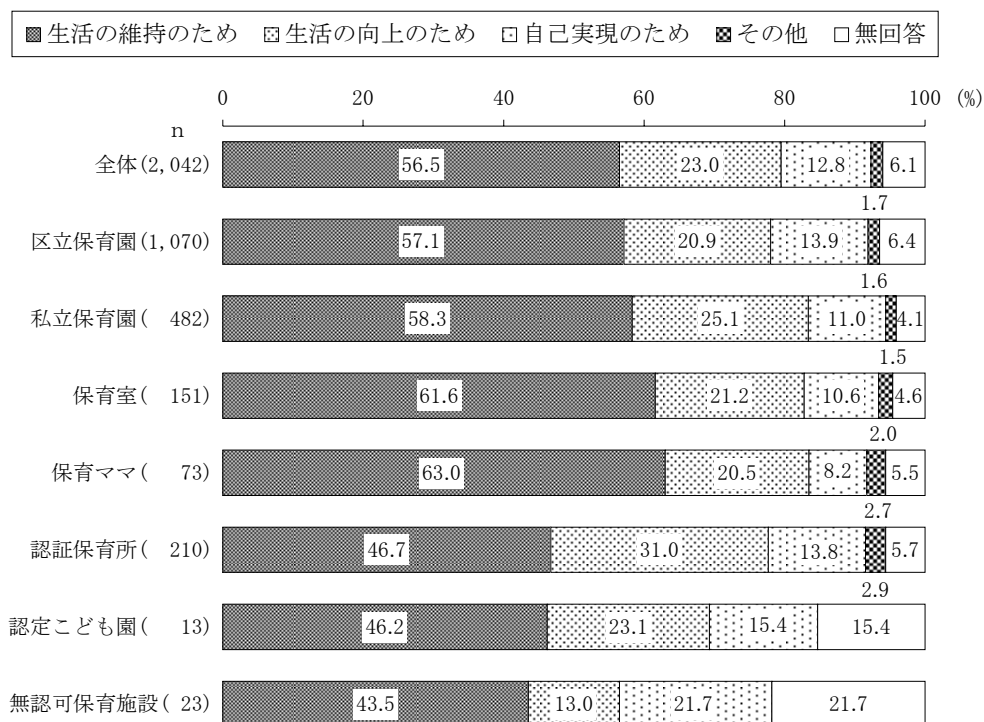
<図表3-23> 就労の動機【お父さん（保護者）】（単一回答）／父親の就労形態別



：子どもの保育施設別にみた母親の就労の動機：

「生活の維持のため」は、保育ママで6割台前半である。また、「生活の向上のため」と「自己実現のため」を合わせた割合は認証保育所で最も高く、44.8%となっている。（図表3-24）

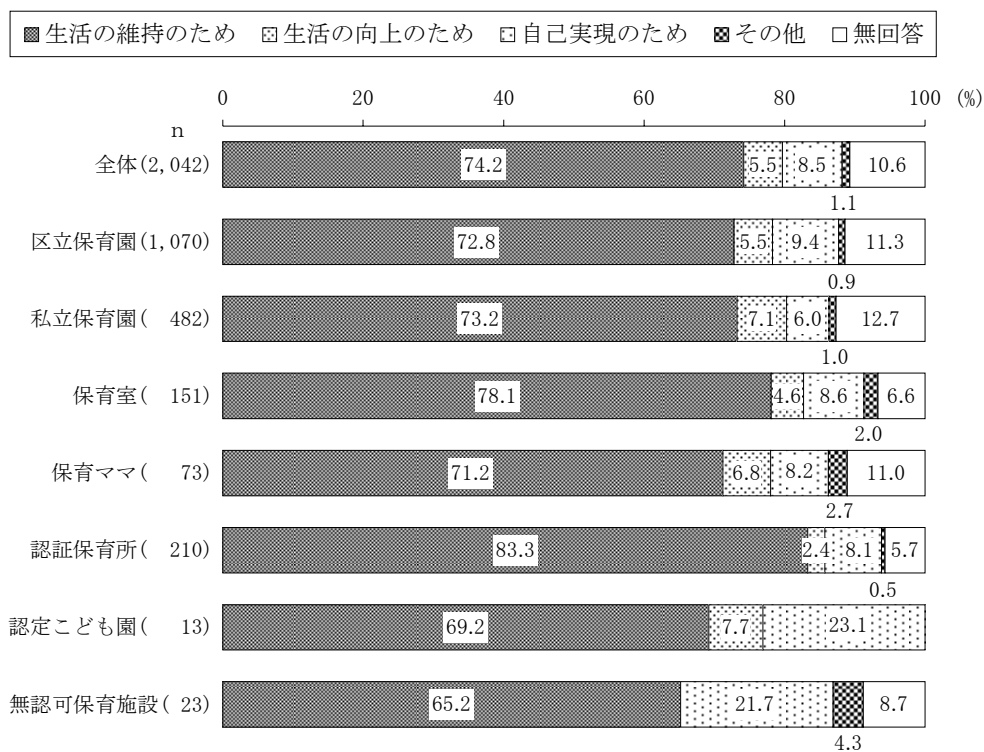
<図表3-24> 就労の動機【お母さん（保護者）】（単一回答）／子どもの保育施設別



：子どもの保育施設別にみた父親の就労の動機：

「生活の維持のため」は、認証保育所で最も多く8割前半である。「自己実現のため」は、無認可保育施設で2割を超えている。(図表3-25)

<図表3-25> 就労の動機【お父さん(保護者)】(単一回答) / 子どもの保育施設別



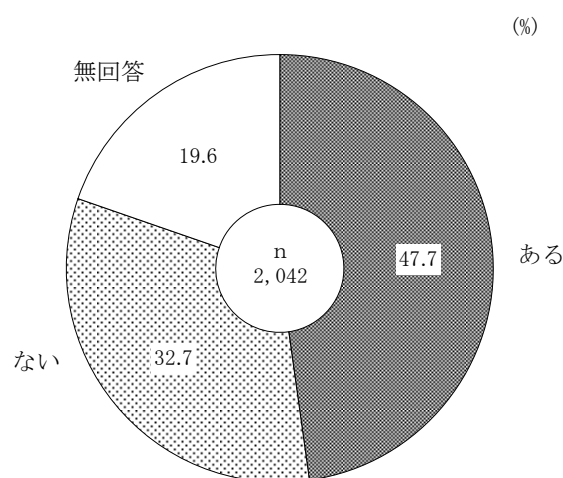
⑧育児休業制度の有無

: 全体 :

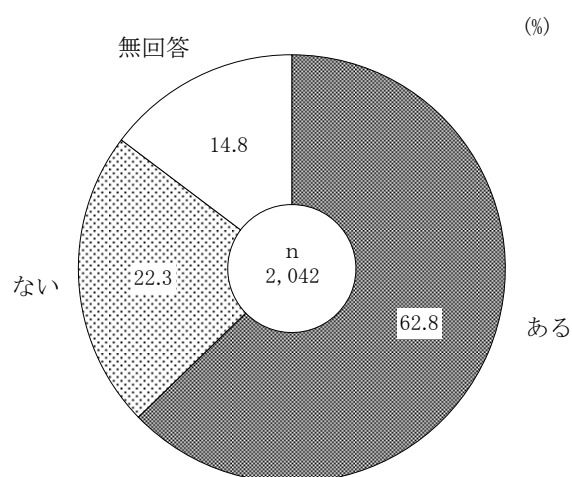
会社等に務めている人に対して育児休業制度の有無を聞いたところ、父親の勤務先に育児休業制度が「ある」という回答は47.7%で、5割弱であった。また、母親の勤務先では、62.8%が「ある」と回答し6割を超えている。一方、育児休業制度が「ない」のは父親で3割強、母親で2割強となっている。(図表3-26)

<図表3-26> 育児休業制度の有無 (単一回答) / 全体

【お父さん (保護者)】



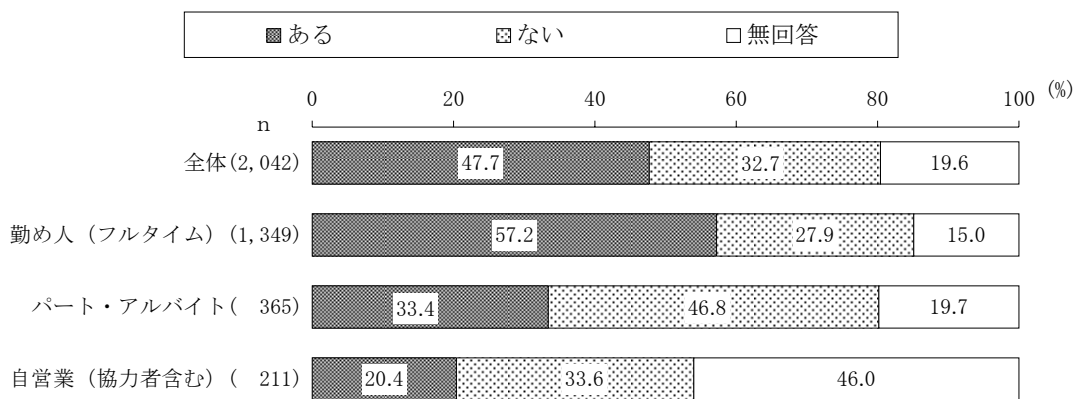
【お母さん (保護者)】



：母親の就労形態別にみた父親の育児休業制度の有無：

母親が勤め人（フルタイム）の場合、父親の育児休業制度が「ある」（57.2%）人は6割弱と、他の就労形態よりも多くなっている。母親が自営業（協力者含む）では、父親に育児休業制度が「ある」のは2割にとどまっている。（図表3-27）

<図表3-27> 育児休業制度の有無【お父さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



（「内職」 n=4 省略）

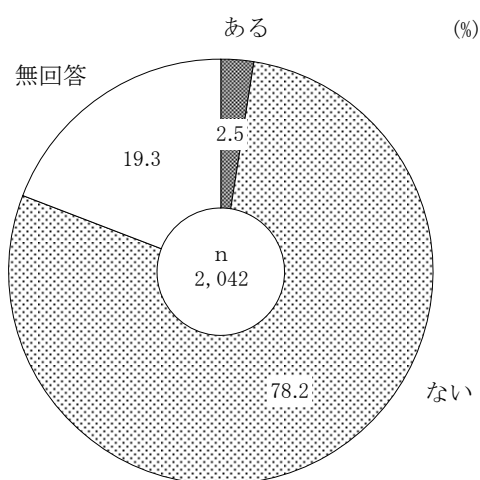
⑨育児休業取得の有無

: 全体 :

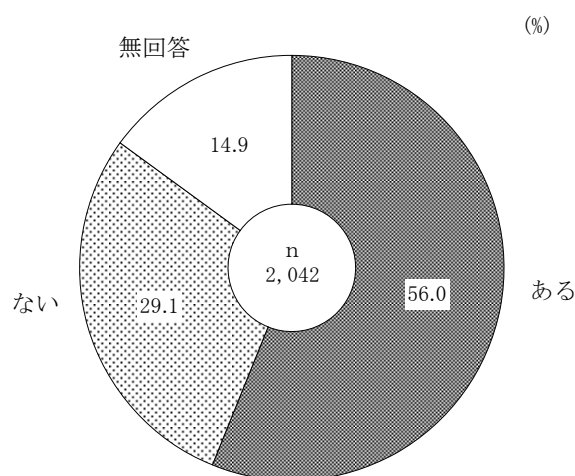
会社等に務めている人に対して育児休業取得の有無を聞いたところ、父親については、育児休業を取得したことが「ある」人は 2.5%と少数であり、「ない」(78.2%) 人が8割近くであった。勤務先に育児休業制度があっても(図表3-26)、実際に利用されているケースは少ないことを示している。これに対し、母親は、育児休業取得の経験が「ある」という回答が56.0%と半数以上であり、「ない」(29.1%) 人の方が少なかった。(図表3-28)

<図表3-28> 育児休業取得の有無(単一回答) / 全体

【お父さん(保護者)】



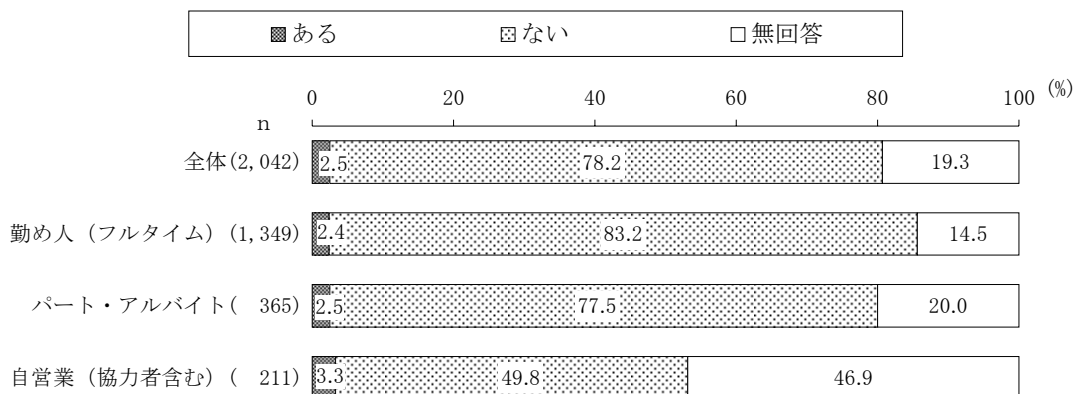
【お母さん(保護者)】



：母親の就労形態別にみた父親の育児休業取得の有無：

父親が育児休業を取得したことが「ある」割合は、母親の就労形態によって大きな違いはみられない。(図表3-29)

<図表3-29> 育児休業取得の有無【お父さん(保護者)】(単一回答) / 母親の就労形態別

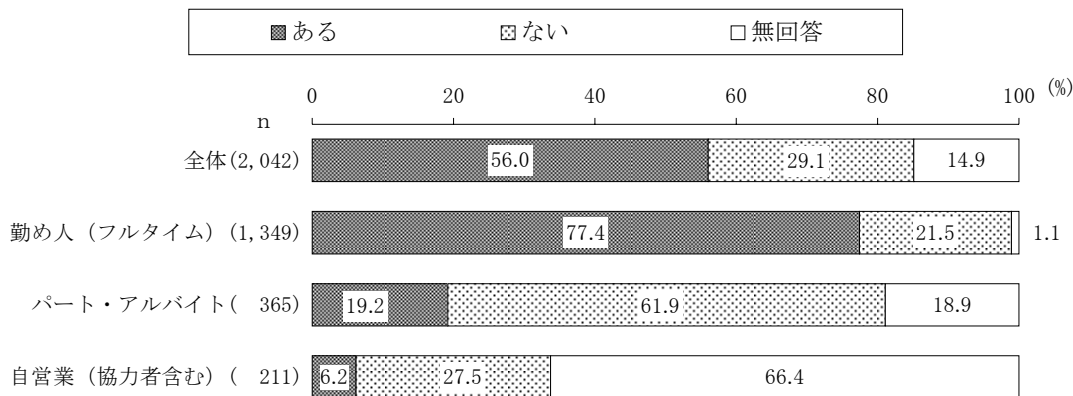


(「内職」 n=4 省略)

：母親の就労形態別にみた母親の育児休業取得の有無：

母親が育児休業を取得したことが「ある」割合は、母親が勤め人(フルタイム)で最も多く、77.4%と7割半ばを超える。一方、パート・アルバイトでは19.2%、自営業(協力者含む)では6.2%と、顕著に少ない。(図表3-30)

<図表3-30> 育児休業取得の有無【お母さん(保護者)】(単一回答) / 母親の就労形態別



(「内職」 n=4 省略)

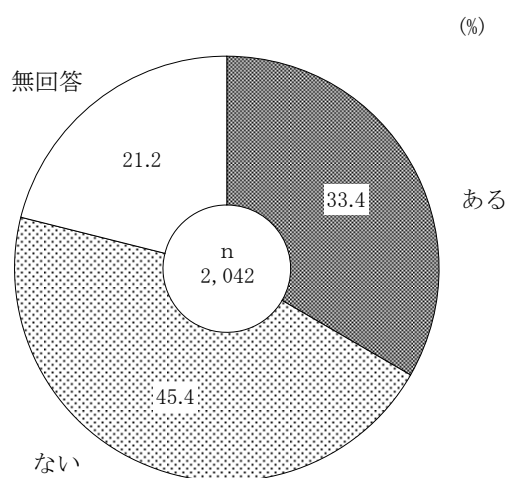
⑩育児時短制度の有無

: 全体 :

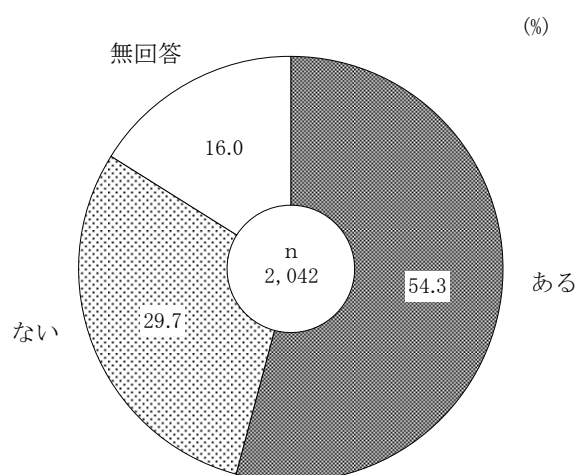
会社等に務めている人に対して育児のための勤務時間短縮制度の有無を聞いたところ、父親の勤務先に育児時短制度が「ある」という回答は33.4%で、3割強であった。母親については、育児時短制度が「ある」という回答が54.3%と半数以上であり、「ない」(29.7%)人の割合を上回った。(図表3-31)

<図表3-31> 育児時短制度の有無 (単一回答) / 全体

【お父さん (保護者)】



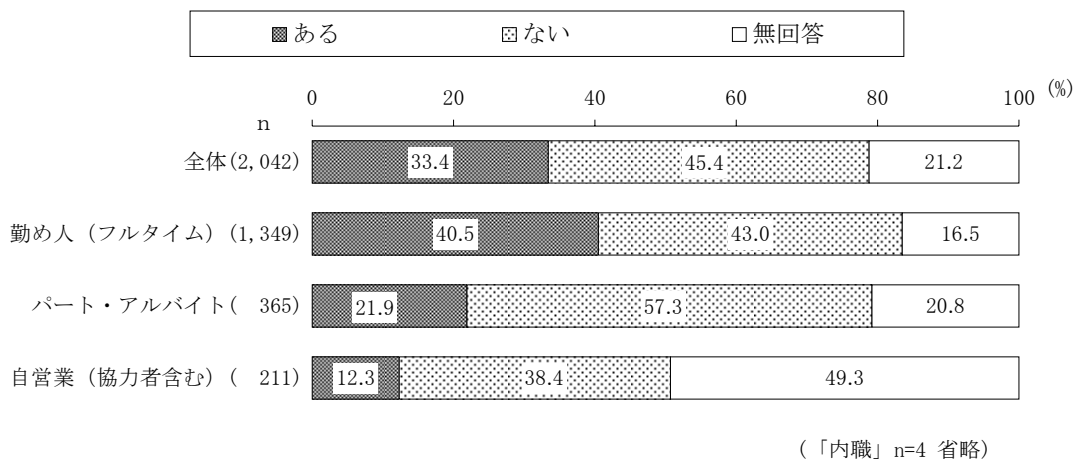
【お母さん (保護者)】



：母親の就労形態別にみた父親の育児時短制度の有無：

母親が勤め人（フルタイム）の場合は、パート・アルバイトや自営業（協力者含む）に比べ、父親の勤務先に育児時短制度が「ある」（40.5%）割合が高い傾向にある。（図表3-32）

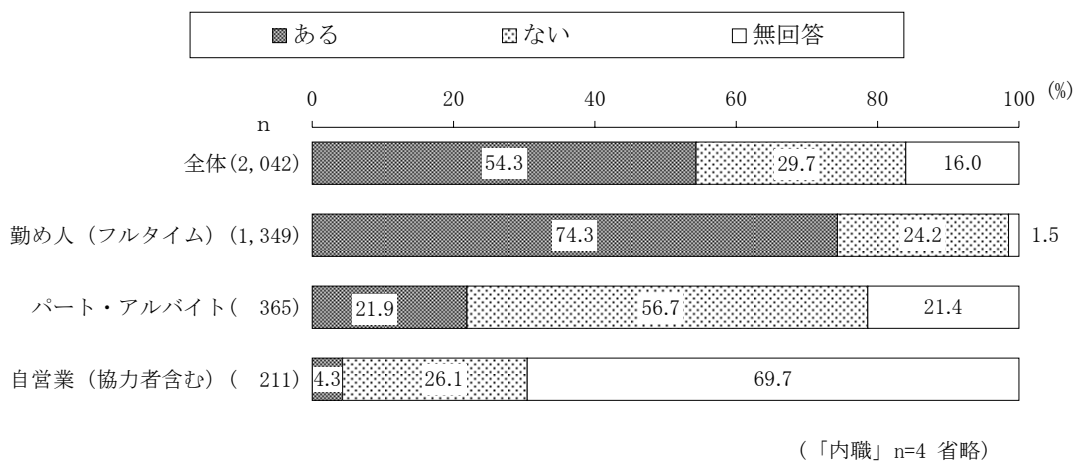
<図表3-32> 育児時短制度の有無【お父さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



：母親の就労形態別にみた母親の育児時短制度の有無：

母親の勤務先に育児時短制度が「ある」割合は、母親の就労形態が勤め人（フルタイム）で最も多く、74.3%と7割半ば近い。これに対し、パート・アルバイトでは21.9%、自営業（協力者含む）では4.3%と少ない。（図表3-33）

<図表3-33> 育児時短制度の有無【お母さん（保護者）】（単一回答）／母親の就労形態別



(3) 出産後の仕事再開時と現在の保育先との一致

◇仕事再開時の保育先が「今の所とは違う」人は約3割半ば

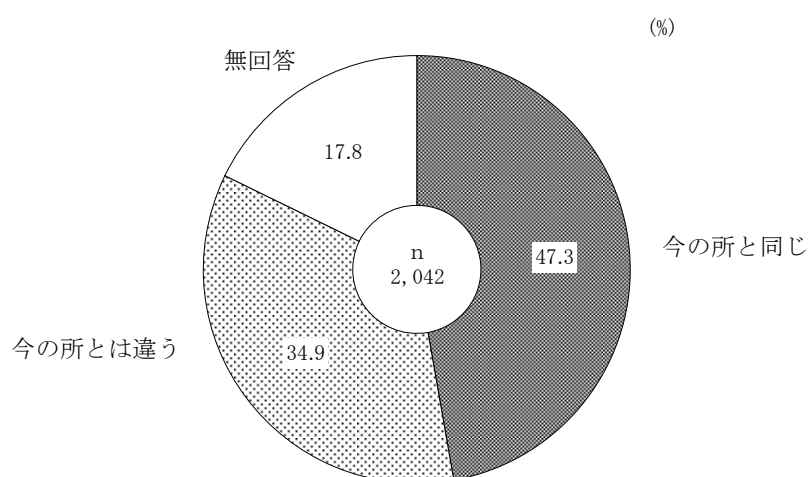
(問 20 でお母さんが 1 ～ 4 のいずれかにお答えの方で、出産前に就労していた方に)

問 22 仕事を再開する時にお子さんを預けた所は、今の所と同じですか。(○は1つだけ)

: 全体 :

出産後、仕事を再開した時の保育先が「今の所と同じ」(47.3%)という人は5割弱であった。一方、「今の所とは違う」という回答は34.9%で、3割半ば近くの人は復職後何らかの理由で保育先を変更している。(図表3-34)

<図表3-34> 仕事再開時と現在の保育先との一致 (単一回答) / 全体



注：本設問の回答には、問 20 (母親の就労形態) で [無職 (もっぱら家事を行なっている)、休職中、不存在 (別居、単身赴任含む)、その他、無回答] の回答者も含まれている。

(4) 仕事再開時の保育先

◇「認証保育所」が2割を超える

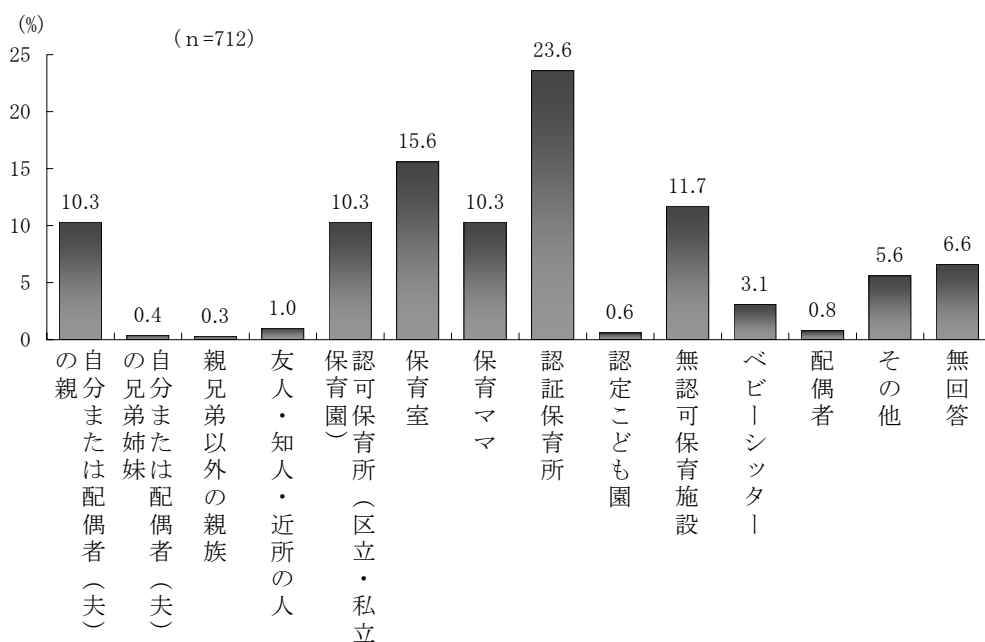
(問22で「2」とご回答の方に)

問22-1 仕事を再開する時に、お子さんをどこに預けていましたか。(○は1つだけ)

: 全体 :

仕事再開時の保育先が「今の所と違う」と答えた人に、その保育先を聞いたところ、「認証保育所」(23.6%)が最も多く、次いで「保育室」(15.6%)、「無認可保育施設」(11.7%)が続き、「自分または配偶者(夫)の親」、「認可保育所(区立・私立保育園)」、「保育ママ」が各10.3%となっている。(図表3-35)

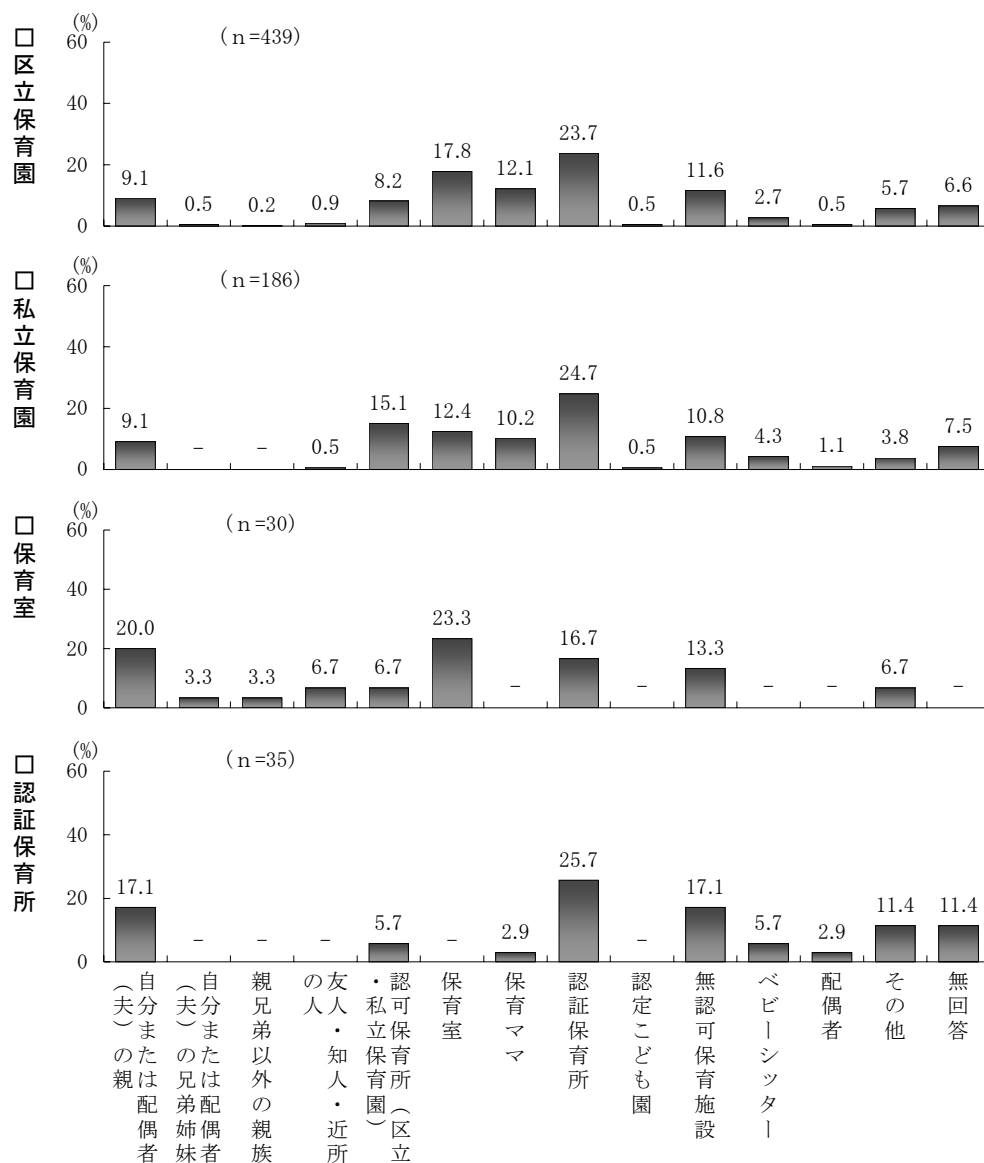
<図表3-35> 仕事再開時の保育先(単一回答) / 全体



：子どもの保育施設別にみた仕事再開時の保育先：

現在の保育施設別に、仕事再開時の保育先をみると、区立保育園、私立保育園は「認証保育所」を利用していた人が最も多く、2割強となっている。また、区立保育園の利用者は、仕事再開時に認可保育所を利用していた割合が8.2%しかいないのに対し、現在認証保育所の人、仕事再開時も認証保育所を利用していた割合が25.7%と高くなっている。(図表3-36)

<図表3-36> 仕事再開時の保育先(単一回答) / 子どもの保育施設別



(「保育ママ」 n=6、「認定こども園」 n=9、「無認可保育施設」 n=4 省略)

III 自由回答

問 23 世田谷区の子育て支援に希望することや、子育てで困っていること等がありましたら、自由にご記入ください。

世田谷区の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることについては、1,270 人から延べ 2,045 件の回答があった。

次に回答内容を整理して示す。

《保育関連》(1,227)

◎制度など(420)

- ・延長保育の充実、保育時間の延長。(149)
- ・病児・病後児保育の充実。(146)
- ・休日保育の充実。(土日祝祭日)(56)
- ・0歳児保育を拡大してほしい。(44)
- ・一時保育、緊急保育の充実。(8)
- ・障害児保育の充実。(7)
- ・保育施設の受け入れ年齢の拡大。(6)
- ・年末保育の充実。(3)
- ・育児休業の延長に伴う上の子の扱いを見直してほしい。(1)

◎入園選考など(320)

- ・待機児童を減らしてほしい。(待機児童が多い)(48)
- ・年度途中でも入園しやすくしてほしい。(48)
- ・兄弟は同じ保育園に入園させてほしい。(47)
- ・保育園に入れなくて困っている。(困った、困っている人がいる)(36)
- ・入園の選考基準に不満がある、疑問を感じる。(26)
- ・保育園の受け入れ人数を増やしてほしい。(空きが少ない)(13)
- ・入園合否の連絡時期が遅い。(10)
- ・親が休職、求職中でも入園しやすくしてほしい。(9)
- ・入園した後も両親の就労状況の確認が必要。(9)
- ・就労中でなければ入園が困難、子どもを預けなければ就労が困難という実情がある。(9)
- ・入園希望者は全て入園させてほしい。(8)
- ・第2子が生まれたときに確実に預けられるか不安。(7)
- ・妊娠中に保育園の予約ができるようにしてほしい。(6)
- ・他区、他市など隣接した地域では、相互に受け入れをしやすくしてほしい。(6)
- ・パート・アルバイト、非常勤、自由業でも常勤・正社員同様の扱いをしてほしい。(6)
- ・受け入れ最少年齢以降の子どもでも、入園しやすくしてほしい。(3)
- ・本当に必要な人が入園しているのか疑問。(3)

- ・入園選考の際、就学の人への配慮をしてほしい。(3)
- ・第2子以降の育休明けに第1子の再入園が確実にできるようにしてほしい。(2)
- ・保育室、保育ママは3歳までなのでその後の保育先が確保できるか不安。(2)
- ・低所得者や生活の維持のため就労しなくてはならない人を優先的に入園させてほしい。(2)
- ・ひとり親は現在の就労状況にかかわらず共働き世帯よりも優先して入園させてほしい。(2)
- ・入園選考の際、外勤以外の人への配慮をしてほしい。(1)
- ・両親が外勤で務めている人が優先して希望の園に入れるようにしてほしい。(1)
- ・厳しい労働条件で就労している人を優先的に入園させてほしい。(1)
- ・勤務先に産休・育休制度がなくても、出産後1歳になるまで兄弟を在園させてほしい。(1)
- ・子どもが多いと送迎で就労時間が減る、兄弟の有無や人数なども選考基準としてほしい。(1)
- ・認証保育所でも1週間の就労日数別に入園枠があるとよい。(1)
- ・転園希望者同士のマッチングを毎月してほしい。(1)
- ・認可保育所の入園申込みシステムを見直し、手続きなどを簡素化してほしい。(1)
- ・早生まれの子どもを1歳から保育園に預ける場合、不利にならないよう配慮してほしい。(1)
- ・就労時間だけでなく通勤時間も保育できない時間なので考慮してほしい。(1)
- ・家からの保育園までの距離を優先して審査基準を考慮してほしい。(1)
- ・事情で転居する場合、確実に転園できなければ職探しができない状況を考慮してほしい。(1)
- ・入院のためやむなく一旦退園したが、夏休みに長く登園しない子もいるのでおかしい。(1)
- ・開所時間が長い保育園には夜間保育を必要とする人を優先して入園させてほしい。(1)
- ・祖父祖母が存在しない人は選考基準点数を高くしてほしい。(1)

◎施設・設備など(306)

- ・保育園の増設。(保育園が少ない)(138)
- ・認可保育園の増設。(認可保育園が少ない)(55)
- ・現在の保育施設に満足、感謝。(26)
- ・保育園の建物や設備を改善してほしい。(18)
- ・認定こども園、幼保一体型施設を増やしてほしい。(13)
- ・園に不満。(7)
- ・保育施設の地域差を解消してほしい。(6)
- ・家や職場の近くにほしい。(6)
- ・園庭がない、園庭が狭い。(5)
- ・施設の防犯管理、セキュリティーを充実させてほしい。(5)
- ・駅の近くにほしい。(4)
- ・小規模保育園の大規模化(定員増)は、しないでほしい。(3)
- ・送迎サービスがあるとよい。(3)
- ・認証保育所は3歳以上になると区立保育園への転園が増え、同年齢児が少なくなる。(2)
- ・定員と施設のバランスが悪い。(2)
- ・学校の空き教室や校庭を有効利用するとよい。(2)
- ・駐車スペースを確保、整備してほしい。(2)
- ・施設の衛生状態に問題がある。(1)

- ・蚊が多い、虫に刺される。(1)
- ・周辺環境がよくない。(1)
- ・保育施設内の写真などを区のホームページで確認できるとよい。(1)
- ・休日も保育園の園庭を開放してほしい。(1)
- ・新園を開設する時は、利用者やそこで働く保育士の意見を取り入れるべきである。(1)
- ・新園を開設する時は、4月からにして欲しい。(1)
- ・施設の環境、保育士の質などが整っていない状態で新設・増設をしないでほしい。(1)
- ・子どもが3歳までは保育室の規模が適しており、4歳以上は団体保育の施設がよい。(1)

◎保育士や職員など(94)

- ・保育者の人数を増やしてほしい。(保育者が少ない) (21)
- ・保育者の待遇を改善してほしい。(21)
- ・保育者の質の向上。(16)
- ・保育者に不安・不満。(15)
- ・保育ママが年休の時の代替保育先がない、保育ママの休暇が多い。(6)
- ・保育者に満足、感謝。(5)
- ・保育者の入れ替わりが多い。(あまり異動しないでほしい) (3)
- ・会話、連絡帳などで保護者と保育士とのコミュニケーションを多くしてほしい。(2)
- ・男性の保育者を増員してほしい。(2)
- ・同じ子育て世代の保育士を配置してほしい。(1)
- ・保育者によって対応や保育の質に差がある。(1)
- ・保育園に看護師が在勤しているとよい。(1)

◎保育内容・運営など(75)

- ・保育内容の充実。(16)
- ・施設の種類により保育の質に差がある。(13)
- ・保育園にも幼稚園のような教育が必要。(12)
- ・保育行事は土日がよい、土曜保育を行っている施設は行事を保育日以外にしてほしい。(7)
- ・ふとんのシーツ替え、カバー掛けが負担。(4)
- ・シーツ、布団カバーなどの規格を統一してほしい、園で購入できるようにしてほしい。(2)
- ・各園の特色を出してほしい、園の保育理念がわかりにくい。(2)
- ・園長が変わるたびに保育方針が変わる。(2)
- ・子供の個性を尊重した保育を望む。(2)
- ・保育園近隣の方々へのケアなどに努めてほしい。(2)
- ・行事の充実。(1)
- ・園の保育方針に納得がいかない。(1)
- ・保育ママに保護者参観日がほしい。(1)
- ・異なる年齢の子どもを一緒に保育しないでほしい。(1)
- ・異なる年齢の子どもとの交流を増やしてほしい。(1)

- ・同年代の子どもとの交流の場を増やしてほしい。(1)
- ・遊び道具は保育人数分用意してほしい。(1)
- ・伝染病にかかった際の登園の基準が不明瞭。(1)
- ・昼寝をせずに保育するなどフレキシブルな対応をとってもらいたい。(1)
- ・主治医が処方した薬は、服用期間にかかわらず保育園でも対応してほしい。(1)
- ・緊急時のお迎えは小学生の兄弟でも対応してほしい。(1)
- ・園内での子ども様子を写した写真の販売を再開してほしい。(1)
- ・子どもの服装をジャージなどの制服にしてほしい。(1)

◎給食関連(12)

- ・給食、おやつを充実してほしい。(4)
- ・食物アレルギーへの対応を充実させてほしい。(2)
- ・アレルギー対応の打ち合わせが平日にあるのは負担が大きい。(1)
- ・保育園では食物アレルギー対応があるが、就学後も支援を充実させてほしい。(1)
- ・給食の献立表だけでなく、レシピも紹介してほしい。(1)
- ・保育園で夕飯の販売があるとよい。(1)
- ・給食を外部委託せず園内調理を継続してほしい。(1)
- ・宗教に対応した給食にしてほしい。(1)

《幼稚園関連》(13)

- ・幼稚園でも延長保育をしてほしい。(7)
- ・幼稚園の預かり保育の拡大。(4)
- ・幼稚園で夏休み期間も保育をしてほしい。(1)
- ・幼稚園児でも親が就労した場合は、病児保育室を利用できるようにしてほしい。(1)

《その他の保育施設・保育支援》(142)

- ・就労以外の目的でもすぐに預かってくれるところがあるとよい。(通院、美容院、リフレッシュなど)(37)
- ・就労以外の日でも現在通っている保育施設で預かってほしい。(22)
- ・ベビーシッターや家事ヘルパーなどの充実。(20)
- ・ふれあい子育て支援制度の充実。(16)
- ・産前産後支援制度(さんさんサポート)の充実。(使い勝手、対象期間など)(12)
- ・ファミリーサポートサービスの充実。(9)
- ・ほっとステイ(子育てステーション)の充実。(8)
- ・杉並区のような子育て支援券があるとよい。(7)
- ・地域の高齢者を活用した一時預かりサービスがあるとよい。(3)
- ・区の助成による家政婦利用可能期間を就学前まで延長してほしい。(2)
- ・多胎育児のサポートを充実してほしい。(1)

- ・産後の母親に対するケアを手厚くしてほしい。(1)
- ・近くに親や親戚がいない家庭の支援施設をつくってほしい。(1)
- ・他区のファミリーサポートに相当する制度の有無がわからない、統一名称がよい。(1)
- ・地域サービスを充実させても、地域とのつながりが薄く忙しいので利用しにくい。(1)
- ・保育園や小学校に迎えに行き、親の帰宅まで預かってくれるサービスがあるとよい。(1)

《保育料について》(98)

- ・保育料の軽減。(保育料が高い) (52)
- ・認証保育所の保育料の引き下げ。(13)
- ・世帯所得によって保育料が決まる仕組みに不満、公平ではない。(13)
- ・認可保育所と認証保育所との保育料格差が大きい。(5)
- ・所得に関係なく保育料を一定にしてほしい、所得による保育料の差が大き過ぎる。(3)
- ・受けるサービスに応じて保育料を支払うしくみ(応益負担)に賛同。(3)
- ・保育料未納者に対して、退園や兄弟の入園を認めないなどの措置をとってほしい。(3)
- ・所得によって保育料が決まる仕組みは納得できる。(1)
- ・休日保育料を収入に応じて割引してほしい。(1)
- ・保育料のクレジット払い、年一括払いの割引制度があればよい。(1)
- ・病児保育料も所得による応能負担としてほしい。(1)
- ・病児保育料の支払い方法が窓口のみ対応なので不便。(1)
- ・区立保育園を民営化せずに維持するためなら応能負担で保育料値上げもやむを得ない。(1)

《健康診断など医療について》(55)

◎健康診断など(33)

- ・予防接種や検診を土日、または時間外にも受けられるようにしてほしい。(28)
- ・予防接種や検診をどこでも受けられるようにしてほしい。(4)
- ・予防接種や検診の案内をもう少し大きく広報した方がよい。(1)

◎医療費補助など(12)

- ・予防接種の無料化、補助の拡大。(5)
- ・出産費用を援助してほしい。(通院費、入院費、妊婦検診費など) (4)
- ・区の医療費補助はよい。(感謝している) (3)

◎医療体制・施設・設備など(9)

- ・産科医療施設の充実。(5)
- ・休日・夜間の緊急医療体制の充実。(2)
- ・小児科の充実。(少ない) (2)

◎その他(1)

- ・保育園で保育専門医に月何回か相談できる時間があると相談しやすく、安心感がもてる。(1)

《経済的支援》(77)

◎保護者負担軽減補助金について(55)

- ・保育料補助の拡大をしてほしい。(29)
- ・所得によって保育料補助額が決まる仕組みに不満、公平ではない。(9)
- ・2人または3人以上の子供を持つ家庭に費用の援助をしてほしい。(5)
- ・ベビーシッターや家事支援サービスの利用に補助金を出してほしい。(4)
- ・税制面で優遇してほしい。(2)
- ・所得によって保育料補助額が決まる仕組みは納得できる。(1)
- ・保護者への保育料補助よりも施設に対する助成を拡大してほしい。(1)
- ・補助金相当額を最初から保育料から差し引いて支払う仕組みにしてほしい。(1)
- ・一時保育利用にも保育料の補助をしてほしい。(1)
- ・出産育児一時金の増額。(1)
- ・子供乗せ自転車の制度ができて買い替える場合は、区から費用の助成がほしい。(1)

◎児童手当について(22)

- ・児童手当の所得制限はなくしてほしい。(10)
- ・児童手当を増額してほしい。(減額は困る)(8)
- ・児童手当の支給期間の延長。(2)
- ・児童手当の支給基準に満たない場合の経済的支援を望む。(1)
- ・同居している親族の年収でもらえない手当がある。(1)

《子どものための施設の整備》(124)

◎公園などについて(17)

- ・公園の整備。(衛生面、遊具類など)(5)
- ・公園を増やしてほしい。(5)
- ・子どもの安全な遊び場所を確保してほしい。(5)
- ・雨の日に遊べるような室内の施設があるとよい。(2)

◎児童館について(5)

- ・児童館の設備や行事の充実。(3)
- ・児童館が毎週日曜日にも開いているとよい。(1)
- ・児童館を利用した一時保育の実施があるとよい。(1)

◎学童保育など就学後の保育について(98)

- ・学童保育（新 BOP）の時間を延長してほしい。（時間が短い）(52)
- ・学童保育（新 BOP）の充実。(21)
- ・小学校就学後は放課後の保育が心配、就労を継続できるよう支援してほしい。(14)
- ・学童保育だけでは不十分である。(5)
- ・学童クラブの年齢枠を拡大してほしい。(2)
- ・就学後、仕事をしながら PTA や学校行事に参加できるか不安。(1)
- ・小学校 4 年以上の子どもが夏休みに過ごせる場所、仕組みを作ってほしい。(1)
- ・保育サービスと学童保育サービスの連携を望む。(1)
- ・学童保育の見直しや新たな制度を検討すべきである。(1)

◎その他(4)

- ・0 歳児を対象とした交流の場を地域に設けてほしい。(3)
- ・羽根木公園や梅ヶ丘のプールがなくなって残念。(1)

《保育行政について》(198)

◎保育行政一般(147)

- ・区立保育園の民営化に不安がある、民営化に反対。(53)
- ・保育室に対する助成を増やしてほしい。（削減しないでほしい）(15)
- ・区の子育て支援は充実している、満足である。(13)
- ・保育サービスは営利事業になじまない、区が主体となって充実させてほしい。(12)
- ・区は民間の保育施設をもっと支援してほしい。（施設の整備や人員体制など）(7)
- ・認証保育所の増設や保育室の認証保育所への転換に反対。(6)
- ・利用申込みなどの手続きを平日以外でも受け付けてほしい。(5)
- ・区立保育園の民営化に賛成、民営化を進めてほしい。(4)
- ・過度の子育て支援サービスは不要。(4)
- ・保育サービスは民間がもっと参入した方がよい。(3)
- ・区立保育園の民営化にあたっては、保育の質が低下しないよう配慮・監視してほしい。(3)
- ・保育ママの質に疑問、保育ママに対して指導、監査してほしい。(3)
- ・保育園や子育て支援の対応をもう少し柔軟にしてほしい。(2)
- ・区の保育行政に不満。(2)
- ・保育ママを減らさないでほしい。（増やしてほしい）(2)
- ・育児も仕事もバランスよくできる保育行政に期待。(2)
- ・子どもと親の年齢に応じて中学、高校、大学まで息の長い支援を希望。(1)
- ・保育施設の運営や制度に第三者の評価システムが必要。(1)
- ・施設（運営）は民間、職員（サービス）は区からという保育園を考えてはどうか。(1)
- ・入園申請書の書式を自営業の就労形態にも対応するように改善してほしい。(1)
- ・区の支援にはあまり期待していない。(1)

- ・現在の子育て支援を縮小することなく、拡充に向けて努力してほしい。(1)
- ・子育て支援のトータル窓口を設けてほしい。(1)
- ・保育園に対してセキュリティーやより良い保育のために区から予算が増えるとよい。(1)
- ・就労とは関係なく保育施設を利用することができるのと潜在的な労働力が掘り起こせる。(1)
- ・ある程度の応益負担は許容するので、保育サービスの選択肢を増やしてほしい。(1)
- ・保育施設の設置基準にハード面だけでなく、保育内容などサービス面も含めてほしい。(1)

◎子育て相談について(7)

- ・子育て相談窓口の充実。(5)
- ・子育て相談等の開催を休日や夜間などにも実施して欲しい。(1)
- ・相談窓口の連絡先を分かりやすくしてほしい。(1)

◎子育てに関する催し・情報提供など(34)

- ・親同士の交流の機会、場所を設けてほしい。(6)
- ・子ども向けのイベント情報などを提供してほしい。(2)
- ・ベビーシッターについての情報を得たい。(2)
- ・区の子育て支援サービスの内容がわからない、もっと周知してほしい。(2)
- ・就学前に小学校に関する情報を知りたい。(集団登校の状況など)(1)
- ・産後の両親学級を作してほしい。(1)
- ・隣接した他市区住民でも子育てステーションを利用できるようにしてほしい。(1)
- ・双子サークルがあるとよい。(1)
- ・保育園の地域交流に関する情報(日時、内容)が一覧できるようにしてほしい。(1)
- ・子育てセミナー、イベントは平日以外にも開催してほしい。(1)
- ・園以外での子供の情報が入るようにしてほしい。(1)
- ・公園施設などを利用した無料イベントはとても助かっている。(1)
- ・区のホームページで保育園の空き状況と待機児童数を表示してほしい。(1)
- ・各保育園のさまざまな情報を載せたガイド誌などがあるとよい。(1)
- ・区でどのような対応をしてもらえるのか知らないなので、冊子などを送ってほしい。(1)
- ・出産を扱う病院などに保育園に関するパンフレットが置いてあるとよい。(1)
- ・情報を分かりやすく伝えてほしい。(1)
- ・「世田谷区子ども計画」の内容が分からない。(1)
- ・子育て支援サービスにどのようなものがあるのかよく分からない。(1)
- ・情報を得られる環境を整えてほしい。(1)
- ・保育園から幼稚園への転入に関する情報をもっとほしい。(1)
- ・地域の子育てサポートサービスの内容と告知を充実させてほしい。(1)
- ・預け場所のインフォメーションを充実させてほしい。(1)
- ・もっと情報提供してほしい。(1)
- ・認可保育園に入れない場合はどのようにしたらよいのか説明した文書があるとよい。(1)
- ・働く女性が産休に入ったら、復職の意志を確かめて近くの保健所を教えてください。(1)

◎区職員について(10)

- ・区の職員の対応が事務的、悪い。(よくしてほしい) (8)
- ・区の職員の対応がよかった。(2)

《子育て支援について》(74)

◎子ども・育児に対する考え方(23)

- ・長時間保育等は子どもの成長への影響や、保護者の労働条件悪化の点で好ましくない。(9)
- ・社会や地域全体で子育てを支援してほしい。(8)
- ・「育児は女性がすべき」というような性別役割分担の意識をもっとなくしてほしい。(2)
- ・母乳育児への理解と協力を得たい。(1)
- ・仕事を理由に子育てを放棄する親を行政が増やさないようにすることを望む。(1)
- ・子育てを母親ばかりが負う状況をサポートするような施策は望まない。(1)
- ・男性も家事や育児に協力する社会になってほしい。(1)

◎ひとり親家庭への支援(7)

- ・ひとり親家庭への経済的支援の充実。(3)
- ・ひとり親家庭に対する支援の充実。(3)
- ・母子手当での支給の範囲を離婚前のひとり親にも広げるよう検討してほしい。(1)

◎働く親への支援(44)

- ・会社等勤め先が従業員の育児時間を確保する体制を整えてほしい。(13)
- ・会社等勤め先が従業員の育児時間を確保するよう行政が支援、働きかけてほしい。(12)
- ・行政が父親の育児参加を促す方策を考えてほしい。(4)
- ・育児時短制度の対象年齢を引き上げてほしい。(3)
- ・就労支援をしてほしい。(企業情報の提供など) (3)
- ・働く親が子育てしやすい環境作りをしてほしい。(3)
- ・市区内での子育て支援に偏らず、区外で就労している親への配慮もほしい。(1)
- ・働く女性のサポートをより充実してほしい。(1)
- ・働く女性の負担が大きすぎる。(1)
- ・シングルマザーの雇用を支援してほしい。(1)
- ・男性の出産支援休暇取得をアピールしてほしい。(1)
- ・夫婦の家庭でのあり方や、家事・育児スキルについて各人の自己改革が必要である。(1)

《行政一般》(16)

- ・駅などの公共施設にエレベーターや、授乳、おむつ替えのスペースを増やしてほしい。(7)

- ・道路の整備。(道幅、車両通行規制、電柱など) (3)
- ・子育てに十分な広さの住居に住めるような支援をしてほしい。(2)
- ・区民税を育休明けまで先送りにしてほしい。(1)
- ・通園路での歩行喫煙、自転車喫煙を規制してほしい。(1)
- ・子供乗せ自転車の開発や貸出制度を早期に実現してほしい。(1)
- ・地域の高齢化と治安の悪さが不安、小さな子供達が安心して過ごせる環境でない。(1)

《その他》(21)

◎アンケートについて(10)

- ・アンケートを行うことによってどの程度改善されるのか(改善されたか)疑問。(5)
- ・このアンケートの内容に疑問。(2)
- ・このようなアンケートはもっとやってほしい。(1)
- ・紙のアンケートだけでなく保護者の生の声を反映させてほしい。(1)
- ・区が行う保育サービス等の改善を促すアンケートを実施することを望む。(1)

◎子育てで困っていること(11)

- ・子どもの寝る時間が遅い。(3)
- ・子どもが反抗期で大変である、どう乗り越えるか悩む。(2)
- ・他の保護者とのつきあいで困っている。(2)
- ・子育てを自分の親に頼っているため将来に不安がある。(1)
- ・子育てに関して同居の親と価値観が違うこと。(1)
- ・配偶者が家事、育児に協力しない。(1)
- ・夫婦とも実家が離れているため、いざという時に頼れるのが配偶者のみである。(1)

IV 質問と回答（調査票）

保育サービス利用者アンケート

調査ご協力をお願い

日頃、世田谷区の保育行政の推進につきましては、ご理解、ご協力をいただきまして深く感謝申し上げます。

この調査は、世田谷区における今後の保育施設の整備や保育サービスの充実に向けた計画に利用者のご意見を反映するため、現在、保育サービスをご利用になっている方のニーズを把握することを目的としております。

お答えいただく方は、区内の区立保育園、私立保育園、保育室、保育ママ、認証保育所、無認可施設を利用している方の中から、約 3,000 人を無作為に選ばせていただきました。お答えいただきました内容につきましては、この調査目的以外には一切公表されません。また、調査結果はすべて統計的に処理され、個人を特定するものでもありません。

この調査結果を今後の保育行政に活かしてまいりますので、お忙しいところたいへん恐縮ですが、ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、世田谷区では、「世田谷区子ども計画」の見直しに向け、同時期に様々な調査を行っております。他の調査やアンケート等が重複してお手元に届いた場合は、大変お手数をおかけ致しますが、併せてご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 20 年 10 月

世田谷区 子ども部 保育課

ご記入に際してのお願い

1. お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. お答えは、あてはまる番号を○で囲んでください。
3. お答えが「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、() 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
4. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
5. お子さんは、すべて平成 20 年 4 月 1 日現在でお答えください。

※ご記入がすみましたら、恐縮ですが、アンケート用紙を添付の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、11月10日（月）までにご投函ください。

※ご記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

世田谷区 子ども部 保育課

世田谷区世田谷 4-21-27

電話 03-5432-2313

問4 封筒のあて名のお子さんを、週に何日、どれくらいの時間預けていますか。頻度と時間それぞれにお答えください。 $n=2,042(\%)$

(午前1時は0 1時、午後1時は1 3時と、2 4時間制でご記入ください。)

つだけ 頻度(○は1)	93.9		5.0		1.1	
	1 週5日以上 (仕事の日はほぼ毎日)	2 週に <input type="text"/> 日程度	3 月に <input type="text"/> 日程度		(無回答) 1.1	
時間	平均的な時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃まで					

問5 現在入園している保育施設で預けた時間後(又は預ける時間前)に、封筒のあて名のお子さんを預けていますか。(主なものに○を1つだけ) $n=2,042(\%)$

1 無認可保育施設に通っている(ベビーホテルなど)	0.6
2 ベビーシッターや家政婦に預けている	3.3
3 同居している親族(祖父母など)に預けている	4.3
4 同居していない親族や知人、近所の人に預けている	9.6
5 預けることはない	77.9 (無回答) 4.3

(問5で「1」～「4」のいずれかにご回答の方は、問5-1にお答えください。) $n=364(\%)$

問5-1 封筒のあて名のお子さんをどれくらい預けていますか。頻度と時間それぞれにお答えください。(午前1時は0 1時、午後1時は1 3時と、2 4時間制でご記入ください。)

つだけ 頻度(○は1)	26.6		69.6		3.8	
	1 週5日以上 (仕事の日はほぼ毎日)	2 週に <input type="text"/> 日程度	3 月に <input type="text"/> 日程度		(無回答) 3.8	
時間	平均的な時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃まで					

問6 封筒のあて名のお子さんが現在入園している保育施設に入るまでに、入園待機をしていたことがありますか。(○は1つだけ) $n=2,042(\%)$

1 ある	39.4	2 ない	59.5	(無回答)	1.2
------	------	------	------	-------	-----

問7 封筒のあて名のお子さんが現在入園している保育施設の志望順位はどれにあてはまりますか。(○は1つだけ) $n=2,042(\%)$

1 第一志望	65.9	2 第二志望	17.1	3 第三志望以下	15.6	(無回答)	1.4
--------	------	--------	------	----------	------	-------	-----

問8 現在お子さんが入園している保育施設を含め、今までどのような保育施設に申込みをしたことがありますか。(申し込んだすべてに○) *n = 2,042 (%)*

1	認可保育所（区立保育園）	64.0
2	認可保育所（私立保育園）	41.0
3	保育室	26.1
4	保育ママ	15.9
5	認証保育所	35.7
6	認定こども園	2.6
7	無認可保育施設（都・区の補助がない施設）	12.4
8	その他（ （無回答）	3.4 3.5

問9 封筒のあて名のお子さんが入園している保育施設に入った理由は何ですか。(あてはまる番号を、下欄に3つ、理由の大きい順に記入してください) *n = 2,042 (%)*

1	家に近いから	74.8	10	知人の紹介があったから	4.0
2	職場が近いから	13.3	11	保育料が手ごろ（安価）だったから	
3	利用する駅に近いから	26.2		15.6	
4	親戚や知人の家に近いから	4.9	12	開園時間が長かったから	13.0
5	兄弟姉妹が通園していたから	19.3	13	利用したいサービスを実施しているから	5.6
6	園の保育内容や方針に共感したから	18.5	14	空いている所が他になかったから	25.2
7	行事等に参加した時の印象が良かったから	4.9	15	以前利用した施設に年齢制限があったから	2.6
8	見学した時の印象が良かったから	30.2	16	以前利用した施設に不満があったから	2.3
9	評判が良かったから	10.1	17	その他（ （無回答）	11.8 1.2

①最も大きな理由の番号

②2番目に大きな理由の番号

③3番目に大きな理由の番号

問10 封筒のあて名のお子さんが入園している保育施設について、あなたは、日ごろどのように感じていますか。(1) から (22) までの項目それぞれについて、いずれか1つに○印をつけてください。

n = 2, 042 (%)

	はい	いいえ	なま し また は 経 験 し な い	(無 回 答)
(1) 入園している保育施設がどのような考え方で保育をしているか知っていますか (保育理念や保育方針)	87.1	12.1		0.8
(2) 日頃の保育サービスにおいて上記1の保育理念、保育方針と職員の行動が一致していますか	85.5	7.0		7.5
(3) 子ども達は保育施設で落ち着いて過ごしていると思いますか	97.1	2.1		0.9
(4) 保育士との会話、連絡帳、園だより、掲示板等で保育園からの連絡事項は十分に家庭に届いていますか	92.5	6.5		1.0
(5) 保育士との会話、連絡帳、園だより等で保育園、家庭でのお子さんの様子は十分に情報交換されていますか (内容は十分ですか)	88.3	10.8		0.9
(6) 子どもの発達に応じた保育がなされ、また担当保育士も子どもの良いところ、個性を認めてくれていると思いますか	94.5	4.4		1.2
(7) 保育士の数は十分に配置されていると思いますか	78.0	21.0		1.1
(8) 建物の広さや清潔度、設備は充分だと思えますか	62.3	36.8		0.9
(9) 保育について、あなたの意見や意向を施設に伝えることができますか	82.6	8.5	8.3	0.6
(10) 保育中の発熱など病気への対応は適切ですか	91.3	3.0	5.3	0.4
(11) 急な残業等に対し、柔軟な対応をしてくれていますか	62.3	13.1	23.9	0.7
(12) 保護者が参加する行事等は参加しやすい日程ですか	76.7	16.7	5.7	1.0
(13) 施設内で起きた事故、けがなど、その経緯、原因等について十分な説明がされていますか	80.0	7.7	11.4	0.8

	はい	いいえ	なし または 経験 がない	(無回答)
(14) 施設で出される食事はどんなものかわかるようになってい ますか (献立表以外にサンプルなどがありますか)	91.8	3.8	4.2	0.2
(15) 施設で出される食事は充実していますか	92.9	2.4	4.1	0.5
(16) 子育てに関する気がかりな点や悩みについて、気軽に相談す ることができますか	88.0	6.0	5.5	0.5
(17) 保護者のいろいろな価値観に理解を示してくれていますか	78.4	7.9	13.3	0.4
(18) 保護者からの苦情や意見について十分に話し合いをし、対応 してくれていると思いますか	68.0	7.8	23.7	0.5
(19) 行事等を通じて地域との交流は図られていますか	85.9	12.2		1.9
(20) 入園当初に受けた説明と現在の保育に違いはありませんか	91.3	7.6		1.1
(21) お子さんは楽しそうに毎日通っていますか	96.6	2.5		0.9
(22) プライバシーに対する配慮は十分にされていますか (自分が 相談したことが他の方に漏れていたりしませんか)	80.1	2.8	16.6	0.4

問11 全体的にみて封筒のあて名のお子さんが入園している保育施設に満足していますか。(○は1つ
だけ) n = 2,042 (%)

1 大変満足 している	2 満足して いる	3 普通	4 不満である	5 とても不満で ある	0.3
40.3	43.9	12.3	2.8	(無回答)	0.4

① 特に満足している点を記入してください。

② 特に不満な点を記入してください。

問 12 封筒のあて名のお子さんが現在の保育施設に入園する前に他の保育施設を利用したことがありますか。または現在兄弟姉妹が他の保育施設を利用していますか（していましたか）。
（あてはまるものに○） n = 2,042 (%)

1	封筒のあて名の子どもが過去に他の保育施設を利用していた	44.9
2	現在、封筒のあて名の子どもの兄弟姉妹が他の保育施設を利用している（していた）	15.5
3	ない	46.7
	(無回答)	1.9

（問 12 で「1」、「2」いずれか、または両方にご回答の方は、問 12-1、2 にお答えください。）

問 12-1 過去に利用した施設は以下のどれですか。（利用したすべてに○） n = 1,050 (%)

1	認可保育所（区立保育園）	20.7
2	認可保育所（私立保育園）	11.9
3	保育室	22.5
4	保育ママ	12.7
5	認証保育所	31.9
6	認定こども園	1.1
7	無認可保育施設（都・区の補助がない施設）	18.7
8	その他（	11.2
	(無回答)	0.5

問 12-2 今まで利用したなかで、あなたが、日中（普段）の保育の内容が一番よいと思った保育施設はどれですか。（○は1つだけ） n = 1,050 (%)

1	認可保育所（区立保育園）	45.5
2	認可保育所（私立保育園）	21.2
3	保育室	8.6
4	保育ママ	3.1
5	認証保育所	9.1
6	認定こども園	1.1
7	無認可保育施設（都・区の補助がない施設）	3.4
8	その他（	3.7
	(無回答)	4.1

親御さんの状況や保育に関するお考えなどについてお伺いします。

問13 あなたの世帯が、保育施設を利用する主な理由は何ですか。(○は1つだけ) $n=2,042$ (%)

1 自分と配偶者とも就労しているから	87.4	6 自分又は配偶者が病気や障害をもっているため	0.9
2 自分又は配偶者が就労することになったから	1.0	7 常時、同居親族を介護しているから	0.3
3 自分がひとり親家庭で就労しているから	7.1	8 仕事を探すため	0.2
4 出産のため	0.3	9 その他 ()	1.4
5 自分又は配偶者が学校等に在学中のため	0.5	(無回答)	0.7

問14 保育施設を申し込むにあたって、どこから情報を得ましたか。あてはまる全ての番号に○印をつけてください。 $n=2,042$ (%)

1 区役所等 (保健福祉センターや保育課等)	79.6	5 保育施設への直接の訪問	48.2
2 友人・知人	32.2	6 その他 ()	3.5
3 本・雑誌類	5.5	(無回答)	0.3
4 インターネット	43.0		

問15 主に育児している方が以下の状態の場合、お子さんを普段どこへ預けますか。(それぞれ○は1つだけ) $n=2,042$ (%)

	主に育児している方	他の配偶者	配偶者以外の親族	友人・知人	ベビーシッター	ホットステイ	保育施設 現在入園している保	他の保育施設 ()	(無回答)
(1) 主に育児している方が病気の場合	15.9	23.6	20.3	0.4	0.6	-	36.6	0.1	2.4
(2) 子どもが病気の場合	65.6	4.7	21.0	0.2	1.6	-	0.4	4.2	2.4
(3) 冠婚葬祭	26.0	23.3	29.8	1.3	1.8	0.1	12.7	0.7	4.3
(4) 美容院、買物等の私用	14.7	54.8	15.4	1.0	0.8	0.2	10.2	0.1	2.8
(5) 休養、気分転換等のリフレッシュ		51.9	23.0	1.4	1.7	0.3	12.0	0.4	9.3

問 16 今後、子どもを安心して産み育てるため、以下のことはどのくらい有効であると思われるか。1～4のいずれか1つに○印をつけてください。 n = 2,042 (%)

	有効	有効 といえ ば	ど ち ら か	で は な い	あ ま り 有 効	で は な い	全 く 有 効	(無 回 答)
(1) 保育施設を増やす	79.0	17.9		2.4		0.2		0.6
(2) 家庭と仕事の両立のため、区が会社等 勤め先の事業者を支援する	51.7	28.5		15.0		3.3		1.5
(3) 地域の中でNPOやボランティア団体 と協力して子育て支援を広げる	43.2	40.3		14.0		1.4		1.2
(4) 家族(夫など他の保護者)の育児や家 事への参加を進める	51.9	29.4		13.5		3.6		1.6

問 17 保育施設を増やす場合に、区・民間のどちらが主体となつて行なうのがよいとお考えですか。1～3のいずれか1つに○印をつけてください。 n = 2,042 (%)

1 行政(区)が主体となつて保育施設を建設するなど、区の保育施設を増やす	65.4
2 民間の保育施設を区が支援し、民間の保育施設を増やす	27.4
3 行政は規制緩和を行い、企業の自由な経済活動に任せて、民間活力により保育施設を増やす	4.7
(無回答)	2.5

問 18 あなたの保育に対する考え方をお聞きします。(A群、B群、C群の中から、それぞれ最もあなたの考えに近いと思う番号に○を1つずつ) n = 2,042 (%)

A群	保育施設の利用にあたっては、「就労支援や利便性等、仕事との両立のため、親にとって利用しやすい施設を選ぶ」と「子どもが心身ともに健やかに育つこと等、子どもの健やかな成長を促す施設を選ぶ」という2つの考えがあるとするれば、あなたはどちらをより優先しますか。	1 子どもの健やかな成長の考えもあるが、どちらかといえば、親にとっての利用しやすさ	27.3
		2 親にとっての利用しやすさもあるが、どちらかといえば、子どもの健やかな成長	61.5
		3 どちらとも言えない、わからない	10.1
B群	お子さんを預ける保育施設全体の定員は、どのくらいの規模が理想だと思いますか。(保育士と子どもの割合は各施設とも同じと考えて下さい。)	1 比較的大きな規模(30～100人程度)で集団保育を行なう施設	54.8
		2 比較的小さな規模(10～30人程度)で集団保育を行なう施設	41.7
		3 保育士等の資格者が、その自宅で家庭的な雰囲気の中で3人程度の規模で保育を行なう施設	1.6
		(無回答)	1.9

C群	保育施設の利用の条件と保育料を支払うしくみについてどのようにお考えですか。	1 親の就労等に関係なく自由に利用でき、家庭の所得に関係なく、サービスの利用に応じて保育料を支払うしくみ（より多くのサービスを受けようとするれば高負担となる：応益負担） <i>31.9</i>
		2 親の就労等の場合に利用でき、家庭の所得に応じて負担するしくみ（応能負担） <i>66.2</i> (無回答) <i>1.9</i>

問 19 区内にある様々な保育施設について、その利用の仕方や内容の違いをどの程度ご存知ですか。(○は1つだけ) *n=2,042 (%)*

	いる よく 知って	っ だ たい 知	は 聞 いた こ と	知 ら な い	(無 回 答)
(1) 認可保育所 (区立・私立保育園)	<i>59.0</i>	<i>36.6</i>	<i>2.6</i>	<i>1.3</i>	<i>0.4</i>
(2) 保育室	<i>21.7</i>	<i>43.7</i>	<i>26.3</i>	<i>7.5</i>	<i>0.7</i>
(3) 保育ママ	<i>19.9</i>	<i>45.7</i>	<i>28.3</i>	<i>5.3</i>	<i>0.8</i>
(4) 認証保育所	<i>24.5</i>	<i>45.2</i>	<i>23.6</i>	<i>6.0</i>	<i>0.7</i>
(5) 認定こども園	<i>6.8</i>	<i>19.5</i>	<i>39.4</i>	<i>33.5</i>	<i>0.7</i>

親御さんの就労状況についておうかがいします。それぞれ該当する欄へご記入ください。

問20 お子さんの親御さん等の就労形態は、次のどれにあたりますか。(現在、産前産後休暇・育児休業中の場合は休業前の勤務形態をご記入ください。)(○はそれぞれ1つずつ)

n = 2,042 (%)

お父さん (保護者)		お母さん (保護者)	
1 勤め人 (フルタイム)	76.0	1 勤め人 (フルタイム)	66.1
2 パート・アルバイト	0.9	2 パート・アルバイト	17.9
3 自営業 (協力者含む)	14.0	3 自営業 (協力者含む)	10.3
4 内職	—	4 内職	0.2
5 無職 (もっぱら家事を行なっている)	0.0	5 無職 (もっぱら家事を行なっている)	1.1
6 休職中	0.1	6 休職中	0.6
7 不存在 (別居、単身赴任含む)	4.4	7 不存在 (別居、単身赴任含む)	0.3
8 その他 ()	0.6	8 その他 ()	2.4
(無回答)	3.9	(無回答)	1.1

問21 一週間の就労日数、就労状況についてお答えください。(産休・育休中の場合は休業前の状態をお答えください。)(○はそれぞれ1つずつ)

n = 2,042 (%)

(②勤務時間→午前1時は0 1時、午後1時は1 3時と、24時間制でご記入ください。)

	お父さん (保護者)	お母さん (保護者)
①週のうち働く日数	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
②勤務時間 (定時)	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃まで	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃まで
③残業の時間と回数	一日平均 <input type="text"/> 時間 週平均 <input type="text"/> 回	一日平均 <input type="text"/> 時間 週平均 <input type="text"/> 回
④土曜日は仕事をしますか	1 毎週する 25.9 2 月2~3回する 21.3 3 月1回する 11.8 4 毎週休み 31.5 (無回答) 9.5	1 毎週する 11.6 2 月2~3回する 14.9 3 月1回する 11.1 4 毎週休み 57.7 (無回答) 4.6

⑤日曜日や祝祭日に仕事をしますか	<p>1 いつもする 14.2</p> <p>2 ときどきする 41.8</p> <p>3 ほとんどしない 19.4</p> <p>4 まったくしない 14.4</p> <p>5 その他 () 1.9 (無回答) 8.4</p>	<p>1 いつもする 3.8</p> <p>2 ときどきする 22.7</p> <p>3 ほとんどしない 21.7</p> <p>4 まったくしない 46.2</p> <p>5 その他 () 2.1 (無回答) 3.5</p>
⑥年末はいつまで仕事をしますか	<p>1 27日以前から休み 4.9</p> <p>2 28日まで 32.7</p> <p>3 29日まで 21.7</p> <p>4 30日まで 16.5</p> <p>5 大晦日まで 14.0 (無回答) 10.2</p>	<p>1 27日以前から休み 11.6</p> <p>2 28日まで 38.9</p> <p>3 29日まで 22.4</p> <p>4 30日まで 13.9</p> <p>5 大晦日まで 7.7 (無回答) 5.5</p>
⑦就労の動機は何ですか	<p>1 生活の維持のため 74.2</p> <p>2 生活の向上のため 5.5</p> <p>3 自己実現のため 8.5</p> <p>4 その他 () 1.1 (無回答) 10.6</p>	<p>1 生活の維持のため 56.5</p> <p>2 生活の向上のため 23.0</p> <p>3 自己実現のため 12.8</p> <p>4 その他 () 1.7 (無回答) 6.1</p>
⑧育児休業制度はありますか(会社等にお勤めの方のみ)	<p>1 ある 47.7</p> <p>2 ない 32.7 (無回答) 19.6</p>	<p>1 ある 62.8</p> <p>2 ない 22.3 (無回答) 14.8</p>
⑨育児休業を取得したことがありますか(会社等にお勤めの方のみ)	<p>1 ある 2.5</p> <p>2 ない 78.2 (無回答) 19.3</p>	<p>1 ある 56.0</p> <p>2 ない 29.1 (無回答) 14.9</p>
⑩育児のための勤務時間短縮制度はありますか(会社等にお勤めの方のみ)	<p>1 ある 33.4</p> <p>2 ない 45.4 (無回答) 21.2</p>	<p>1 ある 54.3</p> <p>2 ない 29.7 (無回答) 16.0</p>

問22～問22-1は、問20でお母さんが1～4のいずれかにお答えの方で、出産前に就労していた方におうかがいします。

問 22 仕事を再開する時にお子さんを預けた所は、今の所と同じですか。(○は1つだけ)

n = 2, 042 (%)

1	今の所と同じ	47.3
2	今の所とは違う	34.9
	(無回答)	17.8

(問 22 で「2」とご回答の方は、問 22-1 にお答えください。)

n = 712 (%)

問 22-1 仕事を再開する時に、お子さんをどこに預けていましたか。(○は1つだけ)

1	自分または配偶者(夫)の親	10.3	8	認証保育所	23.6
2	自分または配偶者(夫)の兄弟姉妹	0.4	9	認定こども園	0.6
3	親兄弟以外の親族	0.3	10	無認可保育施設	11.7
4	友人・知人・近所の人	1.0		(都・区の補助がない施設)	
5	認可保育所(区立・私立保育園)	10.3	11	ベビーシッター	3.1
6	保育室	15.6	12	配偶者(夫)	0.8
7	保育ママ	10.3	13	その他()	5.6
				(無回答)	6.6

問23 世田谷区の子育て支援に希望することや、子育てで困っていること等がありましたら、自由にご記入ください。

最後に全員の方に、回答を統計的に処理するため、ご家族の状況等についておうかがいします。

問24 この調査票に、ご記入いただいた方はどなたですか。(○は1つだけ) $n=2,042$ (%)

1	母親	91.6	2	父親	5.2	3	その他の保護者	0.1
							(無回答)	3.1

問25 家族構成は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ) $n=2,042$ (%)

1	両親と子ども	83.4	4	親と子どもと祖父母	5.1
2	母親と子ども	6.3	5	祖父母と孫	0.2
3	父親と子ども	0.5	6	その他 ()	1.4
				(無回答)	3.0

*家族構成とは、同一世帯として実際に生活をともにしている家族の構成のことをいいます。

問26 あなたの世帯合計の年収(税込)をお聞かせください。(○は1つだけ) $n=2,042$ (%)

1	200万円未満	3.6
2	200万円以上～400万円未満	11.5
3	400万円以上～600万円未満	16.7
4	600万円以上～800万円未満	16.4
5	800万円以上～1,000万円未満	15.7
6	1,000万円以上～1,500万円未満	21.3
7	1,500万円以上～2,000万円未満	6.9
8	2,000万円以上	4.3
	(無回答)	3.7

問27 現在どちらの地域にお住まいですか。町名を参考にして、該当する地域の番号に○をつけてください。(○は1つだけ) n = 2,042 (%)

1 世田谷地域 23.8	世田谷、若林、上馬、三軒茶屋、太子堂、野沢、下馬、三宿、池尻1-3丁目、池尻4丁目1-32番、駒沢1-2丁目、弦巻、桜、桜丘、経堂、宮坂
2 北沢地域 14.2	北沢、代沢、池尻4丁目(33番-39番)、大原、羽根木、代田、松原、梅丘、豪徳寺、赤堤、桜上水
3 玉川地域 21.4	上用賀、用賀、桜新町、新町、駒沢3-5丁目、駒沢公園、深沢、等々力、中町、玉川台、瀬田、玉川、上野毛、野毛、玉提、尾山台、玉川田園調布、奥沢、東玉川
4 砧地域 18.0	船橋、千歳台、祖師谷、砧、成城、喜多見、大蔵、砧公園、岡本、鎌田、宇奈根
5 烏山地域 12.5	北烏山、南烏山、給田、上祖師谷、粕谷、八幡山、上北沢
6 現在、世田谷区には住んでいない (無回答) 0.3 9.7	

調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。お手数ですが、添付の返信用封筒に入れて、11月10日(月)までにご投函ください。